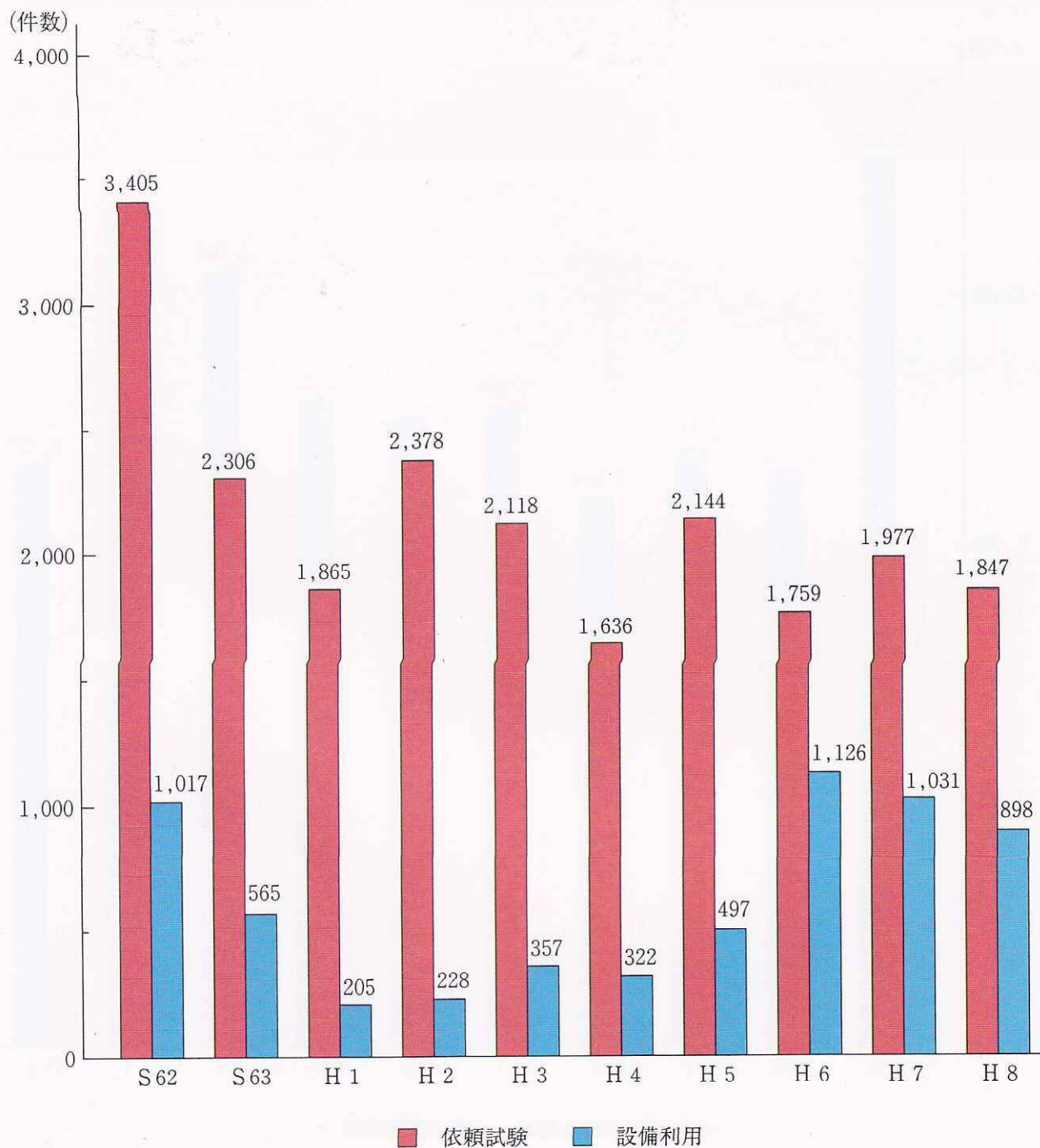


第 3 章 業 績

1. 依頼試験, 設備利用

依頼試験と設備利用の状況を年度ごとにグラフで示します。

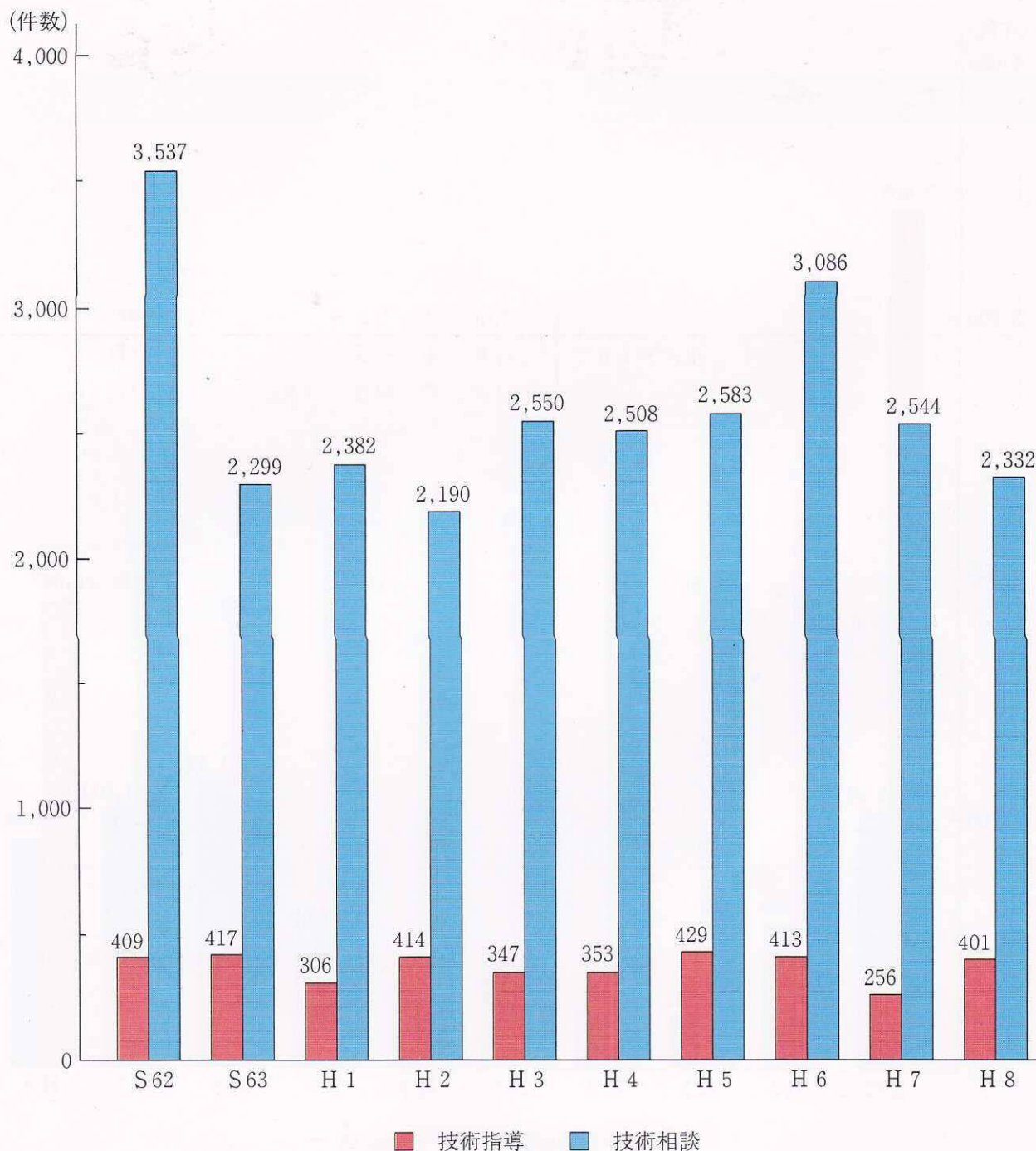
依頼試験は初年度を除き、2,000件前後で推移しています。設備利用は平成6年度から急激に増えていきます。なお、昭和62年度は前身の工業試験場等のデータも含んでいます。



2. 技術指導，技術相談

技術指導及び技術相談の状況を年度ごとにグラフで示します。

技術指導は例年，300～400件程度とほぼ一定しています。技術相談は昭和62年度と平成6年度を除き，2,500件前後で推移しています。なお，昭和62年度は前身の工業試験場等のデータも含んでいます。



3. 技術支援事業

3. 1 1日工業技術センター開催事業（平成2年度～4年度）

本事業は、公設試験研究機関を利用する機会が少ない地域を対象に技術指導・相談会を開催し、当該地域の工業技術の向上を図ることを目的として実施されました。

実施年度	開催日	開催場所
平成2年度	7月25日～27日	種子島総合センター（西之表市）
	12月4日～7日	大島紬技術指導センター（名瀬市）
平成3年度	7月16日～18日	屋久島合同庁舎（屋久町）
		屋久町役場安房支所（屋久町）
		屋久町離島開発総合センター（上屋久町）
	12月3日～5日	徳之島町農産物選果センター（徳之島町）
		徳之島町役場（徳之島町）
		和泊町研修センター（和泊町）
平成4年度	7月14日～16日	下甕村中央公民館（下甕村）
		上甕村老人福祉センター（上甕村）
	12月9日～10日	せとうち物産館（瀬戸内町）

3. 2 離島地域技術おこし事業（平成5年度～6年度）

本事業は、離島地域の産業に技術の高度化と新技術の導入による新製品開発を目指した集中的な技術支援を行い、起業化を促進することにより、地域における産業の振興を図ることを目的としています。

平成5年度は、木材工業、繊維染色、食品工業の各分野にデザインを加えたプロジェクト・チームで技術支援・調査を行いました。

平成6年度は、技術支援の他に、今までの技術支援の成果として得られた製品を展示し、地域関係者の評価を受けながら研究の成果を広く活用してもらうための成果発表会を開催しました。

技術支援・調査

実施年度	実施期間	訪問・調査先
平成5年度	10月20日	屋久杉加工協同組合（屋久町）
	～	屋久町役場
	3月16日	屋久杉製品製造業等
	8月25日	大島紬技術指導センター（名瀬市）
	～	喜界島お土産センター（喜界町）
	3月30日	泥染染色工場等

成果発表会

実施年度	開催日	開催場所
平成6年度	2月1日	本場奄美大島紬協同組合（名瀬市）
	2月8日	屋久町総合センター（屋久町）

3. 3 地域技術支援事業

本事業は、離島地域に限らず県内の地域全域に工業技術センターが持っている技術力を積極的に示し、問題点や課題を探りながら地域産業界との連携を深めることを目的としています。

平成7年度は、北薩地域を対象に工業技術センターの紹介と技術相談や巡回指導を行う一日工業技術センターを開催しました。

実施年度	開催日	開催場所
平成7年度	1月29日～30日	宮之城ひまわり館 (宮之城町)
	2月 8日～ 9日	産業振興センター (川内市)

また、平成7年度、平成8年度は中小企業課と中小企業団体中央会が実施している「1日中小企業相談所」に工業技術センターのコーナーを設置し、工業技術に関する相談を受けました。

実施年度	開催日	開催場所
平成7年度	9月12日	南薩地域地場産業振興センター (枕崎市)
	9月21日	奄美観光ホテル (名瀬市)
	9月26日	ホテル玉垣 (志布志町)
平成8年度	9月24日	ひかり別館 (宮之城町)
	10月25日	西之表市商工会館 (西之表市)
	2月18日	鹿屋商工会議所会館 (鹿屋市)

4. 試験研究

4. 1 主な研究

(1) 未利用植物染料を用いた広幅織物の試験研究

(昭和63年度～平成2年度、平成6年度～7年度)

内 容

日本の着尺業界は、生活様式の変化で消費が大きく減少したため低迷状態にあり、大島紬業界も例外ではありません。このような状況を踏まえ、ユーカリの葉、サツマイモのつる、屋久杉、葛の根などの未利用植物染料を用いて絹糸を染色し、広幅織物を試作して洋装化への展開を試みました。

また、大島紬染色加工研究会（鹿児島ハイテク研究会）と協力し、大島紬の色落ち防止処理技術の確立に努めました。

成 果

未利用植物を用いて、色素の抽出法や絹糸への染色法について研究した結果、それぞれが特徴ある色相と絹独特のしなやかさを持ち、中でもユーカリの葉を用いたものは、鮮明な色で、染着性、染色堅ろう度にも優れていることがわかりました。

そこでユーカリの葉を染色材として用いた広幅の服地を製織し、紳士用ブレザー、婦人用スーツ、ベスト等を試作し業界の新製品開発に役立てました。

また、大島紬の風合いを損なうことなく色落ちを防止する「先染絹織物の品質向上処理方法」の特許を平成6年に出願し平成9年に取得（特許第2665656号）しましたが、それに先立ち、平成7年10月2日、㈲三木染料店と県有特許出願中実施契約を締結しております。



ひとこと

長年、大島紬の草木染めの研究を行ってきましたが、その中の一つにユーカリを染色材として活用した研究があります。ユーカリは大隅半島の海岸縁に植林されており、コアラの飼料として全国の動物園に出荷されています。飼料となるのは新芽の部分だけで、多量の残渣がでることがわかりました。そこで、これの活用のため残渣を染色試験に供したところ、非常に発色性に優れ、染料としての利用価値が高いことがわかりました。この研究を通して資源の有効活用の必要性や可能性を感じることでした。（杉尾孝一）

(2) CGによるデザイン開発
—大断面集成材を用いた人道歩道橋の開発—
(平成2年度～5年度)

内 容

昨今、環境デザインに対する意識が高まり、また「人に優しい素材」として木材の価値が見直されてきていることから、地方都市鹿児島からの情報発信事例として、全国でもまだ例がない一般公道上の「木製歩道橋」の企画・デザインを行いました。デザインするに当たっては、まず利用率を向上する(渡ってもらえる)ことを念頭に、以下の基本コンセプトを設定しました。

1. 一度渡ってみたい橋

→

2. また渡ってみたい橋

→

3. いつも渡っていたい橋

成 果

コンセプトを基にイメージスケッチを起こし、最終的には下の4案に整理しました。

いずれの案も、集成材の自由曲面を特徴としており、優しく、柔らかく、なおかつ人の心に残る特徴のあるイメージを生むようなデザインを行いました。

最終的には16種類のアニメーションを制作し、それを基にアンケート調査を行いました。その結果、当歩道橋の予想利用率は、一般の歩道橋の利用率に比べ圧倒的に向上することがわかりました。



案1 たいこ橋



案2 モニュメント風



案3 つり橋風



案4 X型

(3) 微細火山ガラスを活用した機能性材料の開発及び実用化

(地域技術おこし事業)

(平成3年度～4年度)

内 容

南九州を広く覆っているシラス（火山灰土壌，主成分：火山ガラス）の工業的利用を図るため，平成3，4年度に上記テーマで地域技術おこし事業に取り組みました。この研究事業は，中小企業庁が，地方での技術開発支援の主要施策として実施したもので，当工業技術センターと県内4つの民間企業（㈱シラックスウ，スペイシーケミカル㈱，山佐木材㈱，(有)スパーサー工業）が中心となり，鹿児島大学，職業訓練大学校，九州工業技術研究所，四国工業技術研究所，森林総合研究所の支援を得て行いました。

成 果

微細化したシラスの特徴を活かして，機能性断熱皮膜の製造法，平均粒径 $20\mu\text{m}$ 以下の微粒シラスバルーンの工業的製造法，微粒シラスバルーンを用いた軽量陶磁器や軽量ファインセラミックスなどの製造法を確立し，以下の4件の特許を取得しました。現在，県内外の企業により実用化の動きが出ており，今後の展開が大いに期待されます。

特許第1971754号 「断熱皮膜の形成方法」

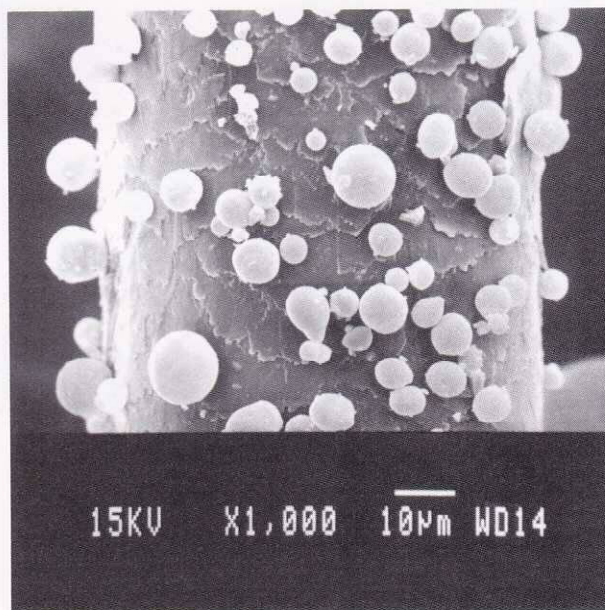
特許第2562788号 「微粒中空ガラス球状体の製造方法」

特許第2607217号 「微細空隙を有する陶磁器」

特許第2660383号 「微細空隙を有するファインセラミックス焼結体およびその製造方法」



微粒シラスバルーンを用いた軽量陶磁器



毛髪上の微粒シラスバルーン

ひとこと

シラスを $20\mu\text{m}$ 以下に微粉碎して高度利用を図ることが究極の願いでしたが，この事業によりジェットミル，振動ミルで微細化したシラスを素材として，種々の機能材料の開発がなされ，優れた研究成果と特許が取得されました。その後も執念とも言える取り組みが新型シラス発泡体の開発成功につながったと思います。

(藺田徳幸)

(4) 展開竹平板製造技術の実用化研究

(平成3年度～6年度)

内 容

県内の豊富なモウソウチクを活用して地場の竹業界の活性化を図るため、当センターでは曲面を有するモウソウチクを展開して平板を製造する技術の開発に取り組みました。

展開装置は、竹の形状を整える前処理機構、加熱機構、展開機構及び冷却機構が一体となった連続装置で、全長約8mです。その概要は半割した竹を煮沸後、本装置に投入し、外皮と内皮を一定(8mm)の厚みに剥皮し、その後周波数41.14MHzの高周波で140℃に加熱し、側圧を加えながら圧力を順次加えて展開し、その後水で冷却する機構となっています。本装置を使用すると、半割した2mの竹が加工速度1.2m/分で平板化でき、竹の用途の開拓・拡大が可能となりました。

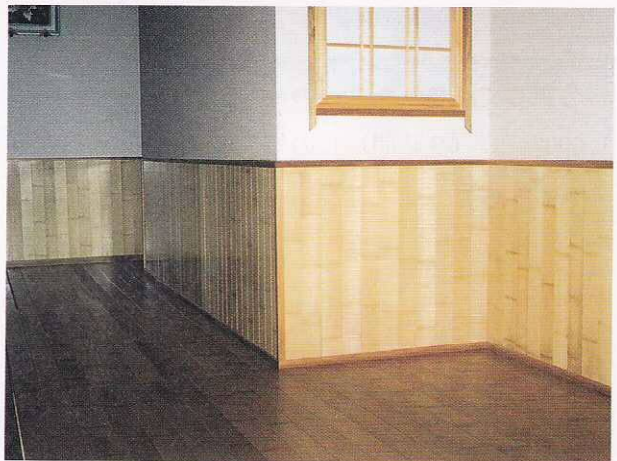
成 果

本研究の成果として特許を出願し、基本特許「長尺竹平板製造方法及び装置」(特許第2098034号)を含め、5件の国内特許を取得しました。また、中国及び台湾にも特許出願しました。

本研究成果の企業化については、平成5年6月1日(株)西中製作所と機械装置の製造権及び販売権について、また竹平板の製造権については平成6年12月12日に(有)竹の井と各々実施権許諾契約(基本特許「長尺竹平板製造方法及び装置」)を締結しました。現在、(株)西中製作所が製造した第1号機を(有)竹の井が購入し、展開竹平板を利用したフローリングや壁材等の製造・販売を行っています。



展開竹平板製造装置



竹平板利用製品

ひとこと

「竹展開平板製造技術の開発」は、私が工業技術センターに勤務して最初の仕事でした。竹の表皮は想像以上に硬く、また、節のところで割れが発生する等失敗の連続でした。しかし、試作を何回も繰り返しているうちに、また、県内外の多くの方々からの励ましを得て、どうにか成功することが出来ました。試作した竹平板展開装置から竹平板が連続的に製造出来たときの感激は忘れ得ません。この技術を更に発展させて竹産業界の振興に役立てて頂きたいものです。

(米藏 優)

(5) 焼酎原料の自動供給システムの開発

(地域人材不足対策技術開発事業)

(平成5年度～7年度)

内 容

サツマイモを主原料とする焼酎製造工程では、焼酎の仕込み時期である9～12月に、原料となるサツマイモの処理工程で多くの女性労働力が必要となりますが、女性の高齢化、他産業への流出等により必要な労働力の確保が困難な状況にあり、今後もこの傾向は続くと考えられました。このため季節性のある焼酎製造工程の自動化・省力化を図り、生産を安定させることを目的に、地域産学官が協力して、原料調整、選別加工、蒸煮の工程を一連の自動化システムとして開発することにしました。

開発目標を「サツマイモの原料調整から蒸煮までの工程の自動化システムの開発」とし、「処理能力1,000Kg/日(8時間)」としました。

開発に当たっては、鹿児島大学、国立試験研究機関、焼酎業界等からの助言をもらいつつ、産から(株)エルム、(株)西中製作所、(株)フジヤマの3社と工業技術センターの関係部(旧機械金属部、食品工業部、電子部、木材工業部)でプロジェクトを形成し、互いに密接な連携を取りながら開発研究を推進しました。

開発テーマを(1)原料調整選別システムの開発、(2)不良部除去システムの開発、(3)蒸煮システムの開発の3つに分け、テーマ毎に、要素技術開発を工業技術センターが担当し、自動化装置の試作開発を産の3社がそれぞれ分担して開発しました。

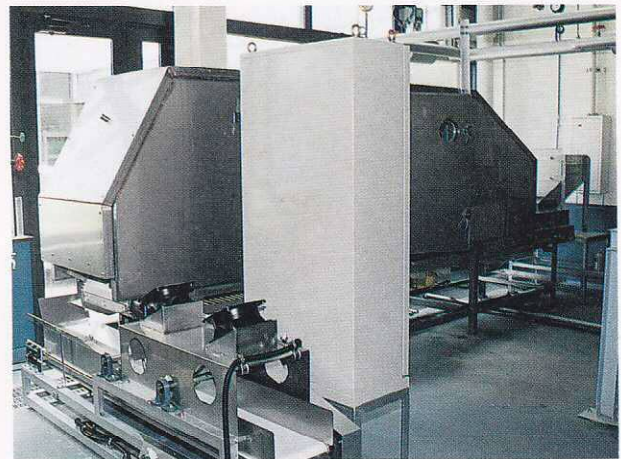
成 果

分担して開発した3つのサブシステムを1つの大きなシステムとして完成させ、目標とした「処理能力1,000Kg/日(8時間)」の処理能力を持つ「サツマイモの原料調整から蒸煮までの工程の自動化システム」として完成させ、成果を業界関係者に技術指導しました。

一部のシステムは、その後実用規模のシステムとして開発され、現在企業で稼働しています。



原料調整選別システム



蒸煮システム

ひとこと

この事業は、学会でも未解決であったサツマイモの品質検査をはじめ、数件の要素技術の開発が鍵でしたが、センター4部の研究員と企業3社の開発力を結集して、初期目標を達成できました。事業を通じて、産学官連携などによる新たなプロジェクトおこしに対する研究者の自信につながったことを実感した次第です。

(清藤純一)

(6) 新種甘藷を用いた新しい酒類の開発

(平成5年度～7年度)

内 容

サツマイモは、従来より非常食として重宝され、人間にとって有効な栄養分と機能性物質を豊富に含んでおります。また、品種も数多く、アントシアン系色素を含有する紫色のサツマイモやカロテンを含有する橙色のサツマイモなど特殊な機能を持つ品種もあります。九州農業試験場ではこれらの特殊な機能を高めた新品種を開発しました。

そこで、食品工業部ではこれら新品種のサツマイモの色に注目し、紫サツマイモから鮮やかな赤紫色のアルコール飲料の開発を行いました。

成 果

1) 発酵飲料

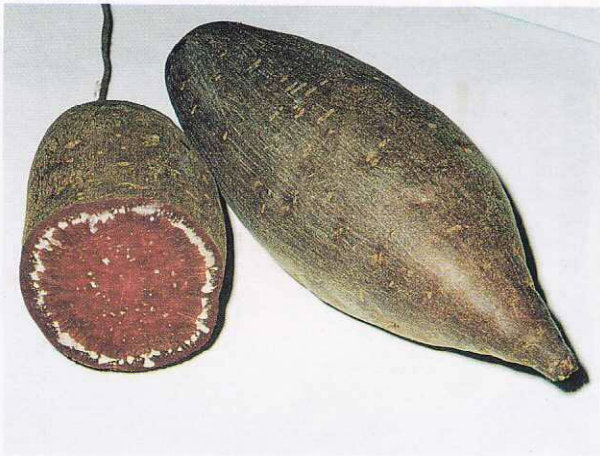
紫サツマイモの加熱処理、糖化および発酵方法を検討し、色は鮮やかな赤紫色、香味はさわやかな酸味で赤ワイン風となる発酵飲料の製造方法を開発しました。

特許第1988368号「紫イモを原料とする赤色酒類の製造法」

2) リキュール

アルコールで色素を効率よく抽出する方法と酸味、甘みなどの調味方法を検討し、淡い赤紫色の女性向けリキュールの製造方法を開発しました。

特許第1991440号「紫イモを用いたリキュールの製造方法」



紫サツマイモ



発酵飲料およびリキュール

ひとこと

昭和60年頃、いろいろな特性をもつサツマイモが市場に出まわり、世間から注目されるようになりました。我々は、この機会に新製品の開発を考えましたが、その時期、別な事業に取り組んでおり、手がつけられない状況でした。そして、事業が終了した平成2年度から、直ちに試験にとりかかりました。幸い、若い研究員も増強され、それぞれの分野で懸命に取り組み、製品化への目途をつけることができました。マンパワーの偉力を改めて実感した次第です。

(濱崎幸男)

(7) 遠隔地間制御技術の研究

—回路実装プリント基板の誤動作箇所検出システムの開発—

(平成6年度～8年度)

内 容

最近の工場では、ホストコンピュータから遠隔制御される生産設備が増加しています。これらの遠隔制御システムの場合、通信用ケーブル等に周辺の機械から発生する電磁ノイズが侵入し、誤動作するといった相談も増加しています。機器が誤動作するというのは、生産設備を制御する部分（電子部品を搭載したプリント基板）に電磁ノイズが侵入し、電子部品が破壊されたり、データが変わってしまうことが原因です。そこで、プリント基板にノイズが侵入した場合に、どの部分が電磁ノイズに対して弱いのかを解析することで、供試体の誤動作耐性に関する現状及び、対策を施した場合の対策効果を視覚化、数値化し、客観的に効率よく対策できるよう支援するシステムの開発を行いました。

成 果

プリント基板に対して、静電気許容度試験機で発生させた電磁波を局所的に加えることによって、プリント基板上の各座標における誤動作に対する耐性の強弱（誤動作電圧分布）の解析を行うシステムを開発しました。

供試体の映像と重ね合わせて表示するので、場所の特定がしやすく、電磁波を加える範囲を大中小と切り替えることで誤動作しやすい場所を効率的に絞り込むことができます。各座標における誤動作内容の情報も記録することで、納入先などで誤動作が生じた場合でも、発生した誤動作現象から誤動作原因となっている場所を容易に絞れるなどの特徴があります。

なお、このシステムについては、現在特許出願中です。



4. 2 研究テーマ

この表は、昭和63年度から平成9年度までの鹿児島県工業技術センター年報に記載されている研究テーマ及び研究者を記載したものです。なお、氏名の後の*印は、工業技術センター職員以外の研究者です。

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
昭和63年度 (1988)	1. 食品工業生産・リサイクル高度化システム技術開発 (1)自動製麺装置、自動蒸留装置開発の基礎的研究 ①麺に及ぼす製麺条件の影響について (2)廃棄物処理の基礎的研究 ①凝集性酵母による焼酎蒸留廃液処理 ②発酵促進剤としての蒸留粕の利用 しょうゆ醸造の塩水代替としての仕込み試験 加工用味噌の原料としての利用 ③イモ焼酎蒸留粕の食品素材への利用 ④焼酎蒸留廃液のメタン発酵処理	瀬戸口眞治(食) 山口 巖(食) ----- 濱崎 幸男(食) 山口 巖(食) 緒方新一郎* ----- 水元 弘二(食) 松久保好太朗(食) 水元 弘二(食) 長谷場 彰(食) ----- 長谷場 彰(食) 前田 フキ(食) 松久保好太朗(食) ----- 新村 孝善(化) 向吉 郁朗(化) 間世田春作(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	国補
	2. 技術情報データベースの構築と有効利用に関する研究	伊藤 博雅(企) 森田 春美(企) 堀切 政幸(企) 永吉 弘己(電)	
	3. 遠赤外線利用技術に関する調査研究	大迫 陽一(副) 堀切 政幸(企) 伊藤 博雅(企) 森田 春美(企) 長谷場 彰(食) 仁科 勝海(化) 中重 朗(窯) 出雲 茂人(機) 松永 哲正(電) 中村 俊一(木) 末元 好郎* 松田 健一* 小山 芳朗*	
	4. 軽工業製品における多品種生産方式に関するシステム デザインの研究	藤田 純一(デ) 恵原 要(デ)	
	5. 県産竹類の工芸的利用に関する研究 ー竹集成材および原竹材利用による複合製品とパッケージ開発ー	宮内 孝昭(デ)	
	6. 写真製版技術を応用した木竹製品等の加飾技術に関する研究	恵原 要(デ) 中村 俊一(木)	
	7. デザイン再開発に関する研究調査及び技術指導 ー地域活性化を図る製品開発事業ー	田原 健次(デ) 恵原 要(デ) 宮内 孝昭(デ) 藤田 純一(デ)	
	8. 発酵工業および一般食品工業に関する試験研究 (1)市販米酢の品質について (2)火入れおりろ過操作の難易性におよぼす要因について	水元 弘二(食) 橋口 和典* ----- 日高 修* 水元 弘二(食)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
昭和63年度 (1988)	9. 微生物の細胞融合に関する研究 (1)イモ焼酎蒸留粕のろ過性を向上する醸造用酵母の育種	瀬戸口眞治(食)	
	10. 化学工業調査研究指導	間世田春作(化) 新村 孝善(化) 向吉 郁朗(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	11. 用水中のシリカ除去法の研究	向吉 郁朗(化) 間世田春作(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	12. 未利用植物染料を用いた広幅織物の試験研究 ー未利用植物の染色材としての基礎研究ー	杉尾 孝一(化) 仁科 勝海(化) 間世田春作(化)	
	13. 草木染広幅織物の試作	杉尾 孝一(化) 仁科 勝海(化)	
	14. 窯業に関する研究調査指導 (1)薩摩焼の品質向上に関する研究 (2)粘土瓦の品質向上に関する研究 (3)窯業原料の調査と利用研究	肥後 盛英(窯) 寺尾 剛(窯) 袖山 研一(窯) 川原キクエ(窯) 中重 朗(窯) 神野 好孝(窯) 神野 好孝(窯) 中重 朗(窯) 國生 徹郎(窯)	
	15. 高機能ファインセラミックスの開発研究	藺田 徳幸(窯) 肥後 盛英(窯) 中重 朗(窯) 國生 徹郎(窯) 寺尾 剛(窯) 神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯) 川原キクエ(窯)	
	16. 機械金属工業に関する試験研究 (1)銅マトリクス中の微量成分分析に関する研究 (2)破損原因の調査研究	田中 耕治(機) 浜石 和人(機) 瀬戸口正和(機) 清藤 純一(機)	
	17. 溶射技術に関する研究	瀬戸口正和(機) 浜石 和人(機) 清藤 純一(機)	
	18. 精密熱処理技術に関する研究	浜石 和人(機) 瀬戸口正和(機) 清藤 純一(機)	
	19. 先端的新材料の精密加工に関する研究	泊 誠(機) 前野 一朗(機) 市来 浩一(機)	
	20. 腐食防食技術に関する研究	出雲 茂人(機)	
	21. 高精度金型治工具技術に関する研究	泊 誠(機) 浜石 和人(機) 前野 一朗(機) 市来 浩一(機) 清藤 純一(機)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
昭和63年度 (1988)	22. 電子応用技術に関する調査・研究	永吉 弘己(電) 松永 哲正(電) 小正 好人(電) 久保 敦(電)	
	23. マイコン応用の計測・制御技術に関する研究	永吉 弘己(電) 久保 敦(電)	
	24. 電子機器の耐ノイズ性・信頼性向上に関する研究	小正 好人(電)	
	25. プリント基板, ASICの設計技術に関する研究	久保 敦(電)	
	26. 木竹製品加工技術の試験研究指導		
	(1) 県産材のLVL(単板積層材)による利用 ーその材質と接合性能についてー	遠矢 良太郎(木) 山角 達也(木)	
	(2) スギ単板の圧密化によるLVLの材質	遠矢 良太郎(木) 山角 達也(木)	
	(3) 県産針葉樹材の単板切削試験	山角 達也(木) 遠矢 良太郎(木)	
	(4) 木製品の塗装技術向上に関する研究 ー日焼け防止塗料の利用化の検討ー	中村 俊一(木)	
	(5) 加工治工具(成型治具)に関する研究	米藏 優(木) 上原 守峰(木)	
	(6) 県産材の工芸品への利用化に関する研究	日高 富男(木)	
	27. 木材の水分管理と品質安定に係る研究	山之内清竜(木) 遠矢 良太郎(木) 山角 達也(木) 山田 式典(木)	国補
	28. 木質資源の抽出成分利用化に関する研究	森田 慎一(木)	
	29. 木製品の品質および性能評価に関する研究	福重 重人(木)	
	30. NC加工機による木製品生産技術の研究	上原 守峰(木) 米藏 優(木)	
平成元年度 (1989)	1. 食品工業生産・リサイクル高度化システム技術開発		国補
	(1) 自動製麹装置・自動蒸留装置開発の基礎的研究 ー微量成分の検索及び品質評価法の確立に関する研究ー	濱崎 幸男(食) 西元 研了(化) 瀬戸口真治(食) 山口 巖(食)	
	(2) 廃棄物処理の基礎的研究		
	① 発酵促進剤としての蒸留粕の利用	水元 弘二(食)	
	② 芋焼酎蒸留廃液上澄液の嫌気好気連続処理試験	間世田春作(化) 向吉 郁朗(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	2. 技術データベースの構築と有効利用に関する研究	伊藤 博雅(企) 森田 春美(企) 堀切 政幸(企) 永吉 弘己(電)	
	3. 産業廃棄物の有効利用に関する調査研究 ー産業廃棄物の種類および発生量の調査ー	大迫 陽一(副) 伊藤 博雅(企) 森田 春美(企) 日高 富男(企) 長谷場 彰(食) 間世田春作(化) 神野 好孝(窯) 泊 誠(機) 永吉 弘己(電) 森田 慎一(木)	
	4. 軽工業製品における多品種生産方式に関するシステムデザインの開発研究	藤田 純一(デ) 恵原 要(デ)	
	5. 県産竹類の工芸的利用に関する研究	宮内 孝昭(デ)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成元年度 (1989)	6. デザイン再開発に関する研究, 調査および技術指導	田原 健次(デ) 恵原 要(デ) 宮内 孝昭(デ) 藤田 純一(デ)	
	7. 奄美群島林業振興調査広葉樹利用開発 ー特産工芸品の開発ー	恵原 要(デ) 児浦 純大(デ)	国補
	8. 発酵工業および一般食品工業に関する試験研究 (1) エクストルージョン・クッキングによる食品素材の開発 ー2次加工用味噌の原料ー	長谷場 彰(食) 水元 弘二(食) 福田 満*(前田 フキ(食)	
	(2) リゾプス属菌を利用した焼酎製造試験	神渡 巧*(瀬戸口 眞治(食) 濱崎 幸男(食)	
	(3) 福山黒酢の品質について	水元 弘二(食) 長谷場 彰(食)	
	(4) 微生物の細胞融合に関する研究	瀬戸口 眞治(食) 濱崎 幸男(食) 山口 巖(食)	
	9. 化学工業調査研究指導	間世田 春作(化) 西元 研了(化) 向吉 郁朗(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	10. 用水中のシリカ除去法の研究	向吉 郁朗(化) 間世田 春作(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	11. 未利用植物染料を用いた広幅織物の試験研究 (1) 染色法の確立と染色堅牢度について	杉尾 孝一(化) 仁科 勝海(化) 古川 郁子(化)	
	(2) 草木染めネクタイ生地を試作	杉尾 孝一(化) 仁科 勝海(化) 古川 郁子(化)	
	12. 竹材からの機能性炭素材の研究	間世田 春作(化) 田畑 一郎(化)	
	13. 腐食防食技術に関する研究	出雲 茂人(化)	
	14. 窯業に関する研究調査指導 (1) 薩摩焼の品質向上に関する研究	肥後 盛英(窯) 寺尾 剛(窯) 袖山 研一(窯) 川原 キクエ(窯)	
	(2) 粘土瓦の品質向上に関する研究	中重 朗(窯) 神野 好孝(窯)	
	(3) 窯業原料の調査と利用研究	神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯)	
	15. 高機能ファインセラミックスの開発研究	藺田 徳幸(窯) 肥後 盛英(窯) 中重 朗(窯) 國生 徹郎(窯) 寺尾 剛(窯) 神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯) 川原 キクエ(窯)	
	16. 火山噴出物を活用した新素材の開発と実用化研究 ー微粉碎シラスの製造とその有効利用についてー	國生 徹郎(窯) 神野 好孝(窯)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成元年度 (1989)	16. 火山噴出物を活用した新素材の開発と実用化研究 ー微粉碎シラスの製造とその有効利用についてー	袖山 研一(窯)	
	17. 機械金属工業に関する試験研究 (1) ステンレス鋼の窒化処理に関する研究	浜石 和人(機) 田中 耕治(機) 瀬戸口正和(機) 清藤 純一(機)	
	(2) 金属材料微量成分の迅速分析技術に関する研究 ーアルミ合金中の微量成分分析についてー	田中 耕治(機)	
	18. 溶射技術に関する研究	瀬戸口正和(機) 浜石 和人(機) 清藤 純一(機)	
	19. 材料加工技術の高度化研究 (1) セラミックスの研削加工について	泊 誠(機) 前野 一朗(機) 市来 浩一(機)	
	(2) 純モリブデンの切削機構について	市来 浩一(機)	
	20. 金型の自動設計製作技術の研究	泊 誠(機) 前野 一朗(機) 市来 浩一(機)	
	21. 電子応用技術に関する調査・研究	永吉 弘己(電) 松永 哲正(電) 久保 敦(電) 尾前 宏(電)	
	22. マイコン応用の計測・制御技術に関する研究	永吉 弘己(電) 久保 敦(電) 尾前 宏(電)	
	23. 電子機器の耐ノイズ性・信頼性向上に関する研究	尾前 宏(電)	
	24. プリント基板, A S I C の設計技術に関する研究	久保 敦(電)	
	25. 木竹製品加工技術の試験研究指導 (1) 防虫処理した竹材の集成化と強度性能	遠矢 良太郎(木) 米藏 優(木) 山田 式典(木) 中村 俊一(木)	
	(2) 木竹製品の塗装技術向上に関する研究 ー遠赤外線乾燥機と紫外線乾燥機の利用ー		
	26. 木材の水分管理と品質安定に関する研究	山之内清竜(木) 遠矢 良太郎(木) 山角 達也(木) 山田 式典(木)	
	27. 木質資源の抽出成分利用化に関する研究	森田 慎一(木)	
	28. 木製品の品質及び性能評価に関する研究	福留 重人(木) 山角 達也(木)	
	29. N C 加工機による木製品生産技術の研究 ー竹展開装置の木型製作ー	上原 守峰(木) 米藏 優(木)	
	30. モウソウチク材の展開による平板製造技術の開発	米藏 優(木) 上原 守峰(木) 遠矢 良太郎(木) 山之内清竜(木)	国補
	31. シラス等との複合による木質系難燃材の開発研究	遠矢 良太郎(木) 山角 達也(木) 森田 慎一(木) 中村 俊一(木)	
	32. 奄美群島林業振興調査広葉樹利用開発 ー建材及び家具部材の開発ー	山角 達也(木) 遠矢 良太郎(木) 山田 式典(木) 上原 守峰(木) 米藏 優(木) 中村 俊一(木) 森田 慎一(木)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成元年度 (1989)	32. 奄美群島林業振興調査広葉樹利用開発 ー建材及び家具部材の開発ー	山之内清竜(木) 福留 重人(木)	国補
平成2年度 (1990)	1. デザイン高度化に関する研究・調査及び指導	児浦 純大(デ) 恵原 要(デ) 宮内 孝昭(デ) 藤田 純一(デ)	
	2. CGによるデザイン開発	藤田 純一(デ)	
	3. 奄美群島林業振興調査広葉樹利用開発 ー特産工芸品の開発ー	恵原 要(デ) 藤田 純一(デ) 児浦 純大(デ)	
	4. 発酵工業および一般食品工業に関する試験研究 (1) 紫甘藷の利用技術に関する研究 ー紫甘藷の色素の分離・同定ー	上山 貞茂(食) 安藤 浩毅(食) 濱崎 幸男(食)	
	5. 微生物の細胞融合に関する研究	瀬戸口眞治(食) 白川 賢一*	
	6. 新技術導入による微生物工業の改善に関する研究	濱崎 幸男(食) 安藤 浩毅(食) 瀬戸口眞治(食) 上山 貞茂(食) 亀澤 浩幸(食) 濱崎 幸男(食)	
	7. 化学工業に関する調査研究指導	間世田春作(化) 西元 研了(化) 向吉 郁朗(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	8. 用水中シリカ除去法の研究	向吉 郁朗(化) 間世田春作(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	9. 竹材からの機能性炭素材の研究	間世田春作(化) 田畑 一郎(化)	
	10. 未利用植物染料を用いた広幅織物の試験研究 (1) 織物見本の試作	杉尾 孝一(化) 仁科 勝海(化) 古川 郁子(化)	
	(2) 草木染大島紬ネクタイの試作	杉尾 孝一(化) 仁科 勝海(化) 古川 郁子(化)	
	11. 高濃度有機質廃液の処理に関する研究	間世田春作(化) 向吉 郁朗(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	12. 先端機能部品等の評価技術に関する研究	出雲 茂人(化)	
	13. 窯業に関する研究調査指導 (1) 薩摩焼の品質向上に関する研究	寺尾 剛(窯) 神野 好孝(窯) 川原 キクエ(窯) 藺田 徳幸(窯)	
	(2) アルミナ系セラミックによる高級工芸品の開発研究	中重 朗(窯) 寺尾 剛(窯)	
	(3) 粘土瓦の品質向上に関する研究	中重 朗(窯)	
	(4) 窯業原料の調査と利用研究	神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成2年度 (1990)	14. セラミックの粉末成形及び超音波加工技術の研究	中重 朗(窯)	
	15. 火山噴出物を活用した新素材の開発と実用化研究 ー高強度コンクリートの試作ー	神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯) 中重 朗(窯)	
	16. 機械金属工業に関する試験研究 (1)溶射による高機能皮膜の作成とその物性に関する研究 (2)金属材料微量成分の迅速分析技術に関する研究	浜石 和人(機) 田中 耕治(機)	
	17. 溶射技術に関する研究 (1)金属溶射皮膜の耐食性向上について (2)コンクリートへの溶射適用技術の研究	瀬戸口正和(機) 出雲 茂人(化) 浜石 和人(機) 森田 春美(機) 清藤 純一(機) 森田 春美(機) 瀬戸口正和(機)	
	18. 材料加工技術の高度化研究 (1)セラミックスの研削加工に関する研究 (2)純モリブデンの切削性について (第2報)	前野 一朗(機) 市来 浩一(機) 市来 浩一(機) 前野 一朗(機)	
	19. 金型の自動設計製作技術の研究	市来 浩一(機) 前野 一朗(機)	
	20. 電子応用技術に関する調査・研究	永吉 弘己(電) 松永 哲正(電) 久保 敦(電) 尾前 宏(電)	
	21. マイコン応用による計測・制御技術に関する研究	永吉 弘己(電) 久保 敦(電)	
	22. 電子機器の耐ノイズ性・信頼性向上に関する研究	尾前 宏(電)	
	23. プリント基板, A S I C の設計技術に関する研究	久保 敦(電)	
	24. 木竹製品加工技術の試験研究指導 (1)乾燥技術に関する研究指導	山之内清竜(木)	
	25. 木材抽出成分の新しい用途の開発に関する研究	森田 慎一(木) 中村 俊一(木)	国補
	26. 木製品の品質及び性能評価に関する研究	福留 重人(木) 山角 達也(木)	
	27. NC加工機による木製品生産技術の研究 ースキャナー利用の文字加工ー	上原 守峰(木) 米藏 優(木)	
	28. モウソウチク材の展開による平板製造技術の開発	米藏 優(木) 上原 守峰(木) 遠矢 良太郎(木) 山之内清竜(木)	
	29. シラス等との複合による木質系難燃材の開発研究	遠矢 良太郎(木) 山角 達也(木) 森田 慎一(木) 中村 俊一(木)	
	30. 奄美群島林業振興調査広葉樹利用開発 ー建材及び家具部材の開発ー	山角 達也(木) 遠矢 良太郎(木) 山田 式典(木) 上原 守峰(木) 米藏 優(木) 中村 俊一(木) 森田 慎一(木) 山之内清竜(木) 福留 重人(木)	
平成3年度 (1991)	1. 微細火山ガラスを活用した機能性材料の開発及び実用化 (1)微細火山ガラスの製造及び活性化に関する研究	中重 朗(窯)	国補

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成3年度 (1991)	(1)微細火山ガラスの製造及び活性化に関する研究	神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯) 藺田 徳幸(窯)	国補
	(2)高分子複合材料の開発 ①機能性樹脂材料の開発	西元 研了(化) 田畑 一郎(化)	
	②機能性塗料材料の開発	中村 俊一(木) 山田 式典(木)	
	(3)機能性皮膜材料の開発	瀬戸口正和(機) 清藤 純一(機)	
	2. デザイン高度化に関する試験研究 (1)パッケージデザイン開発研究	児浦 純大(デ) 恵原 要(デ)	
	(2)薩摩錫器の新製品開発	藤田 純一(デ) 山田 淳人(デ)	
	3. CGによるデザイン開発	藤田 純一(デ)	
	4. 奄美群島林業振興調査広葉樹利用開発 ー特産工芸品の開発ー	恵原 要(デ) 藤田 純一(デ) 山田 淳人(デ) 児浦 純大(デ)	
	5. 発酵工業及び一般食品工業に関する試験研究 (1)紫甘藷を利用した新しい酒類の開発 ー紫甘藷の色素特性及びアグリコンの同定ー	上山 貞茂(食) 高峯 和則(食) 安藤 浩毅(食) 亀澤 浩幸(食) 濱崎 幸男(食)	
	(2)本格焼酎の2, 3-Butanediolについて	濱崎 幸男(食) 西元 研了(化)	
	(3)微生物の細胞融合に関する研究	瀬戸口眞治(食) 高峯 和則(食) 濱崎 幸男(食)	
	(4)焼酎酵母の育種開発について	高峯 和則(食) 瀬戸口眞治(食) 濱崎 幸男(食) 瀬戸口眞治(食)	
	(5)山川漬に関する調査研究	長谷場 彰(食)	
	6. 微生物工業の改善研究	安藤 浩毅(食) 瀬戸口眞治(食) 上山 貞茂(食) 亀澤 浩幸(食) 濱崎 幸男(食)	
	7. 化学工業に関する試験研究 (1)化学工業に関する研究指導	杉尾 孝一(化) 出雲 茂人(化) 仁科 勝海(化) 間世田春作(化) 西元 研了(化) 向吉 郁朗(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	(2)火山灰吸着成分による金属材料の腐食	出雲 茂人(化)	
	(3)未利用植物染料の色素を利用した染織への応用 ー広幅織物を用いた二次製品の試作ー	仁科 勝海(化) 古川 郁子(化) 杉尾 孝一(化)	
	(4)新ゾル・ゲル法による無機材料合成	向吉 郁朗(化) 清住 嘉道* 佐野 庸治* 水上 富士夫*	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成3年度 (1991)	8. 洋装化への染色技術の研究	仁科 勝海(化) 古川 郁子(化) 杉尾 孝一(化)	
	9. 高濃度有機質廃液処理に関する研究	間世田春作(化) 向吉 郁朗(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 田畑 一郎(化)	
	10. 窯業に関する試験研究 (1) 薩摩焼の品質向上に関する研究	寺尾 剛(窯) 肥後 盛英(窯) 川原 キクエ(窯) 藺田 徳幸(窯)	
	(2) 低火度陶石を原料とする新陶土の開発に関する研究	神野 好孝(窯)	国補
	(3) さつま鋼玉のデザイン開発研究	寺尾 剛(窯)	
	(4) 粘土瓦の品質向上に関する研究	中重 朗(窯)	
	(5) 窯業原料の調査と利用研究	中重 朗(窯) 神野 好孝(窯)	
	11. セラミック加工技術の研究	袖山 研一(窯)	
	12. 機械金属工業に関する試験研究 (1) マグネシウム合金に関する研究	中重 朗(窯)	
	(2) ステンレス鋼の窒化処理に関する研究	浜石 和人(機) 浜石 和人(機) 田中 耕治(機) 森田 春美(機) 瀬戸口正和(機) 清藤 純一(機)	
	(3) 純モリブデンの切削性について	市来 浩一(機)	
	(4) コンクリートへの溶射適用技術の研究 — 溶射前処理剤の開発 —	森田 春美(機) 清藤 純一(機)	
	(5) 金属材料微量成分の迅速分析技術に関する研究	田中 耕治(機)	
	(6) E P M A 技術習得と分析技術の高度化研究	田中 耕治(機)	
	13. 材料加工技術の高度化研究 (1) 鋳込み成形セラミックスの研削加工に関する研究	前野 一朗(機) 市来 浩一(機)	
	(2) インコネル718の切削加工技術の研究	前野 一朗(機) 市来 浩一(機)	
	14. プラスチック金型の自動化システム技術の研究	市来 浩一(機) 前野 一朗(機)	
	15. 電子応用技術に関する試験研究 (1) 情報ネットワーク技術の研究	永吉 弘己(電)	
	(2) アーム型ロボット制御技術の研究	飯屋 一昭(電)	
	(3) 画像処理による木材表面の節の判別技術の研究	久保 敦(電)	
	16. デジタル回路のノイズ対策技術の研究	尾前 宏(電)	
	17. 木材製品加工技術の試験研究指導 (1) 乾燥技術に関する研究指導	山之内清竜(木)	
	(2) 木材抽出成分の新しい用途の開発に関する研究	森田 慎一(木) 中村 俊一(木)	
	(3) N C 加工機による木製品生産技術の研究 — 3次元形状の倣い加工 —	上原 守峰(木) 山之内清竜(木) 米藏 優(木)	
	(4) 高耐久性エクステリアウッドの開発 — 公園施設における木製品の劣化調査 —	遠矢 良太郎(木)	
	(5) スギ大断面集成材の接合に関する研究 — ラグスクリューの接合耐力 —	矢田 茂樹* 遠矢 良太郎(木) 山之内清竜(木) 平野 芳治* 藤田 晋輔* 服部 芳明*	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成3年度 (1991)	18. 竹平板展開技術の実用化研究	中村 徳孫* 米藏 優(木) 上原 守峰(木) 山之内清竜(木)	国補
	19. 奄美群島林業振興調査広葉樹利用開発 ー建材及び家具部材の開発ー	遠矢 良太郎(木) 中村 寿一(木) 日高 富男(木) 山田 式典(木)	
	20. スーパー木材の開発 ースギ難燃木材の開発ー	遠矢 良太郎(木)	
平成4年度 (1992)	1. 微細火山ガラスを活用した機能性材料の開発及び実用化 (1)微細火山ガラスの製造及び活性化に関する研究 ①微粉碎火山ガラスの製造研究 ②微粉碎火山ガラスの活性化に関する研究 ③微粒バルーンの開発研究	中重 朗(窯) 神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯) 田畑 一郎(窯)	国補
	(2)高分子複合材料の開発 ①機能性樹脂材料の開発 ②機能性塗料材料の開発 ③機能性皮膜材料の開発	西元 研了(化) 出雲 茂人(化) 中村 俊一(木) 山田 式典(木) 瀬戸口正和(機) 清藤 純一(機)	
	2. デザイン高度化に関する試験研究	児浦 純大(デ) 恵原 要(デ) 藤田 純一(デ) 山田 淳人(デ) 山田 淳人(デ)	
	(1)パッケージデザインの開発研究	藤田 純一(デ)	
	3. CGによるデザイン開発	長谷場 彰(食) 瀬戸口真治(食) 上山 貞茂(食) 高峯 和則(食) 安藤 浩毅(食) 亀澤 浩幸(食) 美坂 幸子(食) 濱崎 幸男(食)	
	4. 食品工業に関する試験研究	瀬戸口真治(食) 高峯 和則(食) 亀澤 浩幸(食) 濱崎 幸男(食)	
	(1)サツマイモ麴に関する研究	高峯 和則(食) 瀬戸口真治(食) 亀澤 浩幸(食) 美坂 幸子(食) 濱崎 幸男(食)	
	(2)甘藷焼酎もろみより分離した凝集性酵母に関する研究	高峯 和則(食) 瀬戸口真治(食) 亀澤 浩幸(食) 美坂 幸子(食) 濱崎 幸男(食)	
	(3)酵母 (Saccharomyces cerevisiae) の凝集性を支配するFLO 1 遺伝子のクローニングとその構造解析	安藤 浩毅(食)	
	5. 新種甘藷を原料とする新しい酒類の開発	上山 貞茂(食) 高峯 和則(食) 安藤 浩毅(食) 亀澤 浩幸(食) 瀬戸口真治(食) 濱崎 幸男(食)	
	6. 微生物工業の改善研究	安藤 浩毅(食) 亀澤 浩幸(食) 濱崎 幸男(食)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成4年度 (1992)	7. 化学工業に関する試験研究	仁科 勝海(化)	
		間世田春作(化)	
		田中 耕治(化)	
		西元 研了(化)	
		向吉 郁朗(化)	
		井上 さより(化)	
		古川 郁子(化)	
		西 和枝(化)	
		出雲 茂人(化)	
		田中 耕治(化)	
	(1) EPMAによる機能材料評価技術	向吉 郁朗(化)	
	(2) シラスパルーンの表面改質	尾前 宏(化)	
	(3) 廃油脂からの脂肪酸の抽出及び利用に関する研究	西元 研了(化)	
	8. 洋装化への染色技術の研究	義輪 迪夫*	
		仁科 勝海(化)	
	9. 高濃度有機質廃液処理の研究	古川 郁子(化)	
		間世田春作(化)	
		向吉 郁朗(化)	
		古川 郁子(化)	
	10. 窯業に関する試験研究	西 和枝(化)	
		田畑 一郎(窯)	
		肥後 盛英(窯)	
		中重 朗(窯)	
		寺尾 剛(窯)	
		神野 好孝(窯)	
		袖山 研一(窯)	
		矢崎 誠(窯)	
		川原 キクエ(窯)	
		寺尾 剛(窯)	
		肥後 盛英(窯)	
		川原 キクエ(窯)	
		寺尾 剛(窯)	
		神野 好孝(窯)	
		中重 朗(窯)	
		中重 朗(窯)	
		神野 好孝(窯)	
		中重 朗(窯)	
	11. セラミック加工技術の研究	中重 朗(窯)	
	12. 機械金属工業に関する試験研究	浜石 和人(機)	
		前野 一朗(機)	
		森田 春美(機)	
		瀬戸口 正和(機)	
		市来 浩一(機)	
		清藤 純一(機)	
		浜石 和人(機)	
		森田 春美(機)	
		清藤 純一(機)	
		森田 春美(機)	
		清藤 純一(機)	
		浜石 和人(機)	
		前野 一朗(機)	
		市来 浩一(機)	
		市来 浩一(機)	
	13. 材料加工技術の高度化研究	前野 一朗(機)	
		市来 浩一(機)	
		市来 浩一(機)	
		前野 一朗(機)	
		永吉 弘己(電)	
		飯屋 一昭(電)	
	14. プラスチック金型の自動化システム技術の研究	久保 敦(電)	
		尾前 宏(電)	
		永吉 弘己(電)	
		永吉 弘己(電)	
		永吉 弘己(電)	
	15. 電子応用技術に関する試験研究	永吉 弘己(電)	
		永吉 弘己(電)	
	(1) 情報ネットワーク技術の研究	永吉 弘己(電)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成4年度 (1992)	16. 画像処理による微細加工技術の研究	飯屋 一昭(電) 久保 敦(電)	
	17. デジタル回路のノイズ対策技術に関する研究	尾前 宏(電)	
	18. 木竹製品加工技術の試験研究指導	上原 守峰(木) 森田 慎一(木) 山之内清竜(木) 中村 寿一(木) 遠矢 良太郎(木) 日高 富男(木) 中村 俊一(木) 米藏 優(木) 山田 式典(木)	
	(1)乾燥技術に関する研究指導	山之内清竜(木)	
	(2)木材抽出成分の新しい用途の開発に関する研究	森田 慎一(木) 中村 俊一(木)	
	(3)高耐久性エクステリアウツドの開発	遠矢 良太郎(木) 上原 守峰(木) 山田 式典(木)	
	(4)木造住宅の居住性に関する調査研究	遠矢 良太郎(木) 山之内清竜(木) 中村 寿一(木) 日高 富男(木) 中村 俊一(木) 山田 式典(木)	
平成5年度 (1993)	(5)家具部材の接合構造に関する研究 一通しひらほぞとロックジョイントー	中村 寿一(木) 古澤 富志雄* 赤松 明*	
	19. 竹平板展開技術の実用化研究	米藏 優(木) 上原 守峰(木) 山之内清竜(木)	
	20. エクステリアウツドの製造技術指導事業	遠矢 良太郎(木)	
	21. スーパー木材の開発スギ難燃木材の開発	遠矢 良太郎(木)	
	1. 焼酎原料の自動供給システムの開発		国補
	(1)非破壊型の不良イモ検出センサー開発の基礎研究		
	①X線による基礎研究	瀬戸口正和(機)	
	②高周波インピーダンス法による基礎研究	山之内清竜(木) 安藤 浩毅(食)	
	③サーモグラフィー等による基礎研究	飯屋 一昭(電)	
	④不良イモの化学的特性に関する基礎研究	安藤 浩毅(食) 瀬戸口眞治(食) 水元 弘二(食)	
	(2)画像処理による不良イモの選別・加工技術の基礎研究		
	①病斑部の認識技術の基礎研究	久保 敦(電)	
	②加工技術に関する基礎研究	岩本 竜一(機) 市来 浩一(機) 前野 一朗(機)	
	③病斑部除去技術に関する基礎研究	市来 浩一(機) 岩本 竜一(機) 前野 一朗(機)	
	(3)カットイモの酒質に及ぼす影響評価と蒸煮技術の基礎研究	瀬戸口眞治(食) 安藤 浩毅(食) 水元 弘二(食) 亀澤 浩幸(食) 美坂 幸子(食) 長谷場 彰(食)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成5年度 (1993)	2. デザイン高度化に関する試験研究	児浦 純大(デ) 上原 守峰(デ) 藤田 純一(デ) 山田 淳人(デ)	
	(1)パッケージデザインの開発研究	山田 淳人(デ)	
	3. CGによるデザイン開発	藤田 純一(デ)	
	4. 食品工業に関する試験研究	長谷 場彰(食) 水元 弘二(食) 瀬戸口 眞治(食) 高峯 和則(食) 安藤 浩毅(食) 亀澤 浩幸(食) 美坂 幸子(食)	
	(1)食品工場の微生物調査及び工程改善	水元 弘二(食)	
	(2)いも酢製造に関する試験	水元 弘二(食)	
	5. 新種甘藷を原料とする新しい酒類の開発	瀬戸口 眞治(食) 亀澤 浩幸(食)	
	6. 新蒸留法による酒質の改善研究	安藤 浩毅(食) 亀澤 浩幸(食)	
	7. 化学工業に関する試験研究	出雲 茂人(化) 仁科 勝海(化) 田中 耕治(化) 西元 研了(化) 向吉 郁朗(化) 井上さより(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化)	
	(1)火山環境に暴露した金属材料の腐食	出雲 茂人(化)	
	(2)揮発性有機化合物の分析技術	井上さより(化)	
	(3)E P M Aによる分析技術の高度化研究	西元 研了(化)	
	(4)代替洗浄技術	田中 耕治(化)	
	8. 洋装化への染色技術の研究	田中 耕治(化)	
	9. 焼酎粕の処理に関する研究	仁科 勝海(化) 向吉 郁朗(化) 西 和枝(化)	
	10. 窯業に関する試験研究	田畑 一郎(窯) 肥後 盛英(窯) 國生 徹郎(窯) 寺尾 剛(窯) 神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯) 澤崎ひとみ(窯)	
	(1)低火度陶石を原料とする新陶土の開発に関する研究(Ⅱ)	寺尾 剛(窯) 神野 好孝(窯) 澤崎ひとみ(窯)	
	(2)さつま鋼玉のデザイン開発研究	寺尾 剛(窯)	
	(3)粘土瓦の品質に関する研究	中重 朗(窯)	
	(4)窯業原料の調査と利用研究	神野 好孝(窯)	
	11. アルミノ珪酸塩の高度利用に関する研究	中重 朗(窯)	
	(1)微粉砕シリカを用いた、水密性高強度コンクリートの開発研究	袖山 研一(窯)	
	(2)珪酸塩鉱物、水酸化物、金属炭酸塩等による微粒バルーンの開発	神野 好孝(窯)	
	12. スマート・ストラクチャセラミックスに関する研究(広域共同研究)	國生 徹郎(窯) 浜石 和人(機) 森田 春美(機)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成5年度 (1993)	13. 機械金属工業に関する試験研究	清藤 純一(機) 浜石 和人(機) 前野 一朗(機) 森田 春美(機) 戸口 正和(機) 市来 浩一(機) 岩本 竜一(機)	
	(1) ステンレス鋼の窒化処理に関する研究	浜石 和人(機)	
	(2) セラミックス射出成形技術の高度化研究	清藤 純一(機)	
	(3) 溶射適用技術の研究	森田 春美(機)	
	ー水中生物付着技術の基礎研究ー	森田 春美(機) 浜石 和人(機) 清藤 純一(機) 猪狩 裕代*	
	(4) 材料加工技術の高度化研究	前野 一朗(機)	
	ーNi基超耐熱合金の微少き裂伝ば特性ー	皮箆石紀雄* 田中 秀穂* 西谷 弘信* 平川 忠彦*	
	(5) シラスの溶射に関する研究	瀬戸口正和(機)	
	ーシラス皮膜の摩耗特性についてー		
	14. プラスチック金型の自動化システムの研究	市来 浩一(機)	
	15. 電子応用技術に関する試験研究	泊 誠(電) 永吉 弘己(電) 飯屋 一昭(電) 久保 敦(電) 尾前 宏(電)	
	(1) 情報ネットワーク技術の研究	永吉 弘己(電)	
	15. 画像処理による微細加工技術の研究	飯屋 一昭(電) 久保 敦(電)	
	16. デジタル回路のノイズ対策技術に関する研究	尾前 宏(電)	
	17. 木竹製品加工技術の試験研究	山田 式典(木) 中村 寿一(木) 山之内清竜(木) 日高 富男(木) 遠矢良太郎(木) 中村 俊一(木) 森田 慎一(木) 米藏 優(木)	
	(1) 乾燥技術に関する研究指導	山之内清竜(木)	
	(2) リュウキュウマツの接合に関する研究	中村 寿一(木)	
	(3) 微粉碎シラス配合塗装材料に関する研究	中村 俊一(木)	
	(4) 木材腐朽菌の温度別活性に関する研究	日高 富男(木)	
	(5) 木製エクステリア製品の開発研究	中村 寿一(木)	
	18. 竹平板展開技術の実用化研究	米藏 優(木) 山之内清竜(木)	
	19. 超臨界法による樹木等からの有用物質の抽出(地域ミニプロ)	森田 慎一(木) 日高 富男(木) 山田 式典(木)	
	20. スギ一般材の用途開発に関する研究	遠矢良太郎(木)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成6年度 (1994)	1. 焼酎原料の自動供給システムの要素技術の研究及び試作 (1) 非破壊型の不良イモ検出センサー開発の基礎研究 ① X線による基礎研究 ② 高周波インピーダンス法による品質評価法 ③ 紫外線による品質評価法 (2) 画像処理による不良イモの選別・加工技術の基礎研究 ① 画像処理による不良イモ選別技術の基礎研究 ② 病斑部除去技術に関する基礎研究 (3) カットイモの酒質に及ぼす影響評価と蒸煮技術の基礎研究	瀬戸口正和(機)	国補
		山之内清竜(木)	
		飯屋 一昭(電)	
		久保 敦(電)	
		市来 浩一(機)	
		岩本 竜一(機)	
		前野 一朗(機)	
		吉村 浩三(食)	
		瀬戸口真治(食)	
		高峯 和則(食)	
		安藤 浩毅(食)	
		亀澤 浩幸(食)	
		滝下 隼人(デ)	
	2. デザイン高度化に関する試験研究	上原 守峰(デ)	
		藤田 純一(デ)	
		山田 淳人(デ)	
	3. デザイン情報のデータベース化に関する研究	藤田 純一(デ)	
	4. 食品工業に関する試験研究 (1) いも酢製造に関する試験 (2) 黒糖焼酎の品質向上に関する研究 (3) 焼酎酵母の育種開発に関する研究 (4) アメリカ合州国ネブラスカ州立大学における澱粉の新用途開発研究	長谷場 彰(食)	
		吉村 浩三(食)	
		瀬戸口真治(食)	
		高峯 和則(食)	
		安藤 浩毅(食)	
		亀澤 浩幸(食)	
		美坂 幸子(食)	
		吉村 浩三(食)	
		瀬戸口真治(食)	
		亀澤 浩幸(食)	
		高峯 和則(食)	
		瀬戸口真治(食)	
		亀澤 浩幸(食)	
	5. 新種甘藷を原料とする新しい酒類の開発	瀬戸口真治(食)	
		高峯 和則(食)	
		亀澤 浩幸(食)	
	6. 新蒸留法による酒質の改善研究	安藤 浩毅(食)	
		亀澤 浩幸(食)	
	7. 化学工業に関する試験研究 (1) 火山環境に暴露した金属材料の腐食(鹿児島大学との共同研究) (2) EPMAによる微小分析技術の高度化 (3) 代替洗浄技術 (4) 泥染染色における摩擦堅ろう度向上の処理方法	出雲 茂人(化)	
		仁科 勝海(化)	
		田中 耕治(化)	
		新村 孝善(化)	
		西元 研了(化)	
		井上さより(化)	
		古川 郁子(化)	
		西 和枝(化)	
		出雲 茂人(化)	
		井上さより(化)	
		田中 耕治(化)	
		田中 耕治(化)	
		仁科 勝海(化)	
	8. 焼酎粕の処理に関する研究	古川 郁子(化)	
		新村 孝善(化)	
	9. 高分子複合材料の開発と特性評価	西 和枝(化)	
		西元 研了(化)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成6年度 (1994)	10. 窯業に関する試験研究	田畑 一郎(窯) 中重 朗(窯) 寺尾 剛(窯) 國生 徹郎(窯) 神野 好孝(窯) 袖山 研一(窯) 澤崎ひとみ(窯)	
	(1) 薩摩焼の品質向上に関する研究	寺尾 剛(窯) 澤崎ひとみ(窯)	
	(2) さつま銅玉の製品化に関する研究指導	寺尾 剛(窯)	
	(3) 粘土瓦の品質に関する研究	中重 朗(窯)	
	(4) 窯業原料の調査と利用研究	神野 好孝(窯)	
	11. アルミノ珪酸塩の高度利用に関する研究		
	(1) 微粉碎シラスを用いた、水密性高強度コンクリートの開発研究	中重 朗(窯)	
	(2) 微粒バルーンの陶磁器及びファインセラミックスへの応用研究	袖山 研一(窯)	
	(3) 機能性を付加した粒子による新規製品の開発	袖山 研一(窯)	
	12. スマート・ストラクチャーセラミックスに関する研究(広域共同研究)	神野 好孝(窯) 國生 徹郎(窯) 浜石 和人(機) 森田 春美(機)	
	13. 機械金属工業に関する試験研究	清藤 純一(機) 浜石 和人(機) 前野 一朗(機) 森田 春美(機) 瀬戸口正和(機) 市来 浩一(機) 岩本 竜一(機)	
	(1) ステンレス鋼の窒化処理に関する研究	浜石 和人(機) 清藤 純一(機)	
	(2) 金属溶射技術の研究 ー水中生物付着技術の基礎実験ー	森田 春美(機) 清藤 純一(機) 浜石 和人(機)	
	(3) 品質工学に関する研究	森田 春美(機)	
	(4) 材料加工技術の高度化研究 ー超耐熱合金の加工技術に関する研究ー	前野 一朗(機)	
	14. 電子応用技術に関する試験研究	泊 誠(電) 永吉 弘己(電) 飯屋 一昭(電) 久保 敦(電) 尾前 宏(電)	
	(1) 情報ネットワーク技術の研究	永吉 弘己(電)	
	15. 画像処理による微細加工技術の研究	飯屋 一昭(電) 久保 敦(電)	
	16. 遠隔地間制御技術の研究	尾前 宏(電)	
	17. 木竹製品加工技術の試験研究	遠矢良太郎(木) 森田 慎一(木) 山角 達也(木) 中村 寿一(木) 山之内清竜(木) 福留 重人(木) 日高 富男(木) 図師 朋弘(木)	
	(1) 乾燥技術に関する研究指導	山之内清竜(木)	
	(2) 屋久杉と異樹種との複合化による工芸品の開発	中村 寿一(木)	
	(3) 中小断面スギ集成材を利用したエクステリア製品の研究開発	中村 寿一(木)	
	(4) 県産スギ材の強度性能に関する研究	福留 重人(木) 図師 朋弘(木) 遠矢良太郎(木)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成6年度 (1994)	(5)CTを用いた木材の断層撮影	日高 富男(木) 瀬戸口正和(機)	
	18. 竹平板展開技術の実用化研究	遠矢良太郎(木) 森田 慎一(木) 山角 達也(木) 中村 寿一(木) 山之内清竜(木) 福留 重人(木) 日高 富男(木) 図師 朋弘(木)	
	(1)乾燥試験 (2)性能評価	山之内清竜(木) 福留 重人(木) 図師 朋弘(木)	
	(3)スライス単板製造試験 (4)防カビ試験	山角 達也(木) 日高 富男(木)	
	19. 超臨界法による樹木等からの有用物質の抽出(地域ミニプロ)	森田 慎一(木) 日高 富男(木) 遠矢良太郎(木)	
	20. スギ一般材の用途開発に関する研究	遠矢良太郎(木) 森田 慎一(木) 山角 達也(木) 中村 寿一(木) 山之内清竜(木) 福留 重人(木) 日高 富男(木) 図師 朋弘(木) 中村 俊一(企)	
	(1)フェノール樹脂を注入したスギ材の木製サッシへの利用	遠矢良太郎(木) 中村 寿一(木) 中村 俊一(企)	
平成7年度 (1995)	1. 地域資源の高度利用研究事業 (1)アルミノ珪酸塩の高度利用に関する研究	中重 朗(窯) 袖山 研一(窯)	
	(2)超臨界法による樹木等からの有用物質の抽出	森田 慎一(木) 日高 富男(木) 遠矢良太郎(木)	
	2. 新素材・新材料開発研究事業 (1)高分子複合材料の開発と特性評価	西元 研了(化) 肥後さより(化)	
	(2)高透光性・高硬質薄膜形成技術に関する研究	中重 朗(窯)	
	(3)スマート・ストラクチャーセラミックスに関する研究	神野 好孝(窯) 浜石 和人(機) 森田 春美(機)	
	(4)ステンレス鋼のガス窒化処理技術の開発研究	浜石 和人(機)	
	3. 生産・加工システム開発研究事業 (1)焼酎原料の自動供給システムの開発	水元 弘二(食) 吉村 浩三(食) 瀬戸口真治(食) 高峯 和則(食) 安藤 浩毅(食) 亀澤 浩幸(食) 泊 誠(機) 前野 一朗(機) 瀬戸口正和(機) 岩本 竜一(機) 仮屋 一昭(電) 山之内清竜(木)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成7年度 (1995)	(2)画像処理による微細加工技術の研究	飯屋 一昭(電) 上 蘭 剛(電) 岩本 竜一(機)	
	(3)遠隔地間制御技術の研究	尾前 宏(電)	
	(4)中小断面集成材の製造システムの開発	遠矢良太郎(木) 山角 達也(木) 森田 慎一(木) 山之内清竜(木) 中村 寿一(木) 福留 重人(木) 日高 富男(木) 図師 朋弘(木)	
	4. 発酵飲食品開発研究事業 (1)新蒸留法による酒質の改善研究 (2)焼酎原料の加熱処理技術の開発	瀬戸口真治(食) 安藤 浩毅(食) 高峯 和則(食) 吉村 浩三(食) 岩屋あまね(食)	
	5. 環境対応技術研究事業 (1)デザイン情報のデータベース化に関する研究 (2)焼酎粕の処理に関する研究	藤田 純一(デ) 新村 孝善(化) 西 和枝(化)	
	6. 工業基盤技術研究事業 (1)技術創出(シーズ)研究 ①黒糖焼酎の品質向上に関する調査研究 ②微生物の育種開発及び保存 ③金属の腐食性評価に関する新暴露試験法の開発 ④無機質系原料を用いたバルーンの開発 ⑤非可塑性材料の湿式成形技術に関する研究 ⑥金属粉末射出成形技術の研究 ⑦知的情報処理技術応用の基礎研究 (2)技術高度化(ニーズ)研究 ①異種素材共生型かごしまブランドのデザインに関する研究 ②漬物工場の汚染微生物対策に関する研究 ③泥染め紬における摩擦堅ろう度向上の研究 ④電子部品の微小分析技術の高度化 ⑤毘沙門地区粘土を利用した瓦用坯土の研究 ⑥降下軽石類を利用した釉薬の開発研究 ⑦シラス溶射皮膜の強化研究 ⑧油・空圧制御技術の研究 ⑨金型材料の高効率切削加工技術の研究 ⑩LANとインターネットの接続技術の研究 ⑪竹平板の高度利用に関する研究	瀬戸口真治(食) 安藤 浩毅(食) 高峯 和則(食) 岩屋あまね(食) 肥後さより(化) 出雲 茂人(化) 袖山 研一(窯) 矢崎 誠(窯) 森田 春美(機) 南 晃(機) 上 蘭 剛(電) 滝下 隼人(デ) 上原 守峰(デ) 藤田 純一(デ) 山田 淳人(デ) 吉村 浩三(食) 高峯 和則(食) 岩屋あまね(食) 仁科 勝海(化) 古川 郁子(化) 田中 耕治(化) 中重 朗(窯) 寺尾 剛(窯) 瀬戸口正和(機) 岩本 竜一(機) 前野 一朗(機) 永吉 弘己(電) 山角 達也(木) 中村 寿一(木) 山之内清竜(木) 日高 富男(木)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成8年度 (1996)	1. 地域資源の高度利用研究事業 (1)機能性バルーンの開発研究	袖山 研一(素)	
	2. 新素材・新材料開発研究事業 (1)高透光性・高硬質薄膜形成技術に関する研究	肥後さより(素)	
	(2)セラミックス複合材料の耐久性に関する研究	神野 好孝(素)	
	(3)ステンレス鋼のガス窒化処理技術の開発研究	浜石 和人(素)	
	3. 生産・加工システム開発研究事業 (1)焼酎原料の自動供給システムの実用化研究	泊 誠(機) 瀬戸口正和(機) 岩本 竜一(機) 仮屋 一昭(電) 山之内清竜(木) 間世田春作(食) 吉村 浩三(食) 瀬戸口眞治(食) 高峯 和則(食) 亀澤 浩幸(食) 永吉 弘己(電)	
	(2)広域コンピュータネットワークにおけるセキュリティ対策技術の研究	尾前 宏(電)	
	(3)遠隔地間制御技術の研究	遠矢良太郎(木)	
	(4)中小断面集成材の製造システムの開発	山角 達也(木) 森田 慎一(木) 山之内清竜(木) 福留 重人(木) 日高 富男(木) 図師 朋弘(木)	
	4. 発酵飲食品開発研究事業 (1)微生物より生産される機能性物質の研究	吉村 浩三(食) 高峯 和則(食) 岩屋あまね(食)	
	(2)高色素甘しょを利用した発酵飲料の開発	瀬戸口眞治(食) 亀澤 浩幸(食) 間世田春作(食)	
	5. 環境対応技術研究事業 (1)窒素・リンの処理技術に関する研究	新村 孝善(化) 松永 一彦(化) 西 和枝(化)	
	(2)デザイン情報のデータベース化に関する研究	藤田 純一(デ) 山田 淳人(デ)	
	6. 工業基盤技術研究事業 (1)技術創出(シーズ)研究 ①金属の腐食性評価に関する新暴露試験法の開発	肥後さより(素)	
	②コンクリート材料としてのシラスの利用研究	矢崎 誠(素)	
	③非可塑性材料の湿式成形技術に関する研究	神野 好孝(素) 矢崎 誠(素)	
	④金属粉末射出成形技術の研究	袖山 研一(素) 森田 春美(機) 岩本 竜一(機) 南 晃(機)	
	⑤知的情報処理技術応用の基礎研究	上蘭 剛(電)	
	⑥木質系廃棄物のゼロエミッション化に関する研究	森田 慎一(木)	
	(2)技術高度化(ニーズ)研究 ①CG・CADによる仏壇設計手法に関する研究	中村 寿一(デ) 藤田 純一(デ) 山田 淳人(デ)	
	②漬物工場の汚染微生物対策に関する研究	吉村 浩三(食)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成8年度 (1996)	③草木染色物の品質向上に関する研究 ④ニッケル基合金分析技術の高度化研究 ⑤毘沙門地区粘土を利用した瓦用坯土の研究 ⑥降下軽石類を利用した釉薬の開発研究 ⑦シラス溶射皮膜の強化研究 ⑧油・空圧制御技術の研究 ⑨金型材料の高効率切削加工技術の研究 ⑩電子部品外観検査の自動化に関する研究 ⑪竹平板製品の品質向上に関する研究	操 利一(化) 古川 郁子(化) 田中 耕治(素) 神野 好孝(素) 寺尾 剛(デ) 瀬戸口正和(機) 岩本 竜一(機) 南 晃(機) 岩本 竜一(機) 仮屋 一昭(電) 山角 達也(木) 函師 朋弘(木) 山之内清竜(木) 森田 慎一(木) 福留 重人(木) 日高 富男(木) 遠矢良太郎(木)	
平成9年度 (1997)	1. 工業基盤技術研究事業 (1)技術創出(シーズ創出)研究 ①屋久島の地域特性を生かした工芸品の開発 ②黒糖焼酎の品質向上に関する研究 ③微生物の育種開発及び保存 ④塑性加工へのCT適用の技術 (2)技術高度化(ニーズ対応)研究 ①薩摩焼陶板の品質安定化研究 ②さつま揚げ製造工場の汚染微生物対策に関する研究 ③草木染色物の品質向上に関する研究 ④無機物粉体の最適塑性加工技術の研究 ⑤ニッケル基合金分析の高度化研究 ⑥油・空圧制御技術の研究 ⑦電子部品外観検査の自動化に関する研究 ⑧環境に優しい木材保存技術の研究	山田 淳人(デ) 瀬戸口真治(食) 亀澤 浩幸(食) 高峯 和則(食) 岩屋あまね(食) 下野かおり(食) 瀬戸口正和(機) 寺尾 剛(デ) 桑原田 聡(デ) 吉村 浩三(食) 岩屋あまね(食) 操 利一(化) 古川 郁子(化) 矢崎 誠(素) 肥後さより(素) 岩本 竜一(機) 仮屋 一昭(電) 日高 富男(木) 森田 慎一(木)	
	2. 地域資源の高度利用研究事業 (1)薩摩焼陶土に関する研究 (2)バイオマス資源の成分総合利用技術の開発 (3)機能性バルーンの開発研究	桑原田 聡(デ) 寺尾 剛(デ) 安藤 浩毅(化) 松永 一彦(化) 古川 郁子(化) 西 和枝(化) 森田 慎一(木) 袖山 研一(素) 神野 好孝(素)	
	3. 新素材・新材料開発研究事業 (1)強誘電体インテリジェント材料の研究開発	浜石 和人(素) 神野 好孝(素) 中村 俊一(素) 西元 研了(素) 袖山 研一(素) 矢崎 誠(素) 肥後さより(素) 吉村 幸雄(素)	

年 度	研 究 テ ー マ	研究者	備考
平成9年度 (1997)	(2) ステンレス鋼のガス窒化処理技術の開発研究	浜石 和人(素)	
	(3) プラスチック再生利用のための反応押出技術の開発	肥後さより(素)	
	4. 生産・加工・システム開発研究事業	西元 研了(素)	
	(1) 金属粉末射出成形技術の最適化に関する研究	森田 春美(機)	
	(2) ガス溶射法によるシラス皮膜の形成技術に関する研究	南 晃(機)	
	(3) 中小断面集成材の製造システムの開発	岩本 竜一(機)	
		瀬戸口正和(機)	
		遠矢良太郎(木)	
		山角 達也(木)	
		森田 慎一(木)	
	5. バイオ・食品開発研究事業	山之内清竜(木)	
	(1) 微生物により生産される機能性物質の研究	福留 重人(木)	
	(2) 高色素甘しょを利用した糖化および発酵飲料の開発	日高 富男(木)	
		関師 朋弘(木)	
	6. 人間・環境・デザイン技術開発研究事業		
	(1) 仏壇の新工芸技術に関する研究	吉村 浩三(食)	
	(2) 窒素・リンの処理技術に関する研究	高峯 和則(食)	
		岩屋あまね(食)	
		下野かおり(食)	
		瀬戸口眞治(食)	
	7. 電子・情報技術開発研究事業	亀澤 浩幸(食)	
	(1) 広域コンピュータネットワークセキュリティ対策技術の研究	中村 寿一(デ)	
	(2) 雨量データの画像処理解析技術の研究	藤田 純一(デ)	
		新村 孝善(化)	
		西 和枝(化)	
	(3) スイッチング電源のEMC対策技術に関する研究	永吉 弘己(電)	
		上薗 剛(電)	
		仮屋 一昭(電)	
		永吉 弘己(電)	
		尾前 宏(電)	

注) (企) : 企画情報室 (デ) : デザイン開発室(昭和63年度～平成7年度), デザイン・工芸部
(食) : 食品工業部 (化) : 化学部 (窯) : 窯業部 (素) : 素材開発部
(機) : 機械金属部(昭和63年度～平成7年度), 機械技術部 (電) : 電子部 (木) : 木材工業部
(副) : 副所長 国補 : 国庫補助事業 * : 部外者

4.3 共同研究テーマ

この表は、昭和63年度から平成9年度までの鹿児島県工業技術センター年報に記載されている共同研究テーマ、共同研究の相手方及び担当部を記載したものです。

年 度	研 究 テ ー マ	共同研究の相手方	担当部室
昭和63年度 (1988)	セラミックの加工技術とその利用に関する研究	工業技術院九州工業技術試験所	機械金属部
	木材の水分管理と品質安定に係る研究	静岡市産業工芸センター 鳥取県工業試験場	木材工業部
平成元年度 (1989)	シラス・プラスチック系多孔質複合材料の開発研究	スペイシーケミカル(株)	窯 業 部
	セラミックスの加工技術とその利用に関する研究	工業技術院九州工業技術試験所	機械金属部
	ファインセラミックスの加工技術研究	工業技術院中国工業技術試験所	機械金属部
平成2年度 (1990)	シラス・プラスチック系多孔質複合材料の開発研究	スペイシーケミカル(株)	窯 業 部
	ファインセラミックスの加工技術研究	工業技術院中国工業技術試験所	機械金属部
	高純度セラミックスの加工方法の開発研究	九州真空冶金(株)	機械金属部
平成3年度 (1991)	ファインセラミックスの加工技術研究	工業技術院中国工業技術試験所	機械金属部
	高純度セラミックスの加工法の開発研究	九州真空冶金(株)	機械金属部
	低火度陶石を原料とする新陶土の開発に関する研究	工業技術院九州工業技術試験所	窯 業 部
	サツマイモ麴の研究	県経済連食品総合研究所	食品工業部
	廃油脂から脂肪酸の抽出及び利用に関する研究	(株)サニタリー	化 学 部
平成4年度 (1992)	焼酎蒸留粕の高度処理に関する研究	国税庁醸造試験所熊本 国税局鑑定官室	食品工業部
	回分精留に関する研究	鹿児島大学工学部	食品工業部
	廃油脂から脂肪酸の抽出及び利用に関する研究	(株)サニタリー	化 学 部
	太陽電池表面の火山灰付着防止に関する研究	第一工業大学 鹿児島大学	化 学 部
	水膜下に腐食が進行する金属材料のための加速試験法	東京大学 東京商船大学 琉球大学	化 学 部
	低火度陶石を原料とする新陶土の開発に関する研究	工業技術院九州工業技術試験所	窯 業 部
	高純度セラミックスの加工法の開発研究	九州真空冶金(株)	機械金属部
	大断面集成材の接合に関する研究	山佐木材(株)	木材工業部
平成5年度 (1993)	回分精留に関する研究	鹿児島大学工学部	食品工業部
	蒸留粕等の処理法に関する研究	国税庁醸造試験所	食品工業部
	スマート・ストラクチャーセラミックスに関する研究	福岡県、佐賀県 長崎県、熊本県	窯 業 部

年 度	研 究 テ ー マ	共同研究の相手方	担当部室
平成5年度 (1993)	コンクリート用微粉砕シラス混和材の開発に関する研究	鹿児島大学工学部	窯 業 部
	機能性バルーンの開発研究	(株)シラックスウ	窯 業 部
	シラス微粉末を利用したGRCの耐久性改善に関する研究	インフラテック(株)	窯 業 部
	高純度セラミックスの加工方法の開発研究	九州真空冶金(株)	機械金属部
	熱帯・亜熱帯植物を中心とするバイオマス処理技術に関する研究	工業技術院九州工業技術研究所 宮崎県, 沖縄県	木材工業部
	水膜下に腐食が進行する金属材料のための加速試験法の開発	東京大学 東京商船大学 琉球大学	化 学 部
	暴露試験のインテリジェント化	東京大学 東京商船大学 琉球大学	化 学 部
平成6年度 (1994)	海洋酵母を用いた新規な黒糖用焼酎酵母の開発	三共(株)	食品工業部
	黒糖焼酎の製造工程に関する研究	鹿児島大学工学部 応用化学工学科	食品工業部
	暴露試験のインテリジェント化	東京大学工学部 東京商船大学 琉球大学工学部	化 学 部
	火山環境に暴露した金属材料の腐食	鹿児島大学工学部	化 学 部
	高純度セラミックスの加工法の開発研究	九州真空冶金(株)	機械金属部
	非破壊法による農産物の品質評価判定に関する研究	鹿児島大学農学部農業システム工学講座	機械金属部
	ステンレス鋼のガス窒化に関する研究	鹿児島大学工学部機械工学科	機械金属部
	熱帯・亜熱帯植物を中心とするバイオマス処理技術に関する研究	工業技術院九州工業技術研究所 宮崎県, 沖縄県	木材工業部
	竹展開平板製造システムの開発	(株)西中製作所	木材工業部
平成7年度 (1995)	高香気生成酵母を用いた甘藷焼酎酵母の育種開発に関する研究	大口酒造協業組合	食品工業部
	海洋酵母を用いた新規な甘藷及び麦焼酎酵母の開発	三共(株)	食品工業部
	廃松の炭化製造に関する研究	(有)クリエート	化 学 部
	金属の腐食性評価に関する新暴露試験法の開発	東京大学工学部 東京商船大学 琉球大学工学部	化 学 部
	ステンレス鋼のガス窒化に関する研究	鹿児島大学工学部	機械金属部
	高エネルギー溶射による高機能セラミックス皮膜の作成とその適用に関する研究	大阪大学溶接工学研究所	機械金属部
	熱帯・亜熱帯植物を中心とするバイオマス処理技術に関する研究	工業技術院九州工業技術研究所 宮崎県, 沖縄県	木材工業部

年 度	研 究 テ ー マ	共同研究の相手方	担当部室
平成8年度 (1996)	高香気生成酵母を用いた甘藷焼酎酵母の育種開発に関する研究	大口酒造協業組合	食品工業部
	高香気生成酵母を用いた麦焼酎酵母の育種開発に関する研究	田園栗源酒造㈱	食品工業部
	モータから発生する電磁ノイズの測定技術及び低ノイズ化に関する研究	ツカサ電工㈱	電 子 部
	Ni基超耐熱合金の高温疲労強度に及ぼす切削加工の影響	鹿児島大学工学部機械工学科	機械技術部 素材開発部
	ステンレス鋼のガス窒化に関する研究	鹿児島大学工学部機械工学科	素材開発部
	浄水剤とその製造方法	㈱西日本環境工学	素材開発部
	丸太のグレーディングマシンの実用化研究	山佐木材㈱	木材工業部
平成9年度 (1997)	トウモロコシ外皮からの機能性糖類の生産に関する研究	三和澱粉工業㈱	食品工業部
	高香気生成酵母を用いた甘藷焼酎酵母の育種開発に関する研究	大口酒造協業組合	食品工業部
	高香気生成酵母を用いた麦焼酎酵母の育種開発に関する研究	田園栗源酒造㈱	食品工業部
	ダウンライト用インバータの研究開発	国分電機㈱	電子部
	電子機器の誤動作対策システム実用化研究	㈱ノイズ研究所	電子部
	スギ構造用LVL材の住宅部材利用化研究	輝北プレスウッド㈱	木材工業部

4.4 受託研究

この表は、昭和63年度から平成9年度までの鹿児島県工業技術センター年報に記載されている受託研究テーマ、受託の相手方及び担当部を記載したものです。

年 度	研 究 テ ー マ	受託研究の相手方	担当部室
平成2年度 (1990)	ハーブを利用した新製品の開発 (1)ハーブを食品に利用した新製品の開発研究 (2)ハーブを染料として利用した染色製品の開発研究	開聞町	食品工業部 化学部
平成8年度 (1996)	高色素甘しょを利用した糖化及び発酵飲料の開発	農林水産省九州農業試験場	食品工業部
平成9年度 (1997)	高色素甘しょを利用した糖化及び発酵飲料の開発	農林水産省九州農業試験場	食品工業部
	糖質資源からの有用糖類の生産に関する研究	(財)鹿児島県新産業育成財団	食品工業部

5. 学会発表など

5. 1 誌上発表

昭和62年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
奄美のナリ味噌	水元弘二	南日本新聞 (1987. 12. 20)

昭和63年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
CCA処理剤の海虫に対する抵抗性	山田式典, 遠矢良太郎	木材保存 4 No. 3 p. 22 (1988)
試験場レポート	堀切政幸	企業情報 (1988)
試験場だより	堀切政幸	緑地 (1988)
木材乾燥技術講習会を開催して	山之内清竜	林業かごしま No. 322 p. 4 (1988)
「気根の葉」復活	今川耕治	味噌の科学と技術 36 No. 11 (1988)
奄美のナリ味噌について	水元弘二	味噌の科学と技術 36 No. 12 (1988)
写真製版技術を応用した木材製品等の加飾技術に関する研究	恵原 要, 中村俊一	鹿児島県工業技術センター研究報告 第1号 (1987)
発酵促進剤としての蒸留粕の利用 しょうゆ醸造の塩水代替としての仕込み 試験 (第2報)	水元弘二, 松久保好太郎	
エン麦を原料とする焼酎製造試験	瀬戸口眞治, 前原博幸* 山口 徹, 濱崎幸男 *竹ノ内穀類産業㈱	
植物染料による絹糸の染色についての研究 (第10報) ーカテキン染色糸の仕上加工についてー	杉尾孝一, 仁科勝海	
孟宗竹からの活性炭の製造	間世田春作, 新村孝善 田畑一郎	
高勾配磁選機による県内カオリンの精選とその利用	神野好孝, 藺田徳幸 石橋 修* ¹ , 陣内和彦* ¹ 恒松絹江* ¹ , 立山 博* ¹ 廣末英晴* ¹ , 木村邦夫* ¹ 西村 聡* ¹ , 河口純一* ² 寺崎 信* ² * ¹ 工業技術院 九州工業技術試験所 * ² 佐賀県窯業試験場	
吹き付け材中のアスベストの判定方法	國生徹郎, 藺田徳幸	

題 目	氏 名	掲 載 誌
着色アルミナ系セラミックスの熱膨張について	中重 朗, 藺田徳幸	鹿児島県工業技術センター研究報告 第1号 (1987)
インコネル600の仕上げ旋削に関する研究 (第1報)	泊 誠, 山下宜良* 浜石和人 *鹿児島県蘭検定所	
集成材からの厚単板切削技術の開発に関する研究 (第2報)	山角達也, 遠矢良太郎 森田慎一, 福留重人	

平成元年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
竹材の乾燥 ーモウソウチクの乾燥性と割れ防止ー	山之内清竜	木材工業 Vol.44 No.8 p.371-374 (1989)
デザイン開発におけるCGの活用	藤田純一	木材工業 Vol.45 No.1 p.42-43 (1989)
いも類乾燥でん粉粕による廃油の吸着処理法	松久保好太郎	燃料協会誌 68 No.10 p.925 (1989)
福山の黒酢 ー琥珀色の秘伝ー	水元弘二 外 (共著)	(社)農村魚村文化協会 (1989)
高勾配磁選機による鹿児島県産カオリンの精選とその利用	神野好孝, 藺田徳幸 石橋 修 ^{*1} , 陣内和彦 ^{*1} 恒松絹江 ^{*1} , 立山 博 ^{*1} 廣末英晴 ^{*1} , 木村邦夫 ^{*1} 西村 聡 ^{*1} , 河口純一 ^{*2} 寺崎 信 ^{*2} ^{*1} 工業技術院 九州工業技術試験所 ^{*2} 佐賀県窯業試験場	九州産業技術 11 p.79-88 (1989)
ガス溶射によるプラスチック膜の作成	瀬戸口正和, 米田理史 ^{*1} 勝村宗英 ^{*1} , 住友 敬 ^{*1} 南 典明 ^{*2} , 香川征二郎 ^{*3} ^{*1} 四国工業技術試験所 ^{*2} 高知県工業試験場 ^{*3} 石垣機工(株)	(社)溶接学会溶接法研究委員会 (1989)
木材の単板利用技術	山角達也	グラフかごしま 8 p.22-23 (1989)
遠赤外線の利用状況調査	大迫陽一, 堀切政幸 伊藤博雅, 森田春美 長谷場彰, 仁科勝海 中重 朗, 出雲茂人 松永哲正, 中村俊一 末元好郎 ^{*1} , 松田健一 ^{*2} 小山芳朗 ^{*3} ^{*1} 鹿児島大学工学部 ^{*2} 鹿児島大学教育学部 ^{*3} 九州電力(株)鹿児島支店	鹿児島県工業技術センター研究報告 第2号 (1988)

題 目	氏 名	掲 載 誌
軽工業製品における多品種生産方式に関するシステムデザインの研究	藤田純一, 恵原 要	鹿児島県工業技術センター研究報告 第2号 (1988)
竹集成材をベースに異種材を用いる複合製品の開発および原竹材によるパッケージ開発	宮内孝昭, 田原健次	
焼酎麹の性質におよぼす製麹条件の影響	瀬戸口眞治, 山口 厳 濱崎幸男	
凝集性酵母を利用した焼酎蒸留廃液の処理	濱崎幸男, 山口 厳 緒方新一郎*, 瀬戸口眞治 *大口酒造(協)	
市販米酢の品質について (第3報)	水元弘二, 橋口和典* *坂元醸造(株)	
消費者ニーズの多様化に対応するための新しい食酢製造法	水元弘二, 桐原圭一郎* ¹ 東 邦雄* ² , 伊藤 寛* ³ * ¹ 桐原醤油(株) * ² 元鹿児島県工業試験場 * ³ 東京農業大学	
火入れおり難ろ過性の要因について (速報)	日高 修*, 水元弘二 *鹿児島県醤油醸造(協)	
未使用植物染料の色素を利用した染織への応用 (第1報)	杉尾孝一, 仁科勝海 間世田春作, 向吉郁朗	
火山噴出物を活用した新素材の開発と実用化研究 - 微粉碎シラスの構造とその物性 -	國生徹郎, 袖山研一 神野好孝, 藺田徳幸	
桜島降下火山灰利用による釉薬について	寺尾 剛, 神野好孝 袖山研一, 川原キクエ	
白薩摩焼素地の性状	袖山研一, 神野好孝 肥後盛英, 藺田徳幸	
フェロチックCのエンドミル切削 (第1報)	泊 誠, 前野一朗 市来浩一	
雰囲気熱処理炉による鋼のガス窒化処理に関する研究	浜石和人, 瀬戸口正和 清藤純一	
プリント基板CADシステム応用事例 - ネットリスト変換プログラムの作成 -	久保 敦, 小正好人	
木材の水分管理と品質安定に関する研究 (第1報)	山之内清竜, 遠矢良太郎 山角達也	
スギ単板の圧密化に関する研究	遠矢良太郎, 山角達也	
機能性塗料の物性 (第2報) - 日焼け防止塗料の利用化の研究 -	中村俊一	

平成 2 年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
Technique and System for Producing Long Bamboo plates	米藏 優	New Technology Japan Vol.18 November (1990)
Corrosion of Metals in Volcanic Atmospheres : the Effects of Volcanic Ash	出雲茂人 外	Corrosion Engineering 39 p.271-281 (1990)
単式蒸留機によるエタノール水溶液の蒸留における香味成分の挙動	碓 醇*, 濱崎幸男 *鹿児島大学工学部	化学工学論文集第16巻 第4号 p.652-659 (1990)
泥染大島紬の難燃機構 泥染大島紬の発色機構	石橋 博*, 西元研了 *鹿児島県立短期大学	鹿児島県立短期大学紀要 第41号 p.59-70, 71-77 (1990)
火山環境における金属材料の腐食 —火山灰の影響—	出雲茂人 外	防食技術 Vol.39 No.5 p.247-253 (1990)
構造用途を目的とした竹集成材の制作とその強度性能	遠矢良太郎, 米藏 優 山田式典	日本林学会九州支部研究論文集 No.43 p.235-236 (1990)
棚段式単式蒸留機による焼酎もろみの蒸留試験	碓 醇*, 濱崎幸男 *鹿児島大学工学部	化学工学論文集第17巻 第1号 p.22-28 (1991)
AE monitoring to detect termite attack on wood of commercial dimension and posts	野口昌己*, 遠矢良太郎 *京都大学農学部	Forest Products Journal Vol.40 No.9 (1991)
ヤクスギ土埋木材の抽出成分とその殺ダニ・植物生長制御活性	谷田貝光克*, 森田慎一 *農林水産省 森林総合研究所	木材学会誌 Vol.37 No.4 p.345-351 (1991)
桜島火山噴出物による農業用被覆施設用金属材料の腐食調査	出雲茂人 外	材料と環境 Vol. No.3 p.214-220 (1991)
鹿児島県産樹木抽出成分の殺ダニ性と抗菌性	森田慎一	九州産業技術 No.13 p.114-117 (1991)
鹿児島県工業技術センターの研究報告サービスシステムのメビウス	國生徹郎	データベース白書 1991 p.220-222 (1991)
長尺竹平板製造方法及び装置の開発	米藏 優	緑地 No.128 p.76 (1991)
奄美産材による木工芸品の開発研究	恵原 要, 児浦純大 藤田純一	鹿児島県工業技術センター研究報告 第3号 (1989)
焼酎の成分分析と官能評価の結果について	濱崎幸男, 西元研了 瀬戸口眞治, 山口 巖	
未利用植物染料の色素を利用した染織への応用 (第2報) —染色法の検討—	杉尾孝一, 仁科勝海 古川郁子	
火山噴出物を活用した新素材の開発と実用化研究 (第2報) —微粉碎シラスの水熱処理について—	袖山研一, 中重 朗 國生徹郎, 神野好孝 藺田徳幸	
ステンレス鋼の窒化処理技術に関する研究	浜石和人, 瀬戸口正和 田中耕治, 清藤純一	

題 目	氏 名	掲 載 誌
放射性電磁ノイズ測定技術に関する研究 －測定上の問題点に関する検討－	尾前 宏	鹿児島県工業技術センター研究報告 第3号 (1989)
プリント基板CADシステム応用事例 －属性データベースの自動変換－	久保 敦	
竹材の集成化に関する研究 (第2報) －防虫処理した竹材の集成化と強度性能－	遠矢良太郎, 米藏 優 山田式典	
遠赤外線乾燥機と紫外線乾燥機の利用に関する研究	中村俊一	
木質系資源の抽出成分利用化に関する研究 (第1報) －ヤクスギ土埋木抽出成分の定量と ヘキササン抽出物の殺ダニ, 抗菌活性－	森田慎一	
木製品の品質および性能評価に関する研究	福留重人, 山角達也	
NC加工機による木製品生産技術の研究 －竹展開装置の木型製作－	上原守峰, 米藏 優	

平成3年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
微細火山ガラスの高度利用	神野好孝	VSIニュース Vol.7 No.1 (1991)
ヤクスギ土埋木ヘキササン抽出物の殺ダニ性と 抗菌活性	森田慎一	木材学会誌 Vol.37 No.4 p.352-357 (1991)
板材の反り矯正試験	遠矢良太郎	日本林学会九州支部研究論文集 No.44 p.211-212 (1991)
Atmospheric Corrosion of Metals in Agricultural Facilities in Atmosphere with Fall-out Gas and Ash from Mt. Sakura-jima	出雲茂人	Corrosion Engineering 40 p.271-282 (1991)
風化花崗岩微砂の高勾配磁選機による精製	石橋 修*, 木村邦夫* 陣内和彦 *工業技術院 九州工業技術試験所	九州工業技術試験所報告 No.48 (1992)
Zeta Potential Measurement of Muscovite Mica Basal Plane - Aqueous Solution Interface by Means of Plane Interface Technique	西村 聡*, 立山 博* 恒松絹江*, 陣内和彦 *工業技術院 九州工業技術試験所	Journal of Colloid and Inter- face Science Vol.152 No.2 (1992)

題 目	氏 名	掲 載 誌
Synthesis of expandable fluorinemuca from talc	立山 博 ^{*1} , 西村 聡 ^{*1} 恒松絹江 ^{*1} , 安達芳雄 ^{*1} 木村 充 ^{*2} , 陣内和彦 [*] ^{*1} 工業技術院 九州工業技術試験所 ^{*2} コープケミカル(株)	Clays and Clay Minerals Vol.40 No.2 (1992)
火山噴出物による金属材料の腐食	出雲茂人	金属 Vol.62 No.2 p.29-37 (1992)
火山噴出物による金属材料の腐食	出雲茂人	センター情報九州 No.79 p.28-36 (1992)
技術情報データベースの構築と有効利用に関 する研究 ー研究報告サービスシステム 「メビウス」の開発ー	國生徹郎, 日高富男 石原 学, 堀切政幸 森田春美, 伊藤博雅 ^{*1} 永吉弘己, 大迫陽一 松永哲正 ^{*2} ^{*1} (株)鹿児島頭脳センター ^{*2} 日本電信電話(株) 九州支社	鹿児島県工業技術センター研究報 告 第4号 (1990)
産業廃棄物の有効利用に関する調査研究 ー産業廃棄物の種類および発生量の調査ー	産業廃棄物調査委員会	
奄美産材による木工芸品の開発研究	恵原 要, 児浦純大 藤田純一	
福山米酢の品質について	長谷場彰, 瀬戸口眞治 水元弘二	
河内白麹菌と泡盛黒麹菌の細胞融合	瀬戸口眞治, 白川賢一 [*] 濱崎幸男 [*] サツマ化工(株)	
甘藷焼酎蒸留廃液の嫌気処理について	間世田春作, 新村孝善 向吉郁朗	
デンプン添加ポリエチレンの光劣化	西元研了, 渡辺 寧 [*] [*] 工業技術院 繊維高分子材料研究所	
白薩摩焼素地の改良研究 ー茶じみの防止についてー	寺尾 剛, 神野好孝 川原キクエ, 菌田徳幸	
火山噴出物を利用した新素材の開発と実用化 研究 (第3報) ー微粉碎シラスを用いる高強度 コンクリートへの展開ー	袖山研一, 神野好孝 中重 朗, 菌田徳幸	
溶射技術に関する研究 ープラズマ熱源による複合溶射法の検討ー	瀬戸口正和, 浜石和人 森田春美, 清藤純一	
マイクロコンピュータを使用したゲートウェ イ機能の開発	永吉弘己	

題 目	氏 名	掲 載 誌
放射性電磁ノイズ測定技術に関する研究 ーオープンサイト設置場所の選定についてー	尾前 宏	鹿児島県工業技術センター研究報告 第4号 (1990)
木材乾燥自動システムにおけるファジィ制御の利用	山之内清竜	
NC加工機による木製品生産技術の研究 (第2報) ースキャナー利用の文字加工ー	上原守峰, 米藏 優	
モウソウチク材の展開による平板製造技術の開発	米藏 優, 遠矢良太郎 上原守峰, 山之内清竜	
木質系資源の抽出成分利用化に関する研究 (第2報) ー精油の殺ダニ活性を利用した塗料 および繊維素材の開発ー	森田慎一, 中村俊一	
板材の反り矯正技術の開発	遠矢良太郎, 山角達也	

平成4年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
さつま味噌を搾る	水元弘二	味噌の科学と技術 40 No. 6 (1992)
シラスと木材(雑感)主に, シラスパルーンの 開発とその建材への利用について	陣内和彦	KWF No. 2 (1992)
鹿児島県の技術おこし目指して	陣内和彦	地域経済情報 No. 32 (1992)
セラミックス溶射におけるセラミックス ー素材界面強化に関する研究ー	瀬戸口正和	大阪大学溶接工学研究所共同研究 報告 1991年度 (1992)
鹿児島県工業技術センターにおける溶射の 研究	瀬戸口正和	高温学会誌 第18巻 Supplement (1992)
シラスを利用した溶射皮膜の開発研究	瀬戸口正和	KICニュース Vol. 2 No. 9 (1992)
CGシステムによるデザイン開発の事例 ー大断面集成材を用いた人道歩道橋の提案ー	藤田純一	KWF No. 3 (1992)
マレーシア・オーストラリア研修旅行報告	森田慎一	
難燃内装材の開発	遠矢良太郎	日本林学会九州支部研究論文集 No. 45 p. 213-214 (1992)
打撃音法によるスギ製材品のヤング係数の 評価法 (1)	藤田晋輔*, 遠矢良太郎 *鹿児島大学農学部	木材工業 VOL. 47 No. 6 p. 266-270 (1992)
モウソウチク材の展開技術の開発研究	米藏 優	BAMBOO JOURNAL No. 10

題 目	氏 名	掲 載 誌
水熱処理による風化花崗岩微粒物の精製	木村邦夫*, 石橋 修* 陣内和彦 *工業技術院 九州工業技術試験所	資源と素材 109巻 2号 (1993)
モウソウチク材の展開技術の開発研究	米藏 優	センター情報九州 No.90 (1993)
Clay mineral in the volcanic ash erupted from Shinmoe-dake, Kirishima volcanoes in 1992	富田克利*, 神野好孝 *鹿児島大学工学部	J. Min. Petr. Econ. Geol.
パッケージデザイン開発に関する研究	山田淳人, 恵原 要 藤田純一, 児浦純大	鹿児島県工業技術センター研究報告 第5号 (1991)
鹿児島県工試酵母の分類学的研究	高峯和則, 瀬戸口眞治 亀澤浩幸, 美坂幸子 濱崎幸男	
未利用植物染料の色素を利用した染織への応用 (第3報) ー広幅織物を用いた二次製品の試作研究ー	杉尾孝一, 仁科勝海 古川郁子	
膜状SAPO-5の合成	向吉郁朗, 清住嘉道* 佐野庸治*, 水上富士夫* *工業技術院 化学技術研究所	
微粉碎シラスを用いた釉薬の研究 ー亀裂釉についてー	寺尾 剛, 神野好孝 川原キクエ, 藺田徳幸	
白薩摩焼素地の改良研究 ー茶じみの防止について (第2報) ー	寺尾 剛, 神野好孝 川原キクエ, 藺田徳幸	
減圧プラズマ, ジェット溶射による高性能皮膜の作成とその物性に関する研究	浜石和人	
コンクリートへの溶射適用技術の研究 (第1報) ー密着強さに及ぼす溶射条件の影響についてー	森田春美, 清藤純一	
純モリブデンの切削性について	市来浩一, 前野一朗	
技術交流ネットワークシステムの開発	永吉弘己	
マイコンによるロボット制御システムの試作	仮屋一昭	
密着型イメージセンサによる木材表面の画像処理装置の試作	久保 敦	
電子機器のノイズ対策技術に関する研究 ープリント基板のノイズ解析システムの開発ー	尾前 宏	

題 目	氏 名	掲 載 誌
スギ大断面集成材の接合に関する研究 ーラグスクリュウの接合耐力ー	遠矢良太郎，山之内清竜 平野芳治 ^{*1} ，中村徳孫 ^{*2} 藤田晋輔 ^{*3} ，服部芳明 ^{*3} ^{*1} 山佐木材㈱ ^{*2} 宮崎大学名誉教授 ^{*3} 鹿児島大学農学部	鹿児島県工業技術センター研究報告 第5号 (1991)
スギ難燃木材の開発	遠矢良太郎	
NC加工機による木製品生産技術の研究 (第3報) ー3次元形状の 倣い加工システムの開発ー	上原守峰，山之内清竜 米藏 優	
奄美産材の有効利用に関する研究 ー家具部材，建築部材の試作ー	中村寿一，遠矢良太郎 日高富男，山田式典	

平成5年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
高エネルギー溶射による高機能セラミックス の作成とその適用技術の開発	瀬戸口正和	大阪大学溶接工学研究所共同研究 報告1992年 (1993)
鹿児島県工業技術センターにおける コンピュータネットワークシステム	永吉弘己	コンピュータ&ネットワークLAN 1994年1月号
二塩基酸無水物による絹繊維の化学改質	仁科勝海，塩崎英樹 ^{*1} 塚田益裕 ^{*2} ^{*1} 神奈川県繊維工業指導所 ^{*2} 蚕糸昆虫農業技術研究所	繊維加工 Vol.45 No.12 (1993)
芳香族無水物による絹繊維の化学改質	仁科勝海，塩崎英樹 ^{*1} 塚田益裕 ^{*2} ^{*1} 神奈川県繊維工業指導所 ^{*2} 蚕糸昆虫農業技術研究所	
エポキシ化合物による絹のパッド・バッチ 染色	仁科勝海，塩崎英樹 ^{*1} 塚田益裕 ^{*2} ，池泉 清 ^{*3} ^{*1} 神奈川県繊維工業指導所 ^{*2} 蚕糸昆虫農業技術研究所 ^{*3} 池泉織物㈱	日本蚕糸学会誌 第62巻 第4号 (1993)
絹へのメタクリルニトリルのグラフト重合	仁科勝海，塩崎英樹 ^{*1} 塚田益裕 ^{*2} ^{*1} 神奈川県繊維工業指導所 ^{*2} 蚕糸昆虫農業技術研究所	繊維加工 Vol.46 No.2 (1994)
微粉碎シラス充填系の流動特性と力学的性質	西元研了	VSI研究会ニュース Vol.9 No.1 (1994)
シラスの微粉碎について	中重 朗	VSI研究会ニュース Vol.8 No.4 (1993)

題 目	氏 名	掲 載 誌
Formation of Clay Minerals during Low Temperature Experimental Alteration of Obsidian	Motoharu Kawano* Katsutoshi Tomita* Yoshitaka Kamino *Kagoshima University	Clay and clay Minerals Vol.41 No. 4 p.431-441 (1993)
Utilization technology of volcanic ejecta in Kagoshima Prefecture	Tetsuro Kokusho	PROCEEDING OF INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON UTILIZATION TECHNOLOGY OF VOLCANIC EJECTA (1994)
精油のマイクロカプセル化とその抗ダニ活性	森田慎一, 中村俊一 村田 進 ^{*1} , 奥村和之 ^{*2} ^{*1} 岐阜県工業技術センター ^{*2} 岐阜県繊維試験場	木材工業 Vol.48 No.6 (1993)
ヤクスギ材の抽出成分 (Ⅱ) ー殺ダニ活性を示す成分とその超臨界抽出ー	森田慎一	第43回日本木材学会大会研究発表 要旨集 (1993)
高周波を利用した針葉樹構造用材の含水率 グレーダー	山之内清竜, 平野芳治* 下戸哲博* *山佐木材	
微粉碎シラスを配合した塗装材料の開発	中村俊一	塗料と塗装 No.515 (1994)
自動蒸留システムの構築に関する研究	安藤浩毅, 瀬戸口眞治 上山貞茂, 亀澤浩幸 濱崎幸男	鹿児島県工業技術センター研究報 告 第6号 (1992)
微粉碎シラス充填系の流動特性	西元研了, 出雲茂人	
廃油脂から脂肪酸の抽出及び利用に関する 研究	西元研了, 養輪迪夫* 長嶺正文* *山サニタリー	
シラスの微粉碎について	中重 朗, 神野好孝 袖山研一, 田畑一郎	
火山ガラス原料の賦存状況と特性	神野好孝, 袖山研一 中重 朗, 田畑一郎	
低火度天草陶石を用いた白薩摩焼素地の調製 に関する研究	寺尾 剛, 神野好孝 川原キクエ, 田畑一郎	
インコネルの718の旋削加工に関する研究 ー乾式切削の場合ー	前野一朗, 市来浩一 田中秀穂*, 佐藤正彦* *鹿児島大学工学部	
画像処理による凹凸面の輪郭抽出	仮屋一昭, 久保 敦	
コンピューターネットワークシステム 「KAINS」の構築	永吉弘己, 尾前 宏	
高周波静電容量による含水量測定	山之内清竜, 下戸哲博* 平野芳治* *山佐木材	

題 目	氏 名	掲 載 誌
金属溶射木材の機能に関する研究 －難燃性試験－	遠矢良太郎, 森田春美	鹿児島県工業技術センター研究報告 第6号 (1992)
リュウキュウマツの接合性能に関する研究 －ミニフィンガー接合曲げ強度性能－	中村寿一	

平成6年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
<i>Trichosporon</i> M111株を用いた甘藷焼酎蒸留 排水の固液分離	高峯和則, 瀬戸口眞治 濱崎幸男 ^{*1} , 武宮重人 ^{*2} 小幡孝之 ^{*2} ^{*1} 鹿児島県酒造組合連合会 ^{*2} 国税庁醸造試験所	日本醸造協会誌 Vol.89 No.4 (1994)
海洋性大気環境の腐食性評価のためのACM型 腐食センサ	篠原 正 ^{*1} , 児島洋一 ^{*1} 辻川茂男 ^{*1} , 元田慎一 ^{*2} 鈴木揚之助 ^{*2} , 押川 渡 ^{*3} 糸村昌祐 ^{*3} , 福島敏郎 ^{*3} 出雲茂人 ^{*1} 東京大学工学部 ^{*2} 東京商船大学商船学部 ^{*3} 琉球大学工学部	材料と環境 Vol.43 No.10 (1994)
ACM Type corrosion Sensor to Evaluate corrosivity of Marine Atmosphere	Shigeto Izumo Shin'ichi Motoda ^{*1} Yonosuke Suzuki ^{*1} Tadashi Shinohara ^{*2} Yoich Kojima ^{*2} Shigeo Tsujikawa ^{*2} Wataru Oshikawa ^{*3} Shosuke Itomura ^{*3} Toshiro Fukushima ^{*3} ^{*1} Tokyo university of Mercantile Marine ^{*2} Tokyo university ^{*3} Ryukyu university	Corrosion Engineering 43 583 (1994)
鹿児島県工業技術センターコンピュータネット ワークシステム「KAINS」の構築	永吉弘己	KITECインフォメーション1994.11 月号(財)九州産業技術センター
ヤクスギ土埋木ヘキササン抽出物の抗ダニ活性 成分	森田慎一, 谷田貝光克 [*] [*] 森林総合研究所	木材学会誌 40巻 9号
超臨界流体によるヤクスギ(<i>Cryptomeria japonica</i>)材からの含酸素セスキテルペン類 の抽出	森田慎一, 山田式典 日高富男	木材学会誌 41巻 2号
木材工業部の活動内容	遠矢良太郎	かごしまブランド支援センター 平成6年12月
絹糸のカッチ染色における各種媒染剤の効果	仁科勝海, 塩崎英樹 [*] [*] 神奈川繊維工業指導所	日本染織新聞 平成7年1月 繊維加工 Vol.47 (1995)

題 目	氏 名	掲 載 誌
グラフト加工絹糸の迅速定量分析	仁科勝海, 問世田春作 塩崎英樹* *神奈川県繊維工業指導所	繊維加工 Vol. 47 (1995)
味噌の品質評価について	水元弘二	味噌の化学と技術 Vol. 43 (1995)
シラス溶射による断熱皮膜の形成法	瀬戸口正和	材料開発ジャーナルバウンダリー Vol. 11 No. 2 (1995)
驚異のガラスマイクロカプセル, 微粒シラス バルーンの開発	袖山研一	材料開発ジャーナルバウンダリー Vol. 11 No. 2 (1995)
最近の技術開発について	遠矢良太郎	林業かごしま
モウソウチクの利用	中村寿一	技術教室(農村漁村文化協会編) 平成7年2月
オーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化挙 動に及ぼす前処理加工の影響	浜石和人, 末吉秀一* 清藤純一, 中村祐三* *鹿児島大学工学部	日本金属学会誌 Vol. 59 No. 2 (1995)
粘土資源の高度利用	陣内和彦, 神野好孝	第28回日本セラミックス協会基礎 科学部会セミナー要旨集 (1994)
SiC繊維及びアルミナ繊維で強化したアルミ ナ複合材料の作製と機械的特性	神野好孝, 國生徹郎 浜石和人, 森田春美	第33回セラミックス基礎科学討論 会要旨集 (1995)
微粒シラスバルーンの合成	袖山研一, 目 義雄* ¹ 関 博光* ² * ¹ 金属材料技術研究所 * ² ㈱シラックスウ	日本セラミックス協会1995年会講 演要旨集 (1995)
アンチモン酸からの水脱離とマイクロ細孔	目 義雄*, 袖山研一 打越哲郎*, 小澤 清* 天野宗幸* *金属材料技術研究所	日本セラミックス協会1995年会講 演要旨集 (1995)
CGを利用したデザイン開発	藤田純一	鹿児島県工業技術センター研究報 告 第7号 (1993)
サツマイモ麴に関する研究	瀬戸口眞治, 高峯和則 亀澤浩幸, 濱崎幸男	
難燃性Mg-Ca鑄造合金の耐食性について	井上さより, 浜石和人	
セラミックス射出成形技術の高度化研究 ー品質工学によるリブ付き成形品の 射出条件最適化ー	森田春美, 松田次郎* 小池昌義* *工業技術院計量研究所 計測数理研究室	
加工ネットワークシステムの構築	市来浩一, 前野一朗	
電子機器における電磁ノイズ発生源解析技術 の研究	尾前 宏	

題 目	氏 名	掲 載 誌
竹平板製造技術の実用化研究	米藏 優, 山之内清竜 遠矢良太郎	鹿児島県工業技術センター研究報告 第7号 (1993)

平成7年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
味噌鑑評会審査所感	水元弘二	味噌の科学と技術 第44巻 第2号 (1996)
原料甘藷のカット処理が甘藷焼酎に及ぼす影響	瀬戸口眞治, 安藤浩毅 高峯和則, 吉村浩三 水元弘二, 長谷場 彰	食品の試験と研究 No. 30 (1995)
アメリカ合衆国ネブラスカ州立大学留学記	高峯和則	でんぶんと食品20 (1995) 砂糖類月報 No. 172 (1996)
<i>Geotrichum</i> 属酵母M111株による麦焼酎蒸留廃液の固液分離と液部の微生物処理	秋田 修 ^{*1} , 鈴木 修 ^{*2} 高峯和則, 瀬戸口眞治 岩下雄二郎 ^{*1} , 家藤治幸 ^{*1} 小幡孝之 ^{*1} ^{*1} 国税庁醸造研究所 ^{*2} (株)TDE	生物工学会誌 第73巻 第5号
Effect of eggshell on properties of corn starch extrudates	Kazunori Takamine Sandeep Bhatnagar* Milford A. Hanna* *University of Nebraska-Lincoln	Journal of Cereal Chemistry 72 (1995)
ACM型腐食センサで測定した海洋性大気の腐食環境条件の年変化	元田慎一 ^{*1} , 鈴木揚之助 ^{*1} 篠原 正 ^{*2} , 辻川茂男 ^{*2} 押川 渡 ^{*3} , 糸村昌祐 ^{*3} 福島敏郎 ^{*3} , 出雲茂人 ^{*1} 東京商船大学商船学部 ^{*2} 東京大学工学部 ^{*3} 琉球大学工学部	材料と環境 44 218 (1995)
泥染大島紬の摩擦堅ろう度向上処理方法	仁科勝海	紬技術情報 No59 (1995)
泥染大島紬の摩擦堅ろう度向上処理方法	仁科勝海	日本染色新聞 (1995. 7. 10)
屋久島自生植物を用いる草木染製品の開発	仁科勝海, 塩崎英樹* *神奈川県工芸技術 センター	日本染色新聞 (1995. 1. 15)
焼酎蒸留粕の処理状況に関する研究開発や取り組みの現状について	新村孝善	KIF情報 1996. 3 No. 4
微粉碎シラス及び超微粒シラスパルーンを用いたプラスチック複合材料の開発	西元研了	プラスチック成形加工学会第3回 秋季大会講演要旨集
Si-C-O繊維／アルミナ系複合材料の作製と力学的特性	神野好孝, 平田好洋* 國生徹郎, 浜石和人 森田春美, 田畑一郎 *鹿児島大学工学部	Journal of Ceramic Society of Japan 103 (1995)

題 目	氏 名	掲 載 誌
アルミナ繊維／アルミナマトリックス複合材料の合成と力学的特性	神野好孝, 平田好洋* 荒川 徹* *鹿児島大学工学部	日本セラミックス協会第8回秋季シンポジウム講演予稿集
Colloidal processing for preparation of laminated composites of New Zealand/ woven fabrics of Si-Ti-C-O fibers	Yoshihiro Hirata* Yuji Higashi* Yoshitaka Kamino *Faculty Engineering Kagoshima University	Materials Letters 25 (1995)
微粒シラスバルーンの作製とキャラクターゼーション	袖山研一, 目 義雄* ¹ 神野好孝, 関 博光* ² * ¹ 金属材料技術研究所 * ² (株)シラックスウ	粉体粉末冶金協会講演概要集 平成7年度春季大会
バイモーダルアルミナ微粉のコロイダルプロセス	目 義雄*, 袖山研一 打越哲郎*, 小澤 清* *金属材料技術研究所	
ガラス質火山砕屑物からの微粒シラスバルーンの合成	袖山研一, 目 義雄* ¹ 神野好孝, 関 博光* ² * ¹ 金属材料技術研究所 * ² (株)シラックスウ	粉体および粉末冶金 第42巻 第10号 (1995)
熱媒体流動層を用いた微粒シラスバルーンの製造	袖山研一, 関 博光* * (株)シラックスウ	VSIニュース Vol.11 No.1 (1996)
Ni基超合金の研削加工材の高温疲労強度	瀬戸洋一*, 皮箆石紀雄* 田中秀穂*, 陳 強* 泊 誠 *鹿児島大学工学部	1995年度精密工学会九州支部鹿児島地方学術講演会講演論文集
Effect of Mechanical Pretreatment on Gas Nitriding Behavior in Austenitic Stainless Steels	Hidekazu Sueyoshi* ¹ Kazuto Hamaishi Yuzo Nakamura* ¹ Jun-ich Kiyofuji* ² * ¹ Faculty Engineering Kagoshima University * ² Brain Center	Materials Transactions, JIM Vol.37 No.2
Ni基超合金の疲労強度に及ぼす研削加工の影響	前野一朗, 陳 強* ¹ 皮箆石紀雄* ¹ , 田中秀穂* ¹ 清藤純一* ² * ¹ 鹿児島大学工学部 * ² (株)鹿児島頭脳センター	1995年度精密工学会九州支部鹿児島地方学術講演会講演論文集
溶接ひずみ低減条件の品質工学的検討	森田春美, 岩本竜一	機械の研究 第47巻 第12号 (1995)
インターネットと地域の現状	永吉弘己	KIF情報 1995.11 No.4
鹿児島におけるインターネット	永吉弘己, 堂込一秀* *鹿児島高専情報工学科	KARRNニュースレター Vol.3 No.3

題 目	氏 名	掲 載 誌
Distribution of the Extracts and Sesquiterpenes in the Trunk of Yakusugi (<i>Cryptomeria japonica</i>)	Shin-ichi Morita Mitsuyoshi Yatagai* ¹ Shinsuke Fujita* ² * ¹ 森林総合研究所 * ² 鹿児島大学農学部	Mokuzai Gakkaishi Vol.41 No.10 (1995)
X線断層撮影法(CTスキャン)のカシノナガキクイムシの坑道調査への応用	曾根晃一*, 森 健* 井手正道*, 瀬戸口正和 山之内清竜 *鹿児島大学農学部	日本応用動物昆虫学会誌(応動昆) 第39巻 第4号
焼酎酵母の分離に関する研究	高峯和則, 瀬戸口眞治 亀澤浩幸, 神渡 巧* ¹ 緒方新一郎* ¹ 尾ノ上国昭* ² , 濱崎幸男* ² * ¹ 大口酒造(協) * ² 鹿児島県酒造組合連合会	鹿児島県工業技術センター研究報告 第8号 (1994)
トウモロコシ澱粉のエクストルーダ加工物特性に及ぼす卵殻の影響	高峯和則 Sandeep BHATNAGAR* Milford A. HANNA* *Department of Biological Systems Engineering and Industrial Agricultural Products Center, University of Nebraska-Lincoln	
泥染大島紬の摩擦堅ろう度向上処理方法についての研究	仁科勝海, 古川郁子	
屋久島に自生する植物を染料として利用した染織製品の開発	仁科勝海, 古川郁子	
洋装化への染色技術の研究	仁科勝海, 古川郁子 杉尾孝一* *鹿児島県消費生活センター	
EPMAによる微小分析技術	田中耕治	
シラス利用混合セメントに関する研究	中重 朗, 武若耕司* *鹿児島大学工学部 海洋土木工学科	
コロイドプロセッシング法によるSi-C-O繊維／アルミナ複合材料の作成と機械的特性	神野好孝, 國生徹郎 田畑一郎, 平田好洋* 浜石和人, 森田春美 *鹿児島大学工学部	
薄版材料の溶接ひずみ低減に関する研究	森田春美, 岩本竜一	
電子メールゲートウェイ機能の開発	永吉弘己	

題 目	氏 名	掲 載 誌
竹展開平板の利用化研究	遠矢良太郎, 森田慎一 山角達也, 中村寿一 山之内清竜, 福留重人 日高富男, 図師朋弘	鹿児島県工業技術センター研究報告 第8号 (1994)
フェノール樹脂を注入したスギ材の木製サッシへの利用 (1)	遠矢良太郎, 中村寿一 山角達也	
県産スギ品種別の強度特性	福留重人, 図師朋弘 遠矢良太郎	
CTを用いた木材内部の評価	日高富男, 遠矢良太郎 瀬戸口正和	

平成8年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
味噌の鑑評会に思うこと	水元弘二	味噌の科学と技術 Vol. 45. 1 (1997)
焼酎製造用多段式回分精留機の性能試験 —エタノール水溶液系における微量香味成分の蒸留挙動—	安藤浩毅, 濱崎幸男 ^{*1} 谷口 潔 ^{*2} , 桑木野博信 ^{*3} 中野健治 ^{*4} , 上村芳三 ^{*4} 幡手泰雄 ^{*4} ^{*1} 鹿児島酒造組合連合会 ^{*2} メルシャン(株) ^{*3} (社)鹿児島県薬剤師会 ^{*4} 鹿児島大学工学部	化学工学論文集 22 6 p. 1318-1325 (1996)
Test on Efficiency of Batch Rectification Apparatus for Shochu Production -Distillation Behavior of Flavor Components in Barley Shochu Mash-	Hiroki Ando Yukio Hamasaki ^{*1} Kiyoshi Taniguchi ^{*2} Yoshimitsu Uemura ^{*3} Yasuo Hatate ^{*3} ^{*1} Kagoshima Distillation Association ^{*2} Mercian Co., Ltd. ^{*3} Dept. of Appli. Chem. & Chem. Eng. Kagoshima University	The Second Kyushu-Taipei International Congress on Chemical Engineering (1997) February p. 13-14
SUS304のガス窒化挙動に及ぼす大気中予加熱 の加熱の影響	浜石和人, 末吉秀一 [*] 門松繁 [*] , 塩水孝幸 [*] 大園義久 [*] [*] 鹿児島大学工学部	日本金属学会誌 第60巻 第6号 (1996)
オーステナイト系ステンレス鋼表面のガス窒 化処理による硬化技術	浜石和人, 肥後さより 清藤純一 ^{*1} , 末吉秀一 ^{*2} 中村祐三 ^{*2} , 塩水孝幸 ^{*2} 門松 繁 ^{*2} ^{*1} 鹿児島頭脳センター ^{*2} 鹿児島大学工学部	平成8年度九州・沖縄地域産学官 共同研究成果発表会予講集 (1996)

題 目	氏 名	掲 載 誌
Effect of Preheating in Air on Gas Nitriding of SUS304 Stainless Steel	Hidekazu Sueyoshi* Kazuto Hamaishi Shigeru Kadomatsu* Takayuki Shiomizu* Yoshihisa Ohzono* *Faculty of Engineering Kagoshima University	Materials Transactions, JIM Vol.38 No.2 February (1997)
Pre-treatment for Gas Nitriding of Austenitic Stainless Steel	Hidekazu Sueyoshi* Kazuto Hamaishi Yuzo Nakamura* Sayori Higo *Faculty of Engineering Kagoshima University	NEW TECHNOLOGY JAPAN Vol.24 No.1 April (1996) JETRO
Effect of Atmospher Pre-Heating on Gas Nitriding Behaviour of Austenitic Stainless Steel	H. Sueyoshi* ¹ Y. Nakamura* T. Nishida*, K. Hamaishi *Kagoshima University Faculty of Engineering	FINAL PROGRAM AND BOOK OF ABSTRACTS 10th Congress of International Federation for Heat Treatment and Surface Engineering(1996)
SUS304のガス窒化挙動に及ぼす前処理条件の影響	浜石和人, 肥後さより 塩水孝幸*, 門松 繁* 大園義久*, 末吉秀一* *鹿児島大学工学部	金属学会九州支部 鉄鋼協会九州支部共催 第90回合同学術講演会講演概要集
Preparation and mechanical properties of long alumina fiber/alumina matrix composites	Yoshitaka Kamino Yoshihiro Hirata* Satsuo kamata* *Faculty of Engineering Kagoshima University	Materials Letters 28 p.161-164 (1996)
Dielectric Properties of barium titanate prepared by hot isostatic pressing	Yoshihiro Hirata* Akihiko Nitta* Soichiro Sameshima* Yoshitaka Kamino *Faculty of Engineering Kagoshima University	Materials Letters 29 p.22-234 (1996)
炭素繊維/シラスガラス系材料の合成と力学物性	神野好孝, 平田好洋* 福重安雄*, 鮫島宗一郎* *鹿児島大学工学部	セラミックスの破壊力学に関する シンポジウム講演論文集
Fracture behavior of Si-C-O fiber/alumina matrix composite	Yoshitaka Kamino Yoshihiro Hirata* Satsuo Kamata* *Faculty of Engineering, Kagoshima University	Proceeding of 6th Tohwa University International Symposium, Frontier Nano- structured Ceramics
Oxidation and mechanical properties of laminated Si-Ti-C-O fabrics/mullite matrix composites	Yukihiro Kyoden* ¹ Yoshitaka Kamino Yasuo Fukushige* ¹ Yoshihiro Hirata* ¹ Masaki Shibuya* ² * ¹ Faculty of Engineering Kagoshima University * ² Ube Industries Ltd.	

題 目	氏 名	掲 載 誌
微粒シラスバルーンの合成と評価	袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 田畑一郎 *科学技術庁 金属材料技術研究所	Journal of the Ceramics Society of Japan 104 [10] p963-968 (1996)
微粒シラスバルーンの特徴	袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	Journal of the Ceramics Society of Japan 105 [1] p79-84 (1997)
Water Sorption-Desorption Characteristics of Proton-Conducting Antimonic Acids with Cubic and Monoclinic Structures	Y. Sakka*, K. Sodeyama T. Uchikoshi* K. Ozawa*, M. Amano* *National Research Institute for Metals	J. Am. Ceram. Soc. 79 [6] p1677-1680 (1996)
Characterization of proton conducting antimonic acids with amorphous cubic and monoclinic structures	Y. Sakka*, K. Sodeyama T. Uchikoshi*, K. Ozawa* M. Amano* *National Research Institute for Metals	Proceeding of Material Research Society Fall Meeting (1996)
Thiuram Sulfides as Reagent for Solvent Extraction of Silver	C. S. Mendoza* S. Kamata*, K. Sodeyama *Kagoshima University	Anal. Sci. 12 p969-972 (1997)
Uphill Transport of Silver(I) through Liquid Membranes Using Bis (dithiocarbamate) Carriers	C. S. Mendoza* T. Sigenobu* K. Sodeyama, S. Kamata* *Kagoshima University	Anal. Sci. 13 p149-151 (1997)
媒体流動床炉を用いた微粒シラスバルーンの製造プロセス	袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	第34回粉体に関する討論会講演要 旨集 p44-47
微粒シラスバルーンの合成 (II)	袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	粉体粉末冶金協会平成8年度春季 大会講演概要集 p62
砂媒体流動床炉を用いた微粒シラスバルーンの合成	袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	日本セラミックス協会 '96第9回 秋季シンポジウム講演予稿集 p292
旋削による回転非対称表面形状の創成 (第2報) — 高速工具サーボの高速化とソフトウェアの整備 —	岡崎祐一*, 南 晃 *機械技術研究所	1997年度精密工学会春季大会学術 講演会講演論文集
静電気放電試験器によるプリント基板の誤動作箇所検出法	尾前 宏, 長澤庸二* *鹿児島大学工学部	電子情報通信学会技術研究報告 Vol. 96 No. 441 (1996. 12)
中小断面集成材とLVLについて	遠矢良太郎	木材ノート No. 143 (1996)

題 目	氏 名	掲 載 誌
鹿児島県におけるスギの利用	遠矢良太郎	Timber Engineering News 27 (1996.6)
鹿児島県におけるスギ需要開発への取り組み	遠矢良太郎	APAST No.20 (1996.7)
The Anatomical Characteristics of Yakusugi (Cryptomeria japonica) from Yakushima Island, Japan.	Shinsuke Fujita* ¹ Shin-ichi Morita Juichi Tsutsumi* ² Sadaaki Ohta* ³ * ¹ 鹿児島大学農学部 * ² 九州大学農学部 * ³ 森林総合研究所	I. A. W. A. Recent Advance in Wood Anatomy (1996)
ヤクスギ材抽出成分の特性とその利用	森田慎一	木材工業 Vol.51-6 (1996)
姿を変えた木材(24) ヤクスギから特殊成分を取り出して利用する	森田慎一	日刊木材新聞(平成8年12月10日)
地域別暴露による木材保護着色塗料の耐候性評価	木口 実* ¹ , 片岡 厚* ¹ 土居修一* ² , 森満 範* ³ 長谷川益夫* ⁴ , 森田慎一 金城 勝* ⁵ , 嘉手刈幸男* ⁵ 今村祐嗣* ⁶ * ¹ 森林総合研究所, * ² 秋田県立木材高度加工研 究所 * ³ 北海道立林産試験場 * ⁴ 富山県林業技術センター * ⁵ 沖縄県林業試験場 * ⁶ 京都大学木質科学研究所	木材保存 Vol.22-3 (1996)
ヤクスギ土埋木はなぜ残った	森田慎一	木材保存 Vol.22-6 (1996)
異種素材共生型かごしまブランドに関する研究	山田淳人, 滝下隼人 上原守峰, 藤田純一	鹿児島県工業技術センター研究報 告 第9号 (1995)
さつまいも焼酎用新品種原料の選抜に関する研究 —新品種ジョイホワイター—	瀬戸口眞治, 高峯和則 安藤浩毅, 亀澤浩幸 緒方新一郎* ¹ , 神渡 巧* ¹ 佐藤哲朗* ² , 児玉 剛* ² 米元俊一* ³ , 竹迫昭一* ⁴ 宿口修一* ⁵ , 濱崎幸男* ⁶ 山川 理* ⁷ * ¹ 大口酒造(協) * ² 小正醸造(株) * ³ 薩摩酒造(株) * ⁴ 濱田酒造(株) * ⁵ 本坊酒造(株) * ⁶ 鹿児島県酒造組合連合会 * ⁷ 農林水産省 九州農業試験場	

題 目	氏 名	掲 載 誌
加治木町山本窯跡発掘調査で出土した陶磁器原料についての一考察	中重 朗, 寺尾 剛 神野好孝, 田畑一郎 野元堅一郎 ^{*1} , 関 一之 ^{*2} ^{*1} 元鹿児島県工業試験場 ^{*2} 加治木町教育委員会	鹿児島県工業技術センター研究報告 第9号 (1995)
アルミナ長繊維／アルミナマトリックス複合材料の作成と機械的評価	神野好孝, 中重 朗 田畑一郎, 浜石和人 森田春美, 平田好洋* *鹿児島大学工学部	
オーステナイト系ステンレス鋼表面のガス窒化処理による硬化技術	浜石和人, 肥後さより 清藤純一 ^{*1} , 末吉秀一 ^{*2} 中村祐三 ^{*2} , 塩水孝幸 ^{*2} 門松 繁 ^{*2} ^{*1} 鹿児島県頭脳センター ^{*2} 鹿児島大学工学部	
繊維複合セラミック製造システムの最適化 －射出成形による繊維複合化－	森田春美, 松田次郎* 小池昌義* *工業技術院計量研究所	
三次元測定機による自由曲面の測定方法	岩本竜一, 前野一朗 仮屋一昭	
装飾金具の三次元形状計測と輪郭抽出	仮屋一昭, 上 蘭 剛 岩本竜一	
中小断面集成材の製造技術に関する研究(Ⅰ) 鹿児島県産スギの強度性能	関師朋弘, 山角達也 遠矢良太郎, 森田慎一 山之内清竜, 福留重人 日高富男	

平成9年度

題 目	氏 名	掲 載 誌
オーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化挙動に及ぼす大気中予加熱の影響	浜石和人, 末吉秀一 ^{*1} 大園義久 ^{*1} , 塩水孝幸 ^{*2} ^{*1} 鹿児島大学工学部 ^{*2} ㈱牧野フライス製作所	日本金属学会誌 第61巻 第11号 (1997)
Electrical properties of carbon fiber/shirasu glass composite	Yoshihiro Hirata* Yasuo Fukushima* Hiroshi Kuwazuru* Ryoko Yamashita* Soichiro Sameshima* Yoshitaka Kamino *Faculty of Engineering Kagoshima University	J. Phys. Chem Solids 58 p1443-1449 (1997)

題 目	氏 名	掲 載 誌
Preparation and Mechanical properties of Carbon Fibers / Shirasu Glass Composites	Yoshitaka Kamino Yoshihiro Hirata* Kenichi Sodeyama Yasuo Fukushige* Soichiro Sameshima* Satsuo Kamata* *Faculty of Engineering Kagoshima University	Proceedings of the 5th Japan International SAMPE Symposium & Exhibition (JISSE-5) p523-528 (1997)
シラス／アルミナ系軽量複合体の合成とその特性	袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	J. Ceram. Soc. Japan. 105 p79-84 (1997)
媒体流動床炉を用いた微粒シラスパルーンの製造プロセス	袖山研一, 目 義雄* ¹ 神野好孝, 関 博光* ² 西元研了, 矢崎誠 * ¹ 科学技術庁 金属材料技術研究所 * ² (株)シラックスウ	粉体工学会誌 34 p697-704 (1997)
微粒シラスパルーンの特性	袖山研一, 目 義雄* *科学技術庁 金属材料技術研究所	VSIニュース 97年10月号
地域活性化を目指す鹿児島県工業技術センター	袖山研一	(社)日本粉体工業技術協会 「粉体と工業」 97年12月号 (特集: 粉体工学助っ人マップ)
スギ材の乾燥特性 －板厚と乾燥温度の依存性－	山之内清竜	木材学情報 (1997)
これだけは知っておきたい情報セキュリティ技術	永吉弘己	オーム社刊 コンピュータネットワーク & LAN (1997)
降下軽石を用いた陶磁器用釉薬	寺尾 剛, 澤崎ひとみ	鹿児島県工業技術センター研究報告 第10号 (1996)
川辺仏壇のデザイン設計システムに関する調査研究	中村寿一, 滝下隼人 藤田純一, 山田淳人	
デザイン情報のデータベース化に関する研究 －画像データベースの試作－	藤田純一, 山田淳人	
有色素サツマイモを用いた新しい酒類に関する研究 (I) －紫サツマイモの色素成分について－	瀬戸口眞治, 上山貞茂 安藤浩毅, 高峯和則 亀澤浩幸, 濱崎幸男* *鹿児島県酒造組合連合会	
有色素サツマイモを用いた新しい酒類に関する研究 (II) －紫サツマイモを用いた発酵飲料の製造方法について－	瀬戸口眞治, 上山貞茂 安藤浩毅, 高峯和則 亀澤浩幸, 濱崎幸男* *鹿児島県酒造組合連合会	

題 目	氏 名	掲 載 誌
黒糖の一般成分に関する研究	岩屋あまね, 瀬戸口眞治 吉村浩三	鹿児島県工業技術センター研究報告 第10号 (1996)
新蒸留法による酒質の改善に関する研究 －焼酎用多段式回分精留機の性能試験－	安藤浩毅, 瀬戸口眞治 亀澤浩幸, 濱崎幸男 ^{*1} 谷口 潔 ^{*2} , 中野健治 ^{*3} 上村芳三 ^{*4} , 幡手泰雄 ^{*4} ^{*1} 鹿児島県酒造組合連合会 ^{*2} メルシャン(株) ^{*3} 三和酒類(株) ^{*4} 鹿児島大学工学部	
Si-C-O繊維／アルミナ基複合材料の破壊挙動	神野好孝, 平田好洋 [*] 袖山研一, 浜石和人 [*] 鹿児島大学工学部	
超精密非回転対称表面形状の旋削加工	南 晃, 岡崎祐一 [*] [*] 工業技術院 機械技術研究所	
金型材料の高効率加工に関する研究 －増速スピンドルを用いた切削条件の最適化－	岩本竜一, 森田春美 南 晃	
電子機器用プリント基板の誤動作箇所検出システムの開発	尾前 宏	
知的情報処理技術応用による装飾金具の輪郭抽出	上 蘭 剛, 仮屋一昭	
メアサスギのテルペノイド成分	森田慎一	
中小断面集成材の製造技術に関する研究(Ⅱ) －グレーディングマシンの開発－	図師朋弘, 山角達也 遠矢良太郎	
中小断面集成材の製造技術に関する研究(Ⅲ) －シミュレーションによるラミナ製造－	日高富男, 森田慎一 遠矢良太郎, 山角達也 山之内清竜, 福留重人 図師朋弘	
中小断面集成材の製造技術に関する研究(Ⅳ) －スギラミナの乾燥歩留り－	山之内清竜	
中小断面集成材の製造技術に関する研究(Ⅴ) －集成材の強度性能－	福留重人, 山角達也 遠矢良太郎, 森田慎一 山之内清竜, 日高富男 図師朋弘	

5. 2 口頭発表

昭和63年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
金型治工具の実態調査について	○泊 誠	工業技術連絡会議機械金属連合部会CAD/CAM研究会(1988. 6. 2)
金型治工具の実態調査について	○泊 誠	工業技術連絡会議機械金属連合部会金型研究会(1988. 6. 9)
スギ中空材の乾燥性	○山之内清竜	第38回日本木材学会(1988. 7. 19)
シラスを利用したCaO-MgO-SiO ₂ 系ガラス及びガラス繊維の製造	○國生徹郎	鹿児島国際火山会議(1988. 7. 20)
凝集性酵母による焼酎蒸留廃液処理	○濱崎幸男	全国酒造技術指導機関合同会議(1988. 10. 18)
鹿児島県工業技術センター情報処理システムについて	○永吉弘己	工業技術連絡会議電子連合部会コンピュータ分科会第3回ミニコン研究会(1988. 11. 10)
南九州産スギLVLについて	○遠矢良太郎	第36回木工技術分科会(1988. 11. 23)
CADシステムの紹介と利用について	○久保 敦	工業技術連絡会議電子連合部会第4回九州地方部会(1988. 12. 6)
テレビコラム 漬物 季節の香る食文化	○水元弘二	NHK教育テレビ(1989. 2. 2)
金型治工具の実態調査	○泊 誠	工業技術連絡会議中国・四国・九州地方機械金属専門部会(機械関係)(1989. 2. 8)
市販焼酎用麹について	○瀬戸口眞治	工業技術連絡会議微生物工業連合部会九州地方部会(1989. 3. 15)
遠赤外線の利用状況調査	○森田春美	第1回鹿児島県工業技術センター研究成果発表会(1989. 3. 23)
奄美のナリ味噌について	○水元弘二	
焼酎蒸留廃液のメタン発酵処理について	○新村孝善	
吹き付け材中のアスベストの判定方法について	○國生徹郎	
焼き入れ焼き戻しされた材料の切削	○泊 誠	
工業技術センターの情報処理システム	○永吉弘己	
システムデザインによる開発事例	○藤田純一	
県産材のLVLによる利用	○遠矢良太郎	

平成元年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
スギ単板の圧密化によるLVLの材質	○遠矢良太郎	第39回日本木材学会大会 (1989. 4. 2)
普及してきたコンピュータ・グラフィックス その現状と応用	○藤田純一	鹿児島県工業デザイン研究会 (1989. 5. 26)
鹿児島県産カオリン等資源の現状と問題点	○神野好孝	第2回資源担当者会議(1989. 9. 1)
熱処理技術の研究と指導事例	○浜石和人	工業技術連絡会議中国・四国・九州 地方合同機械金属専門部会(金属 関係)(1989. 9. 20)
情報処理プログラムの開発	○永吉弘己	工業技術連絡会議電子連合部会第 4回ミニコン研究会(1989. 10. 6)
構造用途を目的とした竹集成材の製作とその 強度性能	○遠矢良太郎	第43回日本林学会九州支部大会 (1989. 10. 22)
木材の水分管理と品質安定に関する研究	○山之内清竜	昭和63年度技術開発研究費補助事 業成果普及講習会(1989. 11. 2)
焼酎蒸留粕の有効利用に関する研究	○長谷場彰	鹿児島県試験研究機関研究成果発 表会(1989. 11. 21)
CADシステム応用事例	○久保 敦	工業技術連絡会議電子連合部会第 5回九州地方部会(1989. 12. 7)
木材乾燥技術の自動化	○山之内清竜	鹿児島県林業試験場研究発表会 (1990. 2. 2)
微粉碎シラスの製造とその応用	○袖山研一	工業技術連絡会議九州地方窯業専 門部会(1990. 2. 15)
火山噴出物の利用研究と今後の展開	○國生徹郎	地域資源高度利用講習会 (1990. 2. 23)
県内産カオリン等資源の現状と問題点	○神野好孝	
研究報告サービスシステムの概要	○伊藤博雅	第2回鹿児島県工業技術センター 研究成果発表会(1990. 3. 8)
県産竹類の工芸的利用	○宮内孝昭	
福山酢(くろず)の品質	○水元弘二	
未利用植物染料の色素を利用した染織への応 用	○杉尾孝一	
火山噴出物を活用した新素材の開発と実用化	○袖山研一	
鉄鋼材料部品の窒化による表面処理	○浜石和人	
電子機器の放射性電磁ノイズの測定技術	○尾前 宏	
ヤクスギ抽出成分の利用	○森田慎一	
福山酢(くろず)の品質	○水元弘二	工業技術連絡会議微生物工業連合 部会九州地方部会(1990. 3. 15)

平成 2 年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
ヤクスギ材の抽出成分	○森田慎一	第40回日本木材学会大会 (1990. 4. 2～4. 4)
集成材による柱―梁接合部の载荷燃焼実験	○小林幸平*, 福留重人 *森林総合研究所	
屋外におけるシロアリ食害活動のAEによる探知	○今村祐嗣*, 遠矢良太郎 *京都大学木材研究所	
集成材平行弦トラスの曲げ性能	○福留重人	
奄美大島産イタジイの乾燥性	○山之内清竜	
プラズマ熱源による溶線式溶射法の研究	○南 典明*, 瀬戸口正和 *高知県工業技術センター	溶射学会春期全国大会 (1990. 4. 4)
A Fundamental study on Extraction of Dyeliquor from Sharinbai (Raphyolepis Ubeliate)	○幡手泰雄*, 西元研了 *鹿児島大学工学部	第 2 回日韓合同分離技術シンポジウム (ソウル) (1990. 5. 31)
微粉碎シラスの製造とその有効利用について	○袖山研一	第 3 回資源研究担当者会議 (1990. 8. 31)
フェロチックCの切削加工の研究	○前野一朗	工業技術連絡会議中国・四国・九州地方合同機械金属専門部会 (機械関係) (1990. 9. 19)
難削焼結ダイス鋼の切削加工の研究	○前野一朗	第 1 回九州工業技術研究発表会 (1990. 9. 27)
板材の反り矯正試験	○遠矢良太郎	日本林学会九州支部大会 (1990. 10. 7)
プラズマ熱源による複合溶射法の検討	○瀬戸口正和	中国・四国・九州地方合同第15回溶接担当者会議 (1990. 10. 8)
アルミナ系着色セラミックス新製品の開発	○中重 朗	第 5 回中国・九州地域セラミックス合同研究発表会 (1990. 10. 12)
未利用植物染料の色素を利用した染織への応用	○杉尾孝一	工業技術連絡会議繊維連合部会中国・四国・九州地方繊維技術専門委員会 (1990. 11. 6)
モウソウチクの建築・家具材への利用化研究	○米蔵 優	鹿児島県試験研究機関研究成果発表会 (1990. 11. 9)
所内LANの情報管理への応用事例	○永吉弘己	第10回DECUSシンポジウム (1990. 11. 30)
放射性電磁ノイズの測定環境について	○尾前 宏	工業技術連絡会議電子連合部会第 6 回九州地方部会 (1990. 12. 6)
デンプン添加ポリエチレンの光劣化	○西元研了	第22回化学・環境担当者会議 (1991. 3. 7)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
自動製麹装置及び自動蒸留装置の開発と運転評価	○濱崎幸男	第3回鹿児島県工業技術センター研究成果発表会(1991. 3. 14)
甘しょ焼酎蒸留粕の特性と処理利用法の開発	○松久保好太朗	
河内白麹菌と泡盛黒麹菌の細胞融合	○瀬戸口眞治	
溶射技術の適用事例	○瀬戸口正和	
プリント基板CADシステムの応用	○久保 敦	
奄美産材による木工芸品の開発	○恵原 要	
木質構造の接合と評価技術	○福留重人	
火山環境における金属材料の腐食	○出雲茂人	
火山噴出物を利用した新素材の開発と実用化	○袖山研一	
河内白麹菌と泡盛黒麹菌の細胞融合	○瀬戸口眞治	平成2年度工業技術連絡会議微生物工業連合部会九州地方部会(1991. 3. 19)
ハーブを染料として利用した染織製品の開発	○仁科勝海	開聞町過疎地域活性化推進モデル事業(1991. 3. 19)
ハーブを食品として利用した製品の開発	○長谷場彰	

平成3年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
打突法によるスギ間伐材の乾燥過程のヤング係数の挙動について	○藤田晋輔*, 遠矢良太郎 山田式典 *鹿児島大学農学部	第41回日本木材学会大会(1991. 4. 4)
微細火山ガラスの高度利用	○神野好孝	VSI研究会総会(1991. 5. 30)
フォールディングカヤックの開発	○恵原 要	工業技術連絡会議製品化学連合部会デザイン分科会(1991. 7. 11)
火山噴出物による金属材料の腐食	○出雲茂人	腐食防食の実演講習会(琉球大学)(1991. 7. 19)
河内白麹菌と泡盛黒麹菌の細胞融合	○瀬戸口眞治	第2回九州地域技術研究発表会(1991. 10. 11)
1-1型無機電解質水溶液中における雲母層面のゼータ電位	○西村 聡*, 立山 博* 恒松絹江*, 陣内和彦 *工業技術院 九州工業技術試験所	第35回粘土科学討論会(1991. 10. 16)
難燃内装材の開発	○遠矢良太郎	日本林学会九州支部大会(1991. 10. 18)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
火山環境における金属材料の腐食 －火山灰に吸着している火山性ガスの影響－	○出雲茂人	第38回腐食防食討論会 (1991. 10. 19)
難削材の加工事例	○前野一朗	精密工学会九州支部 (1991. 11. 25)
木材乾燥自動システムにおけるファジィ制御 の利用	○山之内清竜	工業技術連絡会議製品科学連合部 会木工技術分科会 (1991. 11. 26)
鹿児島県の機械加工技術に関する地域特性	○前野一朗	工業技術連絡会議中国・四国・九 州地方合同機械金属専門部会 (機 械関係) (1991. 11. 28)
異機種コンピュータ間通信のためのインター フェースボードの開発	○永吉弘己	工業技術連絡会議電子連合部会 第7回九州地方部会 (1991. 12. 3)
シラスの溶射による皮膜の熱特性評価につい て	○瀬戸口正和	高温学会秋季学術講演会 (1991. 12. 4)
シラス溶射の付着形態に関する研究	○瀬戸口正和	高温学会第1回溶射総合討論会 (1992. 1. 23)
火山噴出物による金属材料の腐食 －火山灰の可溶性成分による腐食－	○出雲茂人	第9回腐食防食, 表面技術担当者 会議 (1992. 2. 17)
微粉碎シラスを用いた微細多孔質焼結体	○木村邦夫*, 陣内和彦 *工業技術院 九州工業技術試験所	資源・素材学会 (1992. 3)
インコネル718の旋削加工	○前野一朗	九州機械技術研究者会議 (1992. 3. 10)
パッケージ開発に関する研究	○山田淳人	第4回工業技術センター研究成果 発表会 (1992. 3. 18)
異機種コンピュータ間通信のためのインター フェースボードの開発	○永吉弘己	
誘電率による木材含水率の測定	○山之内清竜	
紫甘藷の利用に関する研究	○上山貞茂	
インコネル718の切削加工技術の研究	○前野一朗	
モレキュラシーブ型シリコンアルミノリン酸 塩膜の合成について	○向吉郁朗	
微細火山ガラスの高度利用	○神野好孝	第89回腐食防食シンポジウム (1992. 3. 19)
腐食事例と解析方法 (火山環境)	○出雲茂人	
シラスと木材	○陣内和彦	かごしまウッディテック・フォー ラム (1992. 3. 19)
天草低火度陶石の高勾配磁選機による精選	○石橋 修*, 木村邦夫* 陣内和彦 *工業技術院 九州工業技術試験所	資源・素材学会 (1992. 3. 26)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
膜状SAP0-5の合成	○向吉郁朗	日本化学会第63回春季大会 (1992. 3. 30)
SAP0系多結晶膜の合成	○清住嘉道*, 向吉郁朗 *工業技術院 化学技術研究所	

平成4年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
スギ大断面集成材のラグスクリー接合耐力	○遠矢良太郎	第42回日本木材学会大会 (1992. 4. 2)
打撃法によるスギ製材品のヤング係数の評価について	○宮内正文*, 遠矢良太郎 *鹿児島大学農学部	
ラグスクリー接合耐力	○遠矢良太郎	工業技術連絡会議製品科学連合部 会第43回木工分科会 (1992. 6. 11)
鹿児島島の地下資源	○陣内和彦	鹿児島ロータリークラブ (1992. 6. 19)
Mg-Ca合金の凝固条件と物性について	○浜石和人	第22回金属技術研究者会議 (1992. 6. 25)
天然原料から得られる新素材・新材料	○陣内和彦	人材育成センター (新素材基礎講座) (1992. 7. 10)
シラスの話	○陣内和彦	隼人町生涯学習大学 (1992. 8. 20)
CGによる大断面集成材利用による人道歩道橋のデザイン研究	○藤田純一	かごしまウッディテックフォーラム (1992. 8. 21)
微粉碎シラスの有効利用技術	○神野好孝	第5回資源研究担当者会議 (1992. 8. 27)
霧島新燃岳の火山灰について (桜島火山灰との比較)	○富田克利*, 神野好孝 *鹿児島大学理学部	第36回粘土科学討論会 (1992. 9. 5)
黒曜石からの2八面体型スメクタイトの合成	○河野元治*, 神野好孝 *鹿児島大学農学部	
白薩摩素地の調整による茶じみ防止に関する研究	○神野好孝	九州地域技術研究発表会 (1992. 10. 9)
シラス溶射皮膜の形成について	○瀬戸口正和	シラス懇話会 (1992. 10. 13)
さつまいも麴に関する研究	○瀬戸口眞治	日本農芸化学会西日本支部大会 (1992. 10. 18)
紫甘藷の酒類への利用に関する研究	○上山貞茂	
純モリブデンの切削加工条件について	○市来浩一	工業技術連絡会議中国・四国・九州地方合同機械金属専門部会 (機械関係) (1992. 11. 11)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
溶射技術に関する研究事例の紹介	○森田春美	第17回中国・四国・九州地区溶接技術担当者会議(1992. 11. 19~20)
コンクリートへの溶射技術適用の研究	○森田春美	
鋳造成形セラミックスの成形条件と強度について	○前野一朗	中国・四国・九州機械技術担当者会議(1992. 11. 27)
頸椎黄色靱帯石灰化症の成分分析	○伊藤博史*, 袖山研一 *鹿児島大学	第84回西日本整形・災害外科学会(1992. 11. 28)
シラス溶射断熱皮膜の形成と利用	○瀬戸口正和	VSI研究講演会(1993. 1. 22)
非金属鉱物資源の有効利用技術	○陣内和彦	鹿児島大学地域共同センター(特別講義)(1993. 1. 28)
モウソウチク材の展開技術の開発研究	○米藏 優	鹿児島県林業試験場研究発表会(1993. 1. 29)
シラスの溶射による断熱被膜の形成	○瀬戸口正和	第5回鹿児島県工業技術センター研究成果発表会(1993. 3. 5)
竹展開技術の実用化研究	○米藏 優	
微粉碎シラスの高度利用	○中重 朗	
紫甘藷を利用した新酒類の開発	○上山貞茂	
CAD/CAMを核としたFA/LANの構築について	○市来浩一	第34回九州機械技術研究者会議(1993. 3. 11)
天草低火度陶石を用いた白薩摩焼素地の調整に関する研究	○寺尾 剛	天草陶石研究会(1993. 3. 30)
100%規模の焼酎製造用多段式回分精留塔の蒸留挙動	○安藤浩毅	化学工学会第58年会(1993. 3. 31)
焼酎蒸留廃液の高度処理に関する研究	○高峯和則	日本農芸化学会1993年度大会(1993. 3. 31)

平成 5 年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
パッド/バッチ法による絹のエボキシド処理 Ⅰ パッド/バッチ法によるエボキシド加工 絹糸の理化学的特性Ⅱ	○塩崎英樹* ¹ , 塚田益裕* ² 後藤洋子* ² , 仁科勝海 * ¹ 神奈川県繊維工業指導所 * ² 蚕糸昆虫農業技術研究所	日本蚕糸学会第63回学術講演会(1993. 4. 7)
ACM型腐食センサーによる大気腐食環境の評価	○篠原 正* ¹ , 辻川茂男* ¹ 押川 渡* ² , 福島敏郎* ² 元田慎一* ³ 鈴木揚之助* ³ , 出雲茂人 * ¹ 東京大学工学部 * ² 琉球大学工学部 * ³ 東京商船大学商船学部	腐食防食'93(1993. 5. 28)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
シラスの微粉碎について	○中重 朗, 陣内和彦	平成5年度資源素材学会九州支部 春季例会(1993. 6. 4)
火山ガラス原料の賦存状況と特性及び微細火山ガラスの活性化	○神野好孝, 袖山研一 中重 朗, 田畑一郎 藺田徳幸	地域技術おこし事業成果普及講習 会(1993. 7. 7)
微細火山ガラスの製造法	○中重 朗, 神野好孝 袖山研一, 田畑一郎 藺田徳幸	
微細火山ガラス充填系の流動特性と力学的 特性	○西元研了, 出雲茂人	
微細火山ガラスと塗料の混合	○中村俊一, 山田式典	
機能性皮膜材料の開発	○瀬戸口正和, 清藤純一	
イメージスケールを利用したパッケージデザ イン開発	○山田淳人	本格焼酎研究会(1993. 7. 9)
ドリフトピン接合の先孔クリアランスと接合 耐力 —スギ集成材について—	○遠矢良太郎, 国上光行* ¹ 中村徳孫* ² * ¹ 山佐木材 * ² 前宮崎大学	第43回日本木材学会大会 (1993. 8. 3~8. 4)
南九州産スギ材による大断面集成材の強度 性能	○宮内正文* ¹ , 藤田晋輔* ¹ 服部芳明* ¹ , 伊東洋子* ¹ 遠矢良太郎, 城ヶ崎豊* ² * ¹ 鹿児島大学農学部 * ² 山佐木材	
Mg-Ca合金の腐食試験結果について	○浜石和人, 井上さより	第23回金属技術研究者会議 (1993. 8. 5)
パソコンLANシステム構築	○永吉弘己	工業技術連絡会議電子連合部会第 8回コンピュータ応用分科会 (1993. 10. 6)
シラスによる機能性皮膜材料の開発	○瀬戸口正和, 清藤純一	第18回中国・四国・九州地区公設 試験研究機関接合・表面改質技術 技術担当者会議(1993. 10. 28)
FA-LANシステムの構築について	○市来浩一	工業技術連絡会議機械金属連合部 会第3回インテリジェント生産シ ステム研究会(1993. 10. 29)
火山ガラスの賦存状況と特性	○神野好孝	平成5年度中国・四国・九州地方 合同窯業専門部会(1993. 11. 11)
海塩付着量による大気腐食環境の評価	○篠原 正* ¹ , 辻川茂男* ¹ 押川 渡* ² , 福島敏郎* ² 元田慎一* ³ 鈴木揚之助* ³ , 出雲茂人 * ¹ 東京大学工学部 * ² 琉球大学工学部 * ³ 東京商船大学商船学部	第40回腐食防食討論会 (1993. 11. 12)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
ACM型腐食センサーで測定した大気腐食条件の年変化	○元田慎一 ^{*1} , 鈴木揚之助 ^{*1} 篠原 正 ^{*2} , 辻川茂男 ^{*2} 押川 渡 ^{*3} , 福島敏郎 ^{*3} 出雲茂人 ^{*1} 東京商船大学商船学部 ^{*2} 東京大学 ^{*3} 琉球大学工学部	第40回腐食防食討論会 (1993. 11. 12)
Ni基超合金の微小き裂伝ば特性	○前野一朗, 平川忠彦 皮箆石紀雄, 田中秀穂 西谷弘信	日本機械学会九州支部中国四国支部合同鹿児島地方講演会 (1993. 11. 12)
Ni基超合金の疲労き裂伝ば抵抗	○清藤純一, 田中秀穂 皮箆石紀雄, 陳 勉 西谷弘信	
オーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化挙動に及ぼす前処理の影響	○浜石和人, 清藤純一 中村祐三, 末吉秀一	
鹿児島県工業技術センターのコンピュータネットワークシステムの技術的特徴	○永吉弘己	情報処理学会九州支部第5回「若手の会シンポジウム」 (1993. 11. 25)
イメージスケールによる焼酎ラベルの分析	○山田淳人	工業技術連絡会議物質工学連合部会九州・中国・四国地方部会 (1993. 11. 25)
Trichosporon M111株を用いた麦焼酎蒸留排水の固液分離	高峯和則, ○瀬戸口眞治 向吉郁朗, 松本 健 小幡孝之	平成5年度生物工学会大会 (1993. 12. 8)
超微粒シラスバルーンの製造	○袖山研一	平成5年度VSI研究講演会 (1994. 1. 21)
微粉碎シラス配合塗装材料の木質材料への利用	○中村俊一	鹿児島県林業試験場研究発表会 (1994. 1. 28)
いぶし瓦の凍害と変色について	○中重 朗	平成5年度粘土瓦製造技術講習会 (1994. 2. 14)
Utilization technology of volcanic ejecta in Kagoshima Prefecture	○Tetsuro Kokusho	INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON UTILIZATION TECHNOLOGY OF VOLCANIC EJECTA(1994. 3. 9)
天草低火度陶石を用いた白薩摩焼用坯土について	○寺尾 剛, 澤崎ひとみ	平成5年度薩摩焼製造技術講習会 (1994. 3. 18)
デザインにおけるCGの活用	○藤田純一	第6回鹿児島県工業技術センター研究成果発表会(1994. 3. 24)
微粉碎シラスを配合した機能性塗装材料の開発	○中村俊一, 山田式典	
自動蒸留システムの構築に関する研究	○安藤弘毅, 瀬戸口眞治 上山貞茂, 亀澤 浩幸 濱崎幸男	

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
先端機能部品の微小分析技術	○田中耕治	第6回鹿児島県工業技術センター 研究成果発表会(1994. 3. 24)
超微粒シラスパルーンの製造	○袖山研一, 神野好孝	
画像処理による輪郭抽出	○仮屋一昭, 久保 敦	
セラミックス射出成形技術の高度化研究	○森田春美	

平成6年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
スギ幅はぎ材の面内せん断耐力	○遠矢良太郎, 山下和博 ^{*1} 有村義幸 ^{*1} , 有馬孝禮 ^{*2} ^{*1} 山佐木材㈱ ^{*2} 東京大学農学部	第44回日本木材学会大会 (1994. 4. 3~4. 4)
ヤクスギ材の抽出成分(Ⅲ) 殺ダニ成分Cryptomerionについて	○森田慎一, 谷田貝光克 [*] [*] 森林総合研究所	
木材保護塗料の地域別暴露による耐候性の 評価(Ⅰ) 薄単板暴露による地域別気候劣化因子の把握	○木口 実 ^{*1} , 土居修一 ^{*2} 長谷川益夫 ^{*3} , 森田慎一 嘉手刈幸男 ^{*4} 今村祐嗣 ^{*5} ^{*1} 森林総合研究所 ^{*2} 北海道林産試験場 ^{*3} 富山木材試験場 ^{*4} 沖縄林業試験場 ^{*5} 京都大学木質研究所	
鹿児島県工業技術センターにおける発酵飲 食品の研究	○長谷場彰, 水元弘二, 瀬戸口眞治, 高峯和則, 安藤浩毅	鹿児島大学南太平洋海域研究セン ター(1994. 4. 18)
シラスの利用について	○中重 朗	鹿児島大学南太平洋海域研究セン ター(1994. 5. 23)
オーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化挙 動に及ぼす前処理の影響	○浜石和人, 清藤純一 中村祐三 [*] , 末吉秀一 [*] [*] 鹿児島大学工学部	日本金属学会, 日本鉄鋼協会九州 支部共催第84回学術講演会 (1994. 6. 3)
オーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化の 研究	○浜石和人	第24回金属技術研究者会議 (1994. 6. 16)
粘土資源の高度利用	○神野好孝, 陣内和彦	第28回日本セラミックス協会基礎 科学部会セミナー(1994. 7. 22)
電子機器の電磁ノイズ発生源解析に関する 研究	○尾前 宏	南九州電磁波技術研究会 (1994. 8. 1)
シロアリ被害調査 ー温泉宿における被害事例ー	○日高富男	第1回日本木材学会九州支部大会 (1994. 8. 9)
フェノール樹脂を注入したスギ材の木製サッ シへの利用	○遠矢良太郎, 中村寿一 山角達也	

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
スギ品種別の強度性能	○福留重人, 図師朋弘 遠矢良太郎	第1回日本木材学会九州支部大会 (1994. 8. 9)
ヤクスギ土埋木の抽出成分	○森田慎一	
日射を受ける板類の温度特性	○服部芳明*, 藤田晋輔* 寺床勝也*, 中村俊一 *鹿児島大学農学部	
超微粒シラスバルーンの製造	○袖山研一	シラスバルーン市場動向調査報告 会(1994. 8. 11)
リブ付成形品の成形条件の最適化 (ファインセラミックス射出成形の場合)	○松田次郎*, 小池昌義* 森田春美 *計量研究所	日本機械学会第72期全国大会講演 会(1994. 8. 17)
東南アジアにおける技術協力	○原 尚道	隼人町生涯学習大学(1994. 8. 18)
活力有る技術立県を目指して	○原 尚道	鹿児島大学公開講座(1994. 8. 26)
鹿児島県工業技術センターコンピュータネッ トワークシステム「KAINS」の構築	○永吉弘己	九州・沖縄地域産学官共同研究成 果発表会(1994. 9. 21)
沖縄県西原町におけるACM型腐食センサーを 用いた大気腐食試験	○押川 渡* ¹ , 糸村昌祐* ¹ 福島敏郎* ¹ , 篠原 正* ² 辻川茂男* ² , 元田慎一* ³ 鈴木揚之助* ³ , 出雲茂人 * ¹ 琉球大学工学部 * ² 東京大学工学部 * ³ 東京商船大学商船学部	第41回腐食防食討論会 (1994. 10. 4~5)
沖縄県宮古及び鹿児島県隼人における大気腐 食の年変化	○篠原 正* ¹ , 辻川茂男* ¹ 元田慎一* ² 鈴木揚之助* ² 押川 渡* ³ , 糸村昌祐* ³ 福島敏郎* ³ , 出雲茂人 * ¹ 東京大学工学部 * ² 東京商船大学商船学部 * ³ 琉球大学工学部	
ステンレス鋼不動態の電気化学STMによるin- situ観察と評価	○佐々木英次* 湯村 守雄* 井上さより, 出雲茂人 *物質工学研究所化学シス テム部	
ヤクスギ材の抽出成分とその生物活性	○森田慎一	
サツマイモ麴に関する研究	○吉村浩三	第5回九州・沖縄地域食品関係試 験研究場所研究会(1994. 10. 20)
鹿児島県工業技術センターでの「デザインに おけるCGの利用例」	○藤田純一	工業技術連絡会議物質工学連合部 会九州地方部会製品科学専門部会 (1994. 10. 20)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
鹿児島県のネットワークの現状	○永吉弘己	鹿児島インターネットセミナー (1994. 10. 28)
シラスのボゾラン反応について	○原 尚道	鹿児島県資源開発協議会シラス等 新素材部会 (1994. 11. 4)
パルミチン酸-オレイン酸系の気液平衡の 測定	○愛甲涼子 ^{*1} , 上村芳三 ^{*1} 幡手泰雄 ^{*1} , 西元研了 宮原浩嘉 ^{*2} , 蓑輪迪夫 ^{*2} ^{*1} 鹿児島大学工学部 ^{*2} (有)クリエート	化学工学会熊本大会 (1994. 11. 13)
シラスの話	○國生徹郎	鹿児島県立国分高校 (1994. 11. 28)
SiC繊維及びアルミナ繊維で強化したアルミ ナ複合材料の作製と機械的特性	○神野好孝, 國生徹郎 浜石和人, 森田春美	第33回セラミックス基礎科学討論 会 (1995. 1. 19)
シラスの話	○國生徹郎	鹿児島大学農学部附属農場・ 附属演習林及び教育学部実習地 技術部職員研修 (1995. 1. 24)
<i>Geotrichum</i> 属酵母M111株を用いた焼酎蒸留 粕の固液分離	○高峯和則, 瀬戸口眞治 亀澤 浩幸, 長谷場彰 濱崎幸男 [*] [*] 鹿児島県酒造組合連合会	工業技術連絡会議生命工学連合部 会九州地方部会 (1995. 1. 26)
微粉碎シラスの陶磁器への利用	○寺尾 剛	VSI研究会 (1995. 1. 27)
コンクリート混和材として微粉碎シラスの 応用	○中重 朗, 武若耕司 [*] [*] 鹿児島大学工学部	地方公共団体建設技術試験研究機 関連絡協議会 (1995. 2. 2)
ステンレス鋼のガス窒化反応性とアノード分 極特性の相関性について	○浜石和人, 井上さより 出雲茂人, 清藤純一	工業技術連絡会議九州・中国・四 国地方合同機械金属専門部会 (金 属関係) (1995. 2. 2)
中小企業におけるデザイン開発導入の研究	○山田淳人	第7回鹿児島県工業技術センター 研究成果発表会 (1995. 2. 14)
特殊な機能を有する酵母を用いた焼酎蒸留粕 の固液分離	○高峯和則, 瀬戸口眞治 長谷場彰	
ステンレス鋼の表面粗さと耐食性の関係に ついて	○井上さより, 出雲茂人 浜石和人, 清藤純一	
炭化けい素繊維及びアルミナ繊維で強化した アルミナ複合材料の作成と機械的特性	○神野好孝, 國生徹郎 浜石和人, 森田春美	
加工ネットワークシステムの構築	○市来浩一, 前野一朗	
電子機器における電磁ノイズ発生源解析技術 の研究	○尾前 宏	
屋久島産広葉樹の利用開発	○中村寿一	
廃油脂から脂肪酸の抽出及び利用に関する 研究	○西元研了, 長嶺正文 [*] 蓑輪迪夫 [*] [*] (有)クリエート	第2回資源環境シンポジウム (1995. 3. 8)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
微粒シラスバルーンの合成	○袖山研一, 目 義雄 ^{*1} 神野好孝, 関 博光 ^{*2} ^{*1} 金属材料技術研究所 ^{*2} ㈱シラックスウ	日本セラミックス協会1995年会 (1995. 3. 31)
アンチモン酸からの水脱離とマイクロ細孔	○目 義雄*, 袖山研一 打越哲郎*, 小澤 清* 天野宗幸* *金属材料技術研究所	

平成 7 年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
鹿児島県における竹材の利用技術開発	○遠矢良太郎, 山之内清竜 米藏 優* *宮之城高等技術専門校	日本木材学会40周年記念大会 (1995. 4. 6~4. 9)
ヤクスギ材の抽出成分(IV) セスキテルペン類の樹幹内での変動	○森田慎一, 谷田貝光克 ^{*1} 長濱静男 ^{*2} , 藤田晋輔 ^{*3} ^{*1} 森林総合研究所 ^{*2} 熊本工業大学工学部 ^{*3} 鹿児島大学農学部	
南九州産スギ材による集成材の強度性能	○寺床勝也*, 藤田晋輔* 服部芳明*, 福留重人 *鹿児島大学農学部	
泥染大島紬の摩擦堅ろう度向上処理方法	○仁科勝海	大島紬染色技術講習会 (1995. 4. 13)
泥染大島紬の摩擦堅ろう度向上処理方法	○仁科勝海	平成 6 年度大島紬技術指導セン ター研究発表会(1995. 4. 19)
鹿児島県の工業について	○泊 誠	鹿児島大学工学部セミナー (1995. 5. 29)
微粒シラスバルーンの作製とキャラクタリ ゼーション	○袖山研一, 目 義雄 ^{*1} , 神野好孝, 関 博光 ^{*2} ^{*1} 金属材料技術研究所 ^{*2} ㈱シラックスウ	粉体粉末冶金協会平成 7 年度春期 研究発表講演大会(1995. 6. 28)
バイモーダルアルミナ微粉のコロイダルプロ セッシング	○目 義雄*, 袖山研一, 打越哲郎*, 小澤 清* *金属材料技術研究所	
ヤクスギの有効利用	○森田慎一	エコテクノロジー・コンソーシア ム・シンポジウム 小さな地球・ 屋久島モデル(1995. 7. 12)
グルードボルトのLVL接合耐力	○遠矢良太郎, 小林 明 ^{*1} 徳留弘孝 ^{*2} ^{*1} ㈱市浦都市開発 ^{*2} ㈱輝北プレスウッド	第 2 回日本木材学会九州支部大会 (1995. 8. 17)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
モウソウチク平板の乾燥性	○山之内清竜	第2回日本木材学会九州支部大会 (1995. 8. 17)
屋久杉とチップ用材の複合による工芸品の開発	○中村寿一	
高温におけるNi基超合金のき裂伝ば抵抗と切り欠き強度	○皮箆石紀雄 ^{*1} , 陳 強 ^{*1} 田中秀穂 ^{*1} , 前野一朗 清藤純一 ^{*2} ^{*1} 鹿児島大学工学部 ^{*2} (株)鹿児島頭脳センター	日本機械学会第73期全国大会 (1995. 9. 12)
溶接ひずみ低減条件の品質工学的検討	○森田春美, 岩本竜一	工業技術連絡会議機械金属連合部 会計測分科会先端評価技術研究会 (1995. 10. 3)
BN被覆Si-C-O繊維/アルミナ複合材料の機械的特性	○神野好孝, 平田好洋* 荒川 徹* *鹿児島大学工学部	日本セラミックス協会第8回秋季 シンポジウム(1995. 10. 4)
Resistance to Growth of Fatigue Crack in Nickel Base Super Alloy	○陳 強 ^{*1} , 皮箆石紀雄 ^{*1} 田中秀穂 ^{*1} , 西谷弘信 ^{*1} 前野一朗, 清藤純一 ^{*2} ^{*1} 鹿児島大学工学部 ^{*2} (株)鹿児島頭脳センター	International Symposium on MATERIAL AGE-ING AND COMPONENT LIFE EXTENSION(1995. 10. 10)
微粉碎シラス及び超微粒シラスバルーンを用いたプラスチック複合材料の開発	○西元研了	プラスチック成形加工学会第3回 秋季大会(1995. 10. 12)
ZrO ₂ 系粉体の水の吸脱着挙動	○目 義雄*, 袖山研一 *金属材料技術研究所	コロイド及び界面化学討論会 (1995. 10. 12)
竹展開平板の技術開発	○遠矢良太郎	第36回全国竹の大会(1995. 10. 18)
甘藷焼酎用高香氣生成酵母の育種	○高峯和則	九州・沖縄地域食品関係試験研究 場所長会及び研究会(1995. 10. 24)
松くい虫被害材の炭化に関する研究	○新村孝善, 宮原浩嘉* *(有)クリエート	九州・沖縄地域産学官共同研究成 果発表会(1995. 11. 1)
パソコンLANの業務への利用事例	○永吉弘己	地域別波及促進事業研究成果発表 会(1995. 11. 6, 11. 8)
電磁ノイズ対策技術とその応用事例	○尾前 宏	
微粉碎シラスを利用したコンクリート混和材	○中重 朗	無機マテリアル学会第91回学術 講演会(1995. 11. 9)
焼酎原料の自動供給システムの開発	○瀬戸口眞治, 安藤浩毅 高峯和則, 吉村浩三 水元弘二, 長谷場彰	平成7年度全国酒造技術指導機関 合同会議(1995. 11. 10)
Ni基超合金の研削加工材の高温疲労強度	○瀬戸洋一*, 陳 強* 皮箆石紀雄*, 田中秀穂* 泊 誠 *鹿児島大学工学部	1995年度精密工学会九州支部鹿児 島地方学術講演会(1995. 11. 14)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
Ni基超合金の疲労強度に及ぼす研削加工の影響	○前野一朗, 陳 強 ^{*1} 皮箆石紀雄 ^{*1} 田中秀穂 ^{*1} , 清藤純一 ^{*2} ^{*1} 鹿児島大学工学部 ^{*2} (株)鹿児島頭脳センター	1995年度精密工学会九州支部鹿児島地方学術講演会 (1995. 11. 14)
地域におけるインターネットの動向	○永吉弘己	鹿児島大学地域共同研究センター R&Dセミナー (1995. 11. 28)
先染絹織物の品質向上処理方法	○仁科勝海	蚕糸科学研究所 (1995. 12. 1)
光を利用した焼酎原料イモの品質評価	○仮屋一昭	電気学会非整備環境におけるパターン認識応用調査専門委員会 (1995. 12. 7)
Effect of Mechanical Pretreatment on Gas Nitriding Behavior of Austenitic Stainless Steel	○Kazuto Hamaishi Hidekazu Sueyosi* Yuzo Nakamura* Makoto Tomari *Faculty Engineering Kagoshima University	JIM'95 Fall Meeting in Hawaii with TMS, ASM, KIM, ISIJ and MMIJ (1995. 12. 14)
オーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化挙動に及ぼす前処理条件の影響	○浜石和人, 末吉秀一* 中村祐三*, 泊 誠 *鹿児島大学工学部	第26回金属技術研究者会議 (1996. 1. 11)
中小断面集成材の製造システムの開発	○山角達也	鹿児島県林業試験場研究発表会 (1996. 1. 24)
機械金属技術に関する技術指導事例	○浜石和人, 前野一朗 森田春美, 瀬戸口正和 南 晃, 岩本竜一 泊 誠	第8回鹿児島県工業技術センター 研究成果発表会 (1996. 2. 6)
米国向け電子機器の電磁ノイズ対策	○橋口満洋*, 尾前 宏 *(株)エルム	
シラス微粉末を利用したGRCの耐久性改善について	○久保陽子*, 中重 朗 *インフラテック(株)	
異種素材の組み合わせによる工芸品開発事例	○山王博和*, 滝下隼人 *山王産業(株)	
松くい虫被害材の炭材製造と水処理への応用	○宮原浩嘉 ^{*1} , 池本正二 ^{*2} 新村孝善, 西元研了 出雲茂人 ^{*1} (有)クリエート ^{*2} (株)サニタリー	
スギLVLを用いたRH構法による鋼接合	○小濱修平*, 遠矢良太郎 *輝北プレスウッド(株)	
甘藷焼酎用高香気生成酵母の育種及び実施試験 (育種について)	○高峯和則, 瀬戸口眞治 亀澤 浩幸, 水元弘二	

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
甘藷焼酎用高香気生成酵母の育種及び 実施試験 (実用化について)	○神渡 巧*, 緒方新一郎* 高峯和則 *大口酒造(協)	第8回鹿児島県工業技術センター 研究成果発表会(1996. 2. 6)
X線CTを利用した食品中に混入する異物の検 出に関する研究	○小川幸春*, 守田和夫* 田中俊一郎* 瀬戸口正和 *鹿児島大学農学部	(社)日本食品科学工学会 第43回大会(1996. 3. 29)

平成 8 年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
木材保護塗料の地域別暴露による耐候性の 評価 (Ⅱ)	○木口 実 ^{*1} , 片岡 厚 ^{*1} 森満 範 ^{*2} , 土居修一 ^{*3} 長谷川益夫 ^{*4} , 森田慎一 金城 勝 ^{*5} , 今村祐嗣 ^{*6} ^{*1} 森林総合研究所 ^{*2} 北海道立林産試験場 ^{*3} 秋田県立木材高度加工 研究所 ^{*4} 富山県林業技術センター ^{*5} 沖縄県林業試験場 ^{*6} 京都大学木質科学研究所	第46回日本木材学会大会 (1996. 4. 3~4. 5)
ヤクスギ材の抽出成分 (V) 土埋木の抗菌活性とその成分	○森田慎一, 日高富男 谷田貝光克* *森林総合研究所	
スギ中小断面集成材におけるラミナの幅反り 抑止による歩止まり向上	○遠矢良太郎, 山之内清竜 山角達也, 図師朋弘 福留重人, 中村寿一	
高圧蒸気によるスギ正角材の含水率変化	○山之内清竜	
ヤクスギ材の抽出成分とその生物活性に ついて	○森田慎一	日本木材学会 抽出成分と木材利 用研究会(1996. 4. 6)
火山環境における金属材料の腐食	○出雲茂人	日本化学会九州支部第1回講演会 (1996. 4. 19)
微粒シラスバルーンの合成 (Ⅱ)	○袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	粉体粉末冶金協会平成8年度春季 大会(1996. 5. 21)
SUS304のガス窒化挙動に及ぼす前処理及び窒 化処理条件の影響	○塩水孝幸*, 浜石和人 門松 繁*, 大園義久* 肥後さより, 末吉秀一* *鹿児島大学工学部	日本金属学会九州支部, 日本鉄鋼 協会九州支部共催, 第90回同学 術講演会(1996. 6. 14)
Dissolution of SiC and adsorption of Alions on SiC surface in colloidal processing	○Yoshihiro Hirata* Keisuke Miyano* Soichiro Sameshima* Yoshitaka Kamino *Faculty of Engineering Kagoshima University	第2回環太平洋セラミックス国際 会議(1996. 7. 16)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
中小断面集成材の製造技術に関する研究(1) ー鹿児島県産中目スギ材の強度性能ー	○図師朋弘, 山角達也 遠矢良太郎	日本木材学会九州支部大会 (1996. 8. 7～8. 8)
在来軸組構法における柱脚金物接合部の強度性能	○福留重人	
サイプレスパイン材の耐蟻性能	○日高富男, 森田慎一	
集成材用スギラミナの乾燥歩留まり	○山之内清竜	
鹿児島県におけるスギ利用の技術開発事例	○遠矢良太郎	第9回鹿児島県工業技術センター 研究成果発表会(1996. 8. 8)
ヤクスギの樹脂成分について	○森田慎一	
オーステナイト系ステンレス鋼表面のガス窒 化処理による硬化技術	○浜石和人	
焼酎原料の自動供給システムの開発	○泊 誠	
H5酵母の麦および黒糖焼酎製造への応用	○高峰和則	
焼酎粕の処理に関する研究 ー嫌気性処理液の生物学的処理法についてー	○新村孝善	
工芸素材を複合利用した工芸品のデザイン 開発	○山田淳人	
光切断法による三次元形状計測と輪郭抽出	○仮屋一昭	
三次元測定器による自由曲面の測定方法	○岩本竜一	
屋久杉より抽出したダニ忌避剤について	○森田慎一	第4回ダニと疾患のインターフェ イスに関するセミナー (1996. 8. 23)
オーステナイト系ステンレス鋼表面のガス窒 化処理による硬化技術	○浜石和人, 肥後さより, 清藤純一 ^{*1} , 末吉秀一 ^{*2} 中村祐三 ^{*2} , 塩水孝幸 ^{*2} 門松 繁 ^{*2} ^{*1} 鹿児島県頭脳センター ^{*2} 鹿児島大学工学部	平成8年九州・沖縄地域産学官共 同研究成果発表会(1996. 8. 28)
高温劣化センシング機能を有する高靱性セラ ミックス構造材料の開発	○神野好孝, 國生徹郎 中重 朗, 田畑一郎 浜石和人, 森田春美	第20回ファインセラミックス分科 会(1996. 8. 29)
光切断法による三次元形状計測と輪郭抽出	○仮屋一昭	工業技術連絡会議電子連合部会 第11回コンピュータ利用技術 研究会(1996. 9. 5)
CBN研削加工材の疲労強度	○皮竈石紀雄 ^{*1} 藤村顕世 ^{*2} , 陳 強 ^{*1} 有川 俊 ^{*3} , 前野一朗 田中秀穂 ^{*1} ^{*1} 鹿児島大学工学部 ^{*2} 佐世保高専 ^{*3} 大口電子㈱	日本機械学会第47期全国大会 (1996. 9. 23)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
高温劣化センシング機能を有する高靱性セラミックス構造材料の開発	○神野好孝, 國生徹郎 中重 朗, 田畑一郎 浜石和人, 森田春美	広域共同研究成果普及講習会 佐賀県(1996. 9. 26) 福岡県(1996. 10. 17) 熊本県(1996. 10. 31) 鹿児島県(1996. 11. 14) 長崎県(1997. 1. 30)
焼酎原料自動供給システムの開発について	○岩本竜一	鹿児島県試験研究機関研究成果発表会(1996. 10. 7)
砂媒体流動床炉を用いた微粒シラスバルーンの合成	○袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	日本セラミックス協会'96第9回秋季シンポジウム(1996. 10. 8)
Fracture behavior of Si-C-O fiber/ alumina matrix composite	○Yoshitaka Kamino Yoshihiro Hirata* Satsuo Kamata* *Faculty of Engineering Kagoshima University	The 6th Tohwa University International Symposium, Frontier Nanostructured Ceramics(1996. 10. 25)
Oxidation and mechanical properties of laminated Si-Ti-C-O fabrics/mullite matrix composites	○Yukihiro Kyoden* ¹ Yoshitaka Kamino Yasuo Fukushima* ¹ Yoshihiro Hirata* ¹ Masaki Shibuya* ² * ¹ Faculty of Engineering Kagoshima University * ² Ube Industries Ltd.	
媒体流動床炉を用いた微粒シラスバルーンの製造プロセス	○袖山研一, 目 義雄* 神野好孝, 浜石和人 *科学技術庁 金属材料技術研究所	第34回粉体に関する討論会 (1996. 10. 30)
Effect of Atmospheric Preheating on Gas Nitriding Behavior of Austenitic Stainless Steel	○H. Sueyoshi* K. Hamaishi Y. Nakamura* T. Nishida* *Faculty of Engineering Kagoshima University	10th Congress of the International Federation for Heat Treatment and Surface Engineering(1996. 12. 3)
鹿児島県工業技術センターにおけるEMC問題への取り組み	○尾前 宏	工業技術連絡会議電子連合部会 第12回九州地方部会(1996. 12. 4)
天然粉末染料(シャリンバイ)による絹糸の染色	○操 利一, 山下宜良* ¹ 塩崎秀樹* ² * ¹ 大島紬技術指導センター * ² 神奈川県工芸指導センター	蚕糸科学研究所(1996. 12. 6)
炭素繊維/シラスガラス系材料の合成と力学物性	○神野好孝, 平田好洋* 福重安雄*, 鮫島宗一郎* *鹿児島大学工学部	セラミックスの破壊力学に関するシンポジウム(1996. 12. 12)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
静電気放電試験器によるプリント基板の誤動作箇所検出法	○尾前 宏, 長澤庸二* *鹿児島大学工学部	電子情報通信学会環境電磁工学研究会 (1996. 12. 21)
ヤクスギの樹脂成分について	○森田慎一	鹿児島県林業試験場研究発表会 (1997. 1. 22)
高色素甘藷を利用した糖化及び発酵飲料の開発	○瀬戸口眞治, 亀澤浩幸 間世田春作	平成8年度新需要創出「温暖地農工複合チーム」研究打ち合わせ会議 (1997. 1. 28)
Test on Efficiency of Batch Rectification Apparatus for Shochu Production -Distillation Behavior of Flavor Components in Barley Shochu Mash-	○Hiroki Ando Yukio Hamasaki* ¹ Kiyoshi Taniguchi* ² Yoshimitsu Uemura* ³ Yasuo Hatate* ³ * ¹ Kagoshima Distillation Association * ² Mercian Co., Ltd. * ³ Dept. of Appli. Chem. & Chem. Eng. Kagoshima University	The Second Kyushu-Taipei International Congress on Chemical Engineering (1997. 2. 13~2. 14)
ヤクスギ抽出成分の特徴と生物活性について	○森田慎一	宮崎科学技術交流会 (1997. 2. 17)
松くい虫被害材の炭化に関する研究	○新村孝善, 西元研了 出雲茂人, 宮原浩嘉* ¹ 池本正二* ² * ¹ (有)クリエート * ² (株)サニタリー	第30回化学環境担当者会議 (1997. 3. 6)
光切断法による三次元形状計測と輪郭抽出	○仮屋一昭	技術普及講習会 (川辺仏壇協同組合) (1997. 3. 15)
焼酎の蒸留技術について	○安藤浩毅	招へい研究 (1997. 3. 17)

平成9年度

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
スギ中小断面集成材の製造システムの開発	○遠矢良太郎, 山角達也, 森田慎一, 山之内清竜, 福留重人, 日高富男, 図師朋弘	日本木材学会大会 (1997. 4. 3)
焼酎粕の処理に関する研究 -嫌気性処理液に残存する窒素成分の 生物学的処理-	○新村孝善, 西 和枝 木田建次* *熊本大学工学科	第5回資源環境連合部会研究発表会 (1997. 5. 29)
焼酎蒸留粕の陸上処理について	○間世田春作	鹿児島県本格焼酎研究会 (1997. 7. 11)
松くい虫被害材の炭化	○新村孝善, 西元研了 出雲茂人, 宮原浩嘉* ¹ 池本正二* ² * ¹ (有)クリエート * ² (株)サニタリー	第6回日本エネルギー学会 (1997. 7. 24)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
オーステナイト系ステンレス鋼の窒化処理	○浜石和人	日本機械学会九州支部宮崎・鹿児島地区1997 (地区) シンポジウム 「特殊材料と加工技術」 (1997. 9. 12)
誤動作対策支援システムの開発	○尾前 宏	工業技術連絡会議電子連合部会第 2回電磁環境分科会(1997. 9. 25)
オーステナイト系ステンレス鋼表面のガス窒 化処理による硬化技術	○浜石和人	第27回金属技術研究者会議 (1997. 10. 2)
ファンビームレーダによる簡易雨量測定 システム	○上 菌 剛, 仮屋一昭 伊藤博雅, 田口一夫 ^{*1} 西 隆 昭 ^{*1} , 林理三雄 ^{*2} 安 田 茂 ^{*2} , 吉留忠大 ^{*2} 牧瀬哲夫 ^{*2} , 榎本美香 ^{*2} 白坂知彦 ^{*2} ^{*1} 鹿児島大学水産学部 ^{*2} 鹿児島大学工学部	工業技術連絡会議電子連合部会第 12回コンピュータ応用分科会 (1997. 10. 2)
スギ集成材セミナー	○遠矢良太郎	九州発, スギ集成材セミナー (1997. 10. 3)
金型材料の高能率加工に関する研究 -増速スピンドルを用いた切削条件の最適化-	○岩本竜一, 森田春美 南 晃	工業技術連絡会議機械金属連合部 会第26回計測分科会, 第23回先端 評価技術研究会(1997. 10. 16)
スギ集成材の製造と構造的利用	○遠矢良太郎	平成9年度「宮崎科学技術ゼミナ ール: 木工部門」(1997. 10. 20)
Processing and mechanical properties of polytitanocarbosilane-coated alumina fibers / alumina matrix composites	○Yoshitaka Kamino Yuki Tominaga* Yoshihiro Hirata* *Faculty of Engineering Kagoshima University	The 6 th international sympo- sium on ceramic materials & components for engines (1997. 10. 20~10. 21)
Processing and fracture behavior of laminated Si-Ti-C-O fibers / mullite matrix composites	○Yukihiro Kyoden ^{*1} Yoshitaka Kamino Yasuo Fukushige ^{*1} Yoshihiro Hirata ^{*1} Masaki Shibuya ^{*2} ^{*1} Faculty of Engineering Kagoshima University ^{*2} Ube materials	
鹿児島県のシロアリ事情	○日高富男	工業技術連絡会議物質工学連合部 会第6回木質科学分科会 (1997. 10. 23)
シラス利用の新技术開発について	○袖山研一	鹿児島県資源開発協議会 シラス等新素材部会(1997. 10. 27)

題 目	氏 名	発 表 先 (発表日)
Preparation and Mechanical properties of Carbon Fibers / Shirasu Glass Composites	○Yoshitaka Kamino Yoshihiro Hirata* Kenichi Sodeyama Yasuo Fukushige* Soichiro Sameshima* Satsuo Kamata* *Faculty of Engineering Kagoshima University	The 5th Japan International SAMPE Symposium & Exhibition (JISSE-5) (10. 29. 1997)
焼酎粕の処理に関する研究 -嫌気性処理液に残存する窒素成分の 生物学的処理-	○新村孝善, 西 和枝 木田建次* *熊本大学工学科	日本水処理生物学会 (1997. 11. 20)
スギ材の乾燥温度別強度性能	○山之内清竜	第 4 回日本木材学会九州支部大会 (1997. 11. 21)
ファンビームレーダによる簡易雨量測定 システム	○上 蘭 剛, 仮屋一昭 伊藤博雅, 田口一夫* ¹ 西 隆 昭* ¹ , 林理三雄* ² 安 田 茂* ² , 吉留忠大* ² 牧瀬哲夫* ² , 榎本美香* ² 白坂知彦* ² * ¹ 鹿児島大学水産学部 * ² 鹿児島大学工学部	電気学会パターン認識の応用環境 の拡大調査専門委員会九州地区 第 2 回委員会 (1997. 11. 21)
目視選別と CCD カメラによる選別の比較検討	○仮屋一昭	
新規焼酎用酵母の開発	○高峯和則	第10回鹿児島県工業技術センター 研究成果発表会 (1997. 12. 1)
シラス利用の新技术開発 -微粒シラスバルーンの製造と応用-	○袖山研一	
誤動作対策支援システムの開発	○尾前 宏	
中小断面集成材の製造システムの開発	○山角達也	

6. 技術移転事例

昭和63年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
新デザインの樹木保護蓋のCG装置を利用したカラーバリエーション	(株)ジェイ・エフ・ビー	デザイン開発室
シーカヤックの製作	(有)南日本度器	デザイン開発室
草木染めの島大島紬	丸宮織物(株)	化 学 部
回分式活性汚泥法の処理装置	水溜食品(株)外	化 学 部
ごま搾油粕を利用する味噌様食品	鹿北製油(有)	食品工業部
桜島降下火山灰を利用した陶器	錦江陶芸(有)外	窯 業 部
木材抽出成分を利用した線香	(株)コピオン	木材工業部
芯抜き中空材の利用技術	日栄住宅工業(株)	木材工業部

平成元年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
二十日大根の漬物（奄美漬漬）	奄美食品(株)	食品工業部
菜の花の漬物（菜の花漬）	長寿庵	食品工業部
難削材加工技術	アロン電機(株)	機械金属部
竹集成材の建材	(株)宮之城竹材工業	木材工業部
木材乾燥の自動化	(有)辺志切製材所	木材工業部

平成2年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
ハーブ染料を利用した染色織物	コーマ下川工業	化 学 部
ハーブを利用したクッキー製品	松月堂製菓本舗	食品工業部
金属溶射技術を応用したコンクリート製品	(有)スパーサー工業	機械金属部
照明器具部品の自動ヘラ絞り技術	(株)国分電機	機械金属部
白薩摩の茶シブ防止の生地改良	薩摩焼製造業	窯 業 部
浄化槽用微生物担体の製造技術	(有)ビザン開発	窯 業 部
ヤクスギ抽出成分の利用（線香）	(株)コピオン	木材工業部

平成3年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
奄美産材による卓上デスクウェア等の木工工芸品	住用村木工工芸品センター	デザイン開発室
NCルータを利用した物相ご飯木型	古山産業(有)	木材工業部
ワニ膚釉薬の開発（微粉碎シラスの利用）	薩摩焼製造業	窯 業 部
高能率溶接開先合せ治具	(有)末永工業所	機械金属部
大断面集成材の接合技術	山佐木材(株)	木材工業部

平成4年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
屋久杉のシルクスクリーンによる加飾技術	古山産業(有)	デザイン開発室
コンピュータ・グラフィックの応用技術	南国情報サービス(株)	デザイン開発室

平成4年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
構造用木材の自動木材水分測定技術	山佐木材㈱	木材工業部
ウォーキングボード用材の利用	和丸木材工業㈱	木材工業部
防食プラスチック溶射技術	アルファータック㈱外	機械金属部
鹿児島本港ボードデッキへのイタジイ集成材の利用	㈱岩崎産業木材部	木材工業部
ヒノキ集成材の道路標識としての利用	山佐木材㈱外	木材工業部
ハーブ染色の大島紬への利用	丸宮織物㈱	化 学 部

平成5年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
微粉碎シラスのガラス繊維強化コンクリートへの利用	インフラテック㈱	窯 業 部
喜界島の植物を利用した染色製品開発	染織工房ゆう	化 学 部
竹平板展開装置の製造技術	㈱西中製作所	木材工業部

平成6年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
電磁ノイズ対策技術（米国規格への対応）	㈱エルム	電 子 部
茶染み防止用新坯土	薩摩焼製造業	窯 業 部
屋久島の植物を利用した染織製品開発	ひだかやすこ染色工房	化 学 部

平成7年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担当部室
甘藷焼酎用高香気生成酵母の開発	大口酒造協業組合	食品工業部
泥染大島紬の色落ち防止処理法	本場大島紬製造業	化 学 部
火山灰釉薬を用いた大型陶板	村山陶芸	窯 業 部
スギのLVL化とRH構法への利用	㈱輝北プレスウッド	木材工業部
異種材との組み合わせによる屋久杉工芸品開発	屋久島屋久杉事業(協)	木材工業部

平成8年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担 当 部
焼酎用優良酵母の選択育種技術	鹿児島県酒造組合連合会	食品工業部
コンクリート漁礁用水崩壊性型枠材の開発	㈱九州海洋科学技術センター	素材開発部
アルミノ珪酸塩と炭素含有シリカの還元焼結技術	㈱西日本環境工学	素材開発部
電磁ノイズ対策技術（EU規格への対応）	㈱鹿児島超音波総合研究所	電 子 部
展開竹平板による手摺の試作開発	(有)竹の井	木材工業部 デザイン・工芸部

平成9年度

研究成果の実用化・企業化の内容	移 転 先	担 当 部
展開竹平板を利用した上がり框の試作開発	(有)竹の井	木材工業部 デザイン・工芸部

7. 工業所有権

発 明 等 の 名 称	発 明 者	特許・出願番号 (年月日)
火山ガラスによる耐熱衝撃性陶磁器の製造法	野元堅一郎，藺田徳幸 肥後盛英	特許第 920560 (53. 8. 22)
耐アルカリ性長繊維用ガラス組成物	末松民憲*	特許第 1098257 (57. 5. 27)
吸音板の製造法	野元堅一郎，藺田徳幸 西 寛明，中重 朗，國生徹郎	特許第 1135739 (58. 2. 14)
廃油の処理法	松久保好太郎	特許第 1462992 (63. 10. 28)
乙類焼酎蒸留廃粕を利用するきのこ類の栽培法	松久保好太郎	特許第 1721852 (4. 12. 24)
乙類焼酎蒸留廃液からの調味液の製造法	松久保好太郎，水元弘二	特許第 1770367 (5. 6. 30)
ごま搾油粕を利用する味噌様食品の製造法	松久保好太郎，和田千恵子*	特許第 1773835 (5. 7. 14)
断熱皮膜の形成方法	瀬戸口正和，清藤純一 中重 朗，神野好孝，袖山研一	特許第 1971754 (7. 9. 27)
紫イモを原料とする赤色酒類の製造法	濱崎幸男，瀬戸口眞治 上山貞茂，高峯和則，亀澤浩幸 安藤浩毅	特許第 1988368 (7. 11. 8)
紫イモを用いたリキュールの製造法	濱崎幸男，瀬戸口眞治 上山貞茂，亀澤浩幸	特許第 1991440 (7. 11. 22)
展開竹平板の製造方法及びその製造装置	米藏 優	特許第 2083591 (8. 8. 23)
長尺竹平板製造方法及び装置	米藏 優	特許第 2098034 (8. 10. 2)
サツマイモを主原料とする麴原料の製造法	濱崎幸男，瀬戸口眞治 亀澤浩幸，藤本滋生*	特許第 2122083 (8. 12. 20)
長尺竹の切削加工方法および切削加工装置	米藏 優，山之内清竜 遠矢良太郎，上原守峰	特許第 2124067 (8. 12. 20)
竹材の肉厚決め方法および肉厚決め装置	米藏 優，山之内清竜 遠矢良太郎，上原守峰	特許第 2124068 (8. 12. 20)
湾曲板の展開装置および展開方法	米藏 優，山之内清竜 遠矢良太郎，上原守峰	特許第 2124069 (8. 12. 20) 台湾特許第 073157 中国特願 94117078. 0
微粒中空ガラス球状体の製造方法	神野好孝，袖山研一，中重 朗 國生徹郎，田畑一郎， 関 博光*	特許第 2562788 (8. 9. 19)

発 明 等 の 名 称	発 明 者	特許・出願番号 (年月日)
酒類蒸留廃液の処理方法	瀬戸口眞治, 高峯 和則 小幡孝之*, 秋田 修* 家藤治幸*, 下飯 仁* 長森義知*, 樋田宣英* 柏田雅徳*, 工藤哲三*	特許第 2592399 (8. 12. 19)
微細空隙を有する陶磁器	袖山研一, 寺尾 剛, 國生徹郎 神野好孝, 中重 朗, 田畑一郎 関 博光*	特許第 2607217 (9. 2. 13)
微細空隙を有するファインセラミックス焼結体およびその製造方法	袖山研一, 神野好孝, 寺尾 剛 國生徹郎, 中重 朗, 田畑一郎 大迫陽一, 陣内和彦	特許第 2660383 (9. 6. 13)
先染絹織物の品質向上処理方法	仁科勝海	特許第 2665656 (9. 6. 27)
セラミック微細中空球体及びその製造法	神野好孝, 袖山研一, 中重 朗 藺田徳幸, 瀬戸口正和, 清藤純一, 國生徹郎, 大迫陽一 陣内和彦	特願平4-82623 (4. 3. 3)
木材含水率測定装置	山之内清竜, 下戸哲博*	特願平5-349902 (5. 12. 27)
オーステナイト系ステンレス鋼表面の窒化処理方法	浜石和人, 清藤純一 末永秀一*, 中村祐三*	特願平7-256763 (7. 9. 8)
オーステナイト系ステンレス鋼表面の窒化処理方法	浜石和人, 清藤純一 末永秀一*, 中村祐三*	特願平7-256764 (7. 9. 8)
浄化剤とその製造方法	袖山研一, 神野好孝 寺尾 剛, 浜石和人 佐多秋良*, 桐井正人*	特願平9-65139 (9. 3. 18)
回路実装プリント基板の誤動作箇所検出法及び検出装置	尾前 宏, 長澤庸二*	特願平9-160361 (9. 5. 14)
微粒中空ガラス球状体の製造装置及びその制御方法	袖山研一, 神野好孝 浜石和人, 吉村景則* 刀根俊二*	特願平9-185848 (9. 6. 25)
活性吸着剤とその製造方法	袖山研一, 神野好孝, 寺尾 剛 浜石和人, 日高富男, 佐多秋良*, 桐井正人*	特願平9-191672 (9. 7. 16)
丸太の等級区分装置	図師朋弘, 山角達也, 遠矢良太郎, 宮元講一* 佐々木幸久*,	特願平9-217320 (9. 8. 12)

* は部外者

8. 職員研修

8. 1 国内研修（中小企業大学校東京校）

（1）中小企業技術指導員養成課程6ヶ月コース

職 員 名	研 修 先	研 修 名	期 間	部 室 名
新 村 孝 善	工業技術院 化学技術研究所	化 学	S62. 5.20 ～11.19	化学部
宮 内 孝 昭	中小企業大学校 (東京校)	工業デザイン	S62. 5.20 ～11.19	デザイン開発室
瀬 戸 口 眞 治	国税庁醸造試験場	バイオテクノロジー	S63. 5.18 ～11.17	食品工業部
瀬 戸 口 正 和	工業技術院 四国工業試験所	新加工技術	H 1. 5.16 ～11.16	食品工業部
福 留 重 人	農林水産省 森林総合研究所	新製品開発	H 1. 5.16 ～11.16	木材工業部
西 元 研 了	工業技術院 繊維子材料研究所	新材料	H 2. 5.16 ～11.16	化学部
向 吉 郁 朗	工業技術院 化学技術研究所	新材料	H 3. 5.16 ～11.21	化学部
久 保 敦	工業技術院 九州工業技術試験所	新製品開発	H 3. 5.16 ～11.21	電子部
安 藤 浩 毅	工業技術院 微生物工業技術研究所	バイオテクノロジー	H 4. 5.14 ～11.21	食品工業部
中 村 寿 一	雇用促進事業団職業訓 練大学校	新製品開発	H 4. 5.14 ～11.20	木材工業部
森 田 春 美	工業技術院計量研究所	新材料	H 5. 5.13 ～11.26	機械金属部
日 高 富 男	農林水産省 森林総合研究所	新材料	H 5. 5.13 ～11.26	木材工業部
袖 山 研 一	科学技術庁 金属材料技術研究所	新材料コース	H 6. 5.11 ～11.30	窯業部
南 晃	工業技術院 機械技術研究所	新加工・制御技術	H 8. 5.15 ～11.22	機械技術部
岩 屋 あ ま ね	工業技術院生命工学 工業技術研究所	バイオテクノロジー	H 9. 5.13 ～11.27	食品工業部

(2) 中小企業技術指導員研修課程 1 ヶ月コース

職 員 名	研 修 先	研 修 名	期 間	部 室 名
山 角 達 也	中小企業大学校 (東京校)	新材料	S63. 11. 1 ～11. 30	木材工業部
永 吉 弘 己	中小企業大学校 (東京校)	メカトロニクス	H 1. 10. 31 ～11. 30	電子部
久 保 敦	中小企業大学校 (東京校)	情報ネットワーク 技術	H 3. 2. 5 ～ 3. 5	電子部
飯 屋 一 昭	中小企業大学校 (東京校)	メカトロニクス	H 4. 9. 1 ～10. 1	電子部
市 来 浩 一	中小企業大学校 (東京校)	電子技術	H 6. 1. 26 ～ 2. 23	機械金属部
尾 前 宏	中小企業大学校 (東京校)	メカトロコース	H 6. 9. 12 ～10. 12	電子部
尾 前 宏	中小企業大学校 (東京校)	情報ネットワーク	H 7. 11. 15 ～12. 14	電子部
山 田 淳 人	中小企業大学校 (東京校)	デザイン	H 8. 1. 11 ～ 2. 8	デザイン開発室
藤 田 純 一	中小企業大学校 (東京校)	未来指向に立脚した 技術指導	H 9. 1. 22 ～ 2. 20	デザイン・工芸部

(3) 3日間コース

職 員 名	研 修 先	研 修 名	期 間	部 室 名
森 田 慎 一	中小企業大学校 (東京校)	事例研究短期研修課程	S63. 12. 12 ～12. 15	木材工業部
山 田 式 典	中小企業大学校 (東京校)	公設試験研究機関管理者研修 〈公設試験研究機関トップセミナー〉	H 6. 11. 9 ～11. 11	副所長
原 尚 道	中小企業大学校 (東京校)	公設試験研究機関管理者研修 〈公設試験研究機関トップセミナー〉	H 7. 10. 11 ～10. 13	所 長
出 雲 茂 人	中小企業大学校 (東京校)	公設試験研究機関管理者研修 〈公設試験研究機関トップセミナー〉	H 8. 10. 7 ～10. 9	企画情報部
廣 末 英 晴	中小企業大学校 (東京校)	公設試験研究機関管理者研修 〈公設試験研究機関トップセミナー〉	H 9. 6. 18 ～ 6. 20	所 長

8. 2 国内研修（その他）

職 員 名	研 修 先	研 修 名	期 間	部 室 名
久 保 敦	㈱図研	CADシステム研修 (CR-2000システム 基板設計)	S63. 2. 8 ～ 2. 19	電子部
永 吉 弘 己	日本デジタルイクイッ プメント㈱	コンピュータ研修 (VAX/VMSオ ペレーション基礎)	S63. 3. 14 ～ 3. 19	電子部
伊 藤 博 雅	通商産業省研究所 特許庁工業所有権研究所	工業所有権研修	S63. 6. 27 ～ 7. 1	企画情報室
森 田 慎 一	農林水産省森林総合研究 所	樹木抽出成分の生理 活性物質の検索	H 1. 11. 1 ～ 12. 22	木材工業部
久 保 敦	横河・ヒューレット・パ ッカード㈱	HP-U Xプログラ ミング研究	H 2. 1. 7 ～ 1. 13	電子部
浜 石 和 人	大阪大学溶接工学研究所	高機能皮膜の作成と その物性に関する研 究	H 2. 7. 16 ～ 8. 4	機械金属部
袖 山 研 一	日本電子㈱	E PMA研修	H 3. 4. 9 ～ 4. 18	窯業部
瀬 戸 口 正 和	大阪大学溶接工学研究所	溶射技術の研究	H 3. 7. 8 ～ 7. 29	機械金属部
瀬 戸 口 正 和	大阪大学溶接工学研究所	シラスの溶射への適 用研究	H 3. 11. 11 ～ 11. 22	機械金属部
袖 山 研 一	工業技術院九州工業技術 試験所	微粒シラスバルーン の製造技術の研究	H 3. 11. 16 ～ 11. 30	窯業部
瀬 戸 口 正 和	大阪大学溶接工学研究所	大阪大学共同研究員	H 4. 4. 14 ～ 4. 22 H 5. 3. 9 ～ 3. 18	機械金属部
國 生 徹 郎	通商産業省通商産業研究 所	平成7年度地域技術 政策研修	H 8. 1. 16 ～ 1. 19	企画情報室
中 村 寿 一	国際協力事業団	技術協力専門家養成 研修	H 8. 1. 16 ～ 3. 23	木材工業部
瀬 戸 口 眞 治	国際協力事業団	地方自治体職員等国 際協力実務研修 (海外研修員受入の ための研修指導者研 修)	H 8. 5. 20 ～ 6. 14	食品工業部
日 高 富 男	農林水産省森林総合研究 所	放射線利用技術研修	H 9. 10. 25 ～ H10. 1. 28	木材工業部

8. 3 海外研修

職 員 名	研 修 先	研 修 名	期 間	部 室 名
間世田春作	タイ マレーシア	鹿児島県職員海外派遣研修	S63. 2. 1 ～ 2. 14	化学部
浜石和人	インドネシア タイ	鹿児島県職員海外派遣研修	H 1. 11. 13 ～ 11. 26	機械金属部
神野好孝	ニュージーランド	鹿児島県職員海外派遣研修	H 3. 2. 9 ～ 2. 22	窯業部
森田慎一	マレーシア オーストラリア	鹿児島県職員海外派遣研修	H 3. 11. 10 ～ 11. 23	木材工業部
永吉弘己	アメリカ合衆国	鹿児島県職員海外派遣研修	H 4. 12. 5 ～ 12. 18	電子部
陣内和彦	インドネシア フィリピン	J I C A技術調査	H 6. 2. 14 ～ 2. 25	所 長
浜石和人	インドネシア フィリピン	J I C A技術調査	H 6. 2. 14 ～ 2. 25	機械金属部
高峰和則	ネブラスカ州立大学付属 農業天然資源研究所農産 物加工センター	でんぷんの工業用素材としての新用途開発	H 7. 8. 13 ～ H 8. 8. 20	食品工業部
上原守峰	インドネシア シンガポール ネパール	帰国研修員フォローアップ研修	H 7. 12. 8 ～ 12. 21	デザイン開発室
森田慎一	オーストラリア (C S I R O 林産研究所)	鹿児島県研究員海外派遣研修	H 9. 9. 29 ～ H 10. 9. 28	木材工業部
瀬戸口眞治	イギリス ベルギー	鹿児島県職員海外派遣研修	H 9. 11. 1 ～ 11. 14	食品工業部

9. 招へい研究

平成元年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
五十嵐 潤	ファイブ・オー・デザイン オフィス 代表	地場産品のデザイン開発	10.16～12.14	デザイン開発室
福田 満	(株)神戸製鋼所	エクストルージョンクッキングによる食品加工研究	10.16～11.10	食品工業部
猿渡 高治	福岡県福島工業試験場	高濃度有機質排水の嫌気処理研究	11.13～11.17	化 学 部

平成2年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
陣内 和彦	工業技術院九州工業技術 試験所資源開発部 部長	微粉碎シラスを利用した新素材の 開発研究（シラス利用技術の現状 と問題点の討議）	5.23～ 5.25	窯 業 部
立 山 博	工業技術院九州工業技術 試験所資源開発部 主任研究官	微粉碎シラスを利用した新素材の 開発研究（シラス炭化物の開発研 究の現状と指導）	8.20～ 8.23	窯 業 部
生谷 吉男	全国染色協同組合連合会 常務理事	絹新素材啓発とその染色加工技術 の研究	8.31～ 9. 4 1.21～ 1.25	化 学 部
外 園 勉	ホカゾノクリエイティブ 代表	CGによるグラフィックの研究	11. 5～11. 7 3.18～ 3.20	デザイン開発室
木村 邦夫	工業技術院九州工業技術 試験所資源開発部 主任研究官	微粉碎シラスを利用した新素材の 開発研究（微粉碎シラスの粘土化 技術とその応用）	11.13～11.16	窯 業 部
神 尾 典	工業技術院九州工業技術 試験所資源開発部 主任研究官	微粉碎シラスを利用した新素材の 開発研究（微粉碎シラスを用いた 高強度コンクリートの開発）	2.27～ 3. 2	窯 業 部
善元 知孝	東京大学名誉教授	木材抽出成分の新しい用途の開発 に関する研究	3. 3～ 3. 6	木材工業部

平成3年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
矢田 茂樹	横浜国立大学教育学部 助教授	木材の改質に関する研究（難燃処 理と難燃材料の知能評価）	6.24～ 6.27	木材工業部
細野 邦昭	工業技術院微生物工業技 術研究所酸素工学研究室 室長	バイオリアクターを用いた新しい 酒類の試醸（微生物固定化法及び 発酵について）	7. 1～ 7. 4	食品工業部
山口 為男	佐賀県立窯業大学 非常勤講師	長石質陶石を用いた陶磁器新素材 の開発研究（陶磁器の原料調整と 焼成技術）	7.23～ 7.26	窯 業 部
宇佐波 徳美	ウサナミデザイン研究所 代表	地場産業活性化に関するデザイン 開発研究（地場産業活性化にお ける各地の状況と問題点）	8. 1～ 8. 3	デザイン開発室

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
矢 田 茂 樹	横浜国立大学教育学部 助教授	合成樹脂の加圧注入試験エクステリアウッドの調査	11. 11～11. 13	木材工業部
木 村 邦 夫	工業技術院九州工業技術 試験所資源開発部 主任研究官	微粉碎シラスを利用した新素材の 開発研究（微粒シラスバルーンの 製造技術）	11. 12～11. 13	窯 業 部
細 野 邦 昭	工業技術院微生物工業技 術研究所酸素工学研究室 室長	反応条件の検討及び評価	12. 9～12. 11	食品工業部
宇佐波徳美	ウサナミデザイン研究所 代表	本県における地域おこし事業に関 するデザイン開発	2. 26～ 2. 28	デザイン開発室
平 田 好 洋	鹿児島大学工学部 助教授	セラミック複合材料の基礎技術 （セラミック複合材料の現状と将 来展望について）	3. 24～ 3. 27	窯 業 部
宇佐波徳美	ウサナミデザイン研究所 代表	奄美産材の今後の加工展開につい て	3. 25～ 3. 27	デザイン開発室

平成4年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
勝 村 宗 英	工業技術院四国工業技術 試験所 首席研究官	シラスの溶射技術の研究	7. 28～ 8. 2 3. 4～ 3. 9	機械金属部
川 村 哲 司	プロダクト・プランニン グ・アイデアセンター 代表	地域特産品のパッケージ開発	11. 24～11. 26 1. 19～ 1. 20 3. 22～ 3. 25	デザイン開発室
下 内 大 輔	㈱クロスヘッド 取締役	LANの管理技術及び利用技術	3. 22～ 3. 26	電 子 部

平成5年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
塩 崎 英 樹	神奈川県繊維工業指導所 所長	絹の改質加工と用途利用開発	6. 9～ 6. 12 2. 7～ 2. 10	化 学 部
谷 田 貝 光 克	農林水産省森林総合研究 所森林化学科 科長	超臨界二酸化炭素による有用物質 の抽出	7. 13～ 7. 15	木材工業部
松 田 応 作	佐賀大学理工学部 教授	微細火山ガラスを用いた高強度コ ンクリートの開発	7. 26～ 7. 27 12. 8, 12. 10	窯 業 部
九 戸 眞 樹	青森県工業試験場漆工部 部長	「地域ブランド」の確立を目指す デザイン開発	7. 26～ 7. 30 2. 7～ 2. 11	デザイン開発室
安 芸 忠 徳	㈱三菱化工機技術生産本 部 技師長	超臨界二酸化炭素による有用物質 の抽出	10. 4～10. 6	木材工業部
河 野 澄 夫	農林水産省食品総合研究 所分析評価部非破壊評価 研究室 室長	イモの非破壊検査選別法	12. 5～12. 9	機械金属部

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
服 部 芳 明	鹿児島大学農学部生物環境学科 助教授	X線CTの設計試作	3. 7, 3. 9 3. 23	機械金属部
善 本 知 孝	(財)自然農法国際研究開発センター研究所 所長	超臨界二酸化炭素による有用物質の抽出	3. 22～ 3. 25	木材工業部
平 田 好 洋	鹿児島大学工学部応用化学工学科 助教授	微細火山ガラスを用いた高強度コンクリートの開発	3. 30	窯 業 部
武 若 耕 司	鹿児島大学工学部海洋土木工学科 助教授	微細火山ガラスを用いた高強度コンクリートの開発	3. 31	窯 業 部

平成6年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
相 島 鐵 郎	キッコーマン(株) 研究副部長	発酵食品の品質評価に関する研究	11. 21～11. 22	食品工業部
釜 堀 文 孝	佐賀県工業技術センター デザイン部 特別研究員	デザイン情報のデータベース化に関する研究	12. 14～12. 16	デザイン開発室
権 藤 常 人	(株)テクノキッズ開発課 課長	デザイン情報のデータベース化に関する研究	1. 24～ 1. 27	デザイン開発室
信 田 聡	東京大学農学部林産学科 助手	中小断面集成材の製造技術及び塗料用樹脂の研究	2. 16～ 2. 18	木材工業部
石 川 善 朗	青森県工業試験場漆工部 技師	デザイン情報のデータベース化に関する研究	2. 20～ 2. 24	デザイン開発室
松 田 健 一	鹿児島大学教育学部技術科 教授	中小断面集成材の製造技術及び塗料用樹脂の研究	3. 15～ 3. 16	木材工業部
有 馬 孝 禮	東京大学農学部林産学科 助教授	中小断面集成材の製造技術及び塗料用樹脂の研究	3. 19～ 3. 21	木材工業部
植 本 敬 大	東京大学農学部林産学科 助手	中小断面集成材の製造技術及び塗料用樹脂の研究	3. 19～ 3. 21	木材工業部
木 田 健 次	熊本大学工学部 助教授	発酵食品の品質評価に関する研究	3. 28～ 3. 29	食品工業部
服 部 芳 明	鹿児島大学農学部生物環境学科 助教授	中小断面集成材の製造技術及び塗料用樹脂の研究	3. 23	木材工業部

平成7年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
目 義 雄	科学技術庁金属材料研究所反応制御研究部 サブグループリーダー	超微粒子のドライおよびウエットプロセスによる作製、特性の評価	7. 27～ 7. 28	窯 業 部

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部 室
荻 野 克 彦	荻野克彦デザイン事務所 代表	県産材による工芸品開発	9.11～ 9.14	デザイン開発室
守 田 和 夫	鹿児島大学農学部生物生産学科 助教授	二軸エクストルーダを用いた食品加工技術	11.13～11.16	食品工業部

平成8年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部
堀之内末治	東京大学農学部農芸化学科 教授	ゼロエミッションを目指した木質資源の変換技術	4.26～ 4.27	食品工業部 木材工業部
石 田 一	工業技術院計量研究所計測システム部計測数理研究室 主任研究官	金属粉末射出成形技術の研究	8. 4～ 8. 7 12.16～12.18	機械技術部
小 野 拓 邦	東京大学大学院農学生命科学研究科 助教授	ゼロエミッションを目指した木質資源の変換技術	8. 5～ 8. 8	食品工業部 木材工業部
白 石 信 夫	京都大学農学部林産工学科 教授	ゼロエミッションを目指した木質資源の変換技術	10.10～10.11	食品工業部 木材工業部
横 山 伸 也	工業技術院資源環境技術総合研究所温暖化物質循環制御部 部長	ゼロエミッションを目指した木質資源の変換技術	3.17～ 3.18	食品工業部 木材工業部
坂 木 剛	工業技術院九州工業技術研究所有機プロセス研究室 主任研究官	ゼロエミッションを目指した木質資源の変換技術	3.17～ 3.18	食品工業部 木材工業部
小 池 昌 義	工業技術院計量研究所計測システム部計測数理研究室 室長	金属粉末射出成形技術の研究	3.24～ 3.26	機械技術部

平成9年度

研究者氏名	招へい研究者の所属・職	研 究 テ ー マ	期 間	担 当 部
堀 内 伸	工業技術院物質工学工業技術研究所 主任研究官	プラスチックの反応押出技術	11.12～11.14	素材開発部

10. 派遣研究

平成元年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部室
市 来 浩 一	工業技術院九州工業技術試験所	先端材料の加工及び評価技術	8.20～ 9.21	機械金属部
袖 山 研 一	工業技術院九州工業技術試験所	粒度分析の研究	10.16～11. 2	窯 業 部
尾 前 宏	(社)関西電子工業振興センター	電磁ノイズ測定に関する研究	10.20～10.28	電 子 部
上 原 守 峰	ファナック㈱	N C加工機のプログラミング研究	11.20～11.24	木材工業部

平成2年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部室
中 村 俊 一	九州塗料工業㈱	塗料用樹脂の合成とその分析	5.14～ 5.27	木材工業部
瀬戸口 眞 治	宮崎大学農学部農業化学科	細胞融合法による新焼酎麹菌の開発に関する研究	7. 1～ 8. 7	食品工業部
市 来 浩 一	工業技術院機械技術研究所	CAD/CAM技術の研究	7. 2～ 7.19	機械金属部
尾 前 宏	長野県精密工業試験場	放射性電磁ノイズの簡易測定法に関する研究	11. 4～11.28	電 子 部

平成3年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部室
西 元 研 了	工業技術院繊維高分子材料研究所	高分子材料の評価技術に関する研究	11.18～12.16	化 学 部
尾 前 宏	工業技術院製品科学研究所	電磁シールド材の開発及び評価技術の研究	2. 1～ 3. 1	電 子 部
前 野 一 朗	工業技術院九州工業技術試験所	セラミックスの強度評価技術の研究	2. 7～ 2.20 3. 1～ 3.15	機械金属部

平成4年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部室
袖 山 研 一	工業技術院九州工業技術試験所	微粒シラスパルーンの製造技術	7.28～ 8. 1 11.23～11.28 12.13～12.19 1.24～ 1.30	窯 業 部
山之内 清 竜	農林水産省森林総合研究所	木質環境に関する研究	10. 1～10.30	木材工業部
向 吉 郁 朗	工業技術院化学技術研究所	新ゾル・ゲル法による無機材料合成	10.19～11.17	化 学 部
上 山 貞 茂	工業技術院食品総合技術研究所	食品膜利用における甘藷糖化液の濃縮	1.18～ 2.17	食品工業部

平成5年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部室
遠矢良太郎	東京大学農学部林産学科	大断面集成材の接合に関する研究	8.30～9.25	木材工業部
中村寿一	ファナック㈱	木工NCルータの3次元プログラムの開発研究	10.18～11.2 12.6～12.11	木材工業部

平成6年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部室
井上さより	工業技術院物質工学工業技術研究所	腐食現象の電気化学的測定評価技術の研究	5.9～6.3	化学部
仮屋一昭	農林水産省食品総合研究所	焼酎原料の自動供給システムの研究開発	5.23～6.21	電子部
森田慎一	農林水産省森林総合研究所	植物成分の生物活性機能の検索	7.4～8.2	木材工業部

平成7年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部室
森田春美	工業技術院計量研究所	セラミック複合材料の製造システムの最適化	6.27～7.26	機械金属部
新村孝善	熊本大学工学部応用化学科	焼酎粕の高度処理に関する研究	9.3～9.30	化学部
福留重人	東京大学農学部林産学科	木造住宅の振動特性測定技術及び解析に関する研究	9.18～10.17	木材工業部

平成8年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部
山田淳人	青森県工業試験場	漆工芸産地におけるデザイン開発と業界普及の研究	7.25～8.23	デザイン・工芸部
田中耕治	工業技術院九州工業技術研究所	ESCAによる表面分析技術	8.25～9.21	素材開発部
高峰和則	鹿児島大学農学部	変異処理による微生物の生産する酵素活性の向上	11.11～12.13	食品工業部

平成9年度

研究者氏名	派遣研究先	研究テーマ	期間	担当部
安藤浩毅	工業技術院九州工業技術研究所	加圧熱水を用いたバイオマス資源の分解	6.7～7.1	化学部
南 晃	ファナック㈱	オープンCNCアプリケーション開発	11.26～11.28	機械技術部

11. 研修生の受け入れ

11. 1 国 内

昭和62年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
鎌 田 多江子	2. 4～ 2. 3	甲 種	微生物培養技術	食品工業部
川 田 由美子	4. 1～ 9. 30	短 期	染色技術および大島紬加工技術	化学部
島 田 欣 二	4. 1～ 3. 31	甲 種	陶磁器製造技術	窯業部
橋 口 和 典	4. 1～ 3. 31	甲 種	福山酢の品質管理技術	食品工業部
上園田 慶 蔵	5. 1～ 4. 30	甲 種	焼酎製造技術	食品工業部
内 田 忠	7. 1～ 9. 30	短 期	陶磁器製造技術	窯業部
服 部 正 造	11. 1～10. 31	甲 種	陶磁器製造技術	窯業部

昭和63年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
緒 方 新一郎	4. 1～ 6. 30	短 期	焼酎製造技術	食品工業部
島 田 欣 二	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
橋 口 和 典	4. 1～12. 28	短 期	福山酢の品質管理技術	食品工業部
林 良 一	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
上園田 慶 蔵	5. 1～10. 29	短 期	焼酎製造技術	食品工業部
山 野 寛 治	9. 1～ 2. 28	短 期	陶磁器製造技術	窯業部
服 部 正 造	10. 31～ 3. 31	短 期	陶磁器製造技術	窯業部

平成元年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
落 合 雄 治	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
野 添 慶 三	4. 1～ 6. 30	短 期	陶磁器製造技術	窯業部
服 部 正 造	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
松 元 道 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
神 渡 巧	4. 3～ 7. 31	短 期	焼酎製造技術	食品工業部
上曾山 博	8. 10～ 3. 31	短 期	微生物培養技術	食品工業部
山 野 賢 治	10. 1～ 3. 31	短 期	陶磁器製造技術	窯業部

平成 2 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
網 屋 優 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
折 田 貴 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
上曾山 博	4. 1～ 3. 31	長 期	微生物培養技術及び無菌操作	食品工業部
戸 高 千世子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
佐久間 睦 男	10. 1～ 3. 31	短 期	陶磁器製造技術	窯業部

平成 3 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
リンダ・ダークス	4. 1～ 9. 30	短 期	陶磁器製造技術	窯業部
興 美沙子	4. 22～ 7. 20	短 期	染色技術	化学部
横 山 平安蔵	4. 22～ 7. 20	短 期	染色技術	化学部
町 田 克 彦	6. 17～ 8. 31	短 期	炭化・賦活技術	化学部

平成 4 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
中 野 則 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶器製造技術	窯業部
菱 沼 岳	6. 8～ 9. 8	短 期	大島紬の製造法及び染色技術	化学部
松 元 博 子	10. 1～ 3. 31	短 期	陶器製造技術	窯業部

平成 5 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
中 野 則 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
松 元 博 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部

平成 6 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
磯 村 高 伸	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
長 野 優 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
入 江 伸	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
寺 師 義 和	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
谷 山 暢 之	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
田 淵 健 作	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部

平成 7 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部 室
川 田 早 織	4. 3～ 3. 31	長 期	染色技術	化学部
永 長 裕 介	4. 3～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
高 塚 和 則	4. 3～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
曾 木 邦 治	4. 3～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
児 島 亜矢子	4. 3～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部
細山田 敬 子	4. 3～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	窯業部

平成 8 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部
内 角 直 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
大 野 富美子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
下 田 陽 子	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
中 元 環	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
西 祐 馬	7. 2～ 9. 30	短 期	黒糖焼酎・分析及び製造一般	食品工業部

平成 9 年度

氏 名	期 間	種 類	研 修 内 容	担 当 部
池 田 省 吾	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
平 野 伸 広	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
石 野 晃	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
春 日 フ ク	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
林 里 奈	4. 1～ 3. 31	長 期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
宮 内 盛 男	4. 1～ 3. 31	長 期	焼酎製造一般	食品工業部
柴 沼 清	4. 1～ 3. 31	長 期	トウモロコシ外皮から有用糖類，食物繊維の生成	食品工業部

11. 2 国 外

平成元年度

氏 名	期 間	国 名	研 修 内 容	担 当 部 室
チャン リーピン 張 麗 萍	7.17～1.31	中 国	発酵飲食品製造技術	食品工業部

平成5年度

氏 名	期 間	国 名	研 修 内 容	担 当 部 室
クエック ウーン ホン QUEK OON HONG	7.16～1.31	シンガポール	グラフィック, 工芸	デザイン開発室

平成6年度

氏 名	期 間	国 名	研 修 内 容	担 当 部 室
コーレイ チェン エルシー 許 麗春 ELSIE	7.20～1.31	シンガポール	グラフィック, 工芸	デザイン開発室
モハメッド アブドゥス サラム MOHAMMED ABDUS SALAM	7.20～1.31	バングラデシュ	機械製図	機械金属部

平成7年度

氏 名	期 間	国 名	研 修 内 容	担 当 部 室
サムスック ブチャーリアン SAMSUK BUOCHARRON	10.9～12.20	タ イ	溶接技術	機械金属部

平成8年度

氏 名	期 間	国 名	研 修 内 容	担 当 部
ウッタム シャッカ Uttam SHAKYA	7.21～2.10	ネパール	木工デザイン	デザイン・工芸部
キリンダ マヒンダ Kirinda G MAHINDA	7.21～2.10	スリランカ	陶磁器デザイン	デザイン・工芸部

平成9年度

氏 名	期 間	国 名	研 修 内 容	担 当 部
エミグシヨ オグアスティン Emigdio Agustin エルビニア マルトナド HEREBIA MALDONADO	5.6～5.29	パラグアイ	木材加工	木材工業部
ツルゾノ エリカ TSURUZONO ERIKA	5.9～2.9	ブラジル	バクテリアに関する調査 食品成分, 調味料, 保存料, 人工着 色料の研究	食品工業部

11. 3 技術指導

昭和63年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
幸 沢 一 男 川 村 一 司	宮之城竹材加工 センター	8. 1～ 9. 30	木工機械の操作法, 安全管理	木材工業部
川人美 洋 子	徳島県工業試験場	9. 26～10. 24	植物染料による染色加工技術	化学部

平成元年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
本 田 孝 志 上 園 芳 和	小鹿酒造(協)	5. 15～ 6. 14	焼酎製造管理技術	食品工業部
水 島 秀 俊	(株)コピオン	7. 10～ 7. 14	ヤクスギ精油の採取及び分析	木材工業部
鶴 田 洋 一	坂元醸造(株)	8. 1～ 8. 31	食品分析技術	食品工業部
山 元 晴 代	山元酒造(資)	8. 28～ 9. 5	焼酎一般分析技術	食品工業部

平成2年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
上 舞 義 照	(株)エルム	4. 16～ 2. 25	測定機器の利用技術	電子部
宇 都 昭 仁	山元酒造(資)	4. 23～ 5. 31	焼酎分析技術の習得	食品工業部
上 村 孝 治 嶺 田 和 幸 新 原 康 志	(株)湧上ミクロ	4. 26～ 5. 8	プリント基板CADのオペレーション 技術	電子部
山 内 孝 平	山形屋産業開発(株)	5. 7～ 5. 19	卵黄油の製法および高付加化技術	食品工業部
二間瀬 正 章	鹿児島くみあい食品 (株)	5. 21～ 6. 23	食品分析技術の習得	食品工業部
山 内 高 平	山形屋産業開発(株)	6. 28～ 7. 21	卵黄油の製法および高付加化技術	食品工業部
近 藤 和 彦	ヤマハ鹿児島セミコン ダクタ(株)	7. 13	プリント基板CADのオペレーション 技術	電子部
白 川 賢 一	サツマ加工(株)	9. 1～ 3. 31	食品加工技術の習得	食品工業部
白 井 賢 一	山元酒造(資)	9. 17～ 9. 22	焼酎一般分析技術の習得	食品工業部
藤 田 良 一	ヤマハ鹿児島セミコン ダクタ(株)	10. 17～10. 19	プリント基板設計	電子部
田 中 旭 幸	(株)しか屋	10. 22～ 1. 26	細菌の測定技術の習得	食品工業部
駿 河 隆 智	(株)インターミーディッ トテクノロジー	10. 30～10. 31	Z80マイコン開発支援装置の操作法	電子部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
山 口 睦 生	(株)サンヨー電気	12. 5	ロボット制御技術	電子部
室 屋 良 二	(株)セイキ工業	2. 25～ 3. 30	金型の設計技術	機械金属部

平成 3 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
山 内 孝 平	山形屋産業開発(株)	4. 1～ 6. 30	酵素処理による卵黄油生産	食品工業部
坂ノ上 誠 福 元 猛 宮 田 博 之	(株)淵上ミクロ	4. 3～ 4. 25	プリント基板CADの操作	電子部
緒 方 新一郎 神 渡 巧	大口酒造(協)	4. 8～ 7. 31	細胞融合法による酵母の育種	食品工業部
切 通 治 雄	ヤマト電子工業(株)	5. 17～ 8. 16	一体成形カバーガラスの透明化	機械金属部
山 下 裕 子	—	5. 27～ 6. 14	CAD操作技術の習得	デザイン開発室
鎌 田 都 子	(株)エヌエスビィ 鹿児島工場	6. 3～12. 3	食品分析技術の習得	食品工業部
白 井 賢 一	山元酒造(資)	7. 24～ 8. 30	香気成分分析技術及び酵母育種技術の習得	食品工業部
岩 川 大 正	岩川工芸	9. 9～ 9. 13	屋久杉を利用した茶耗等のひき物加工技術の習得	木材工業部
林 豊	(株)健康医学社 鹿児島支店	10. 7～10. 11	精密測定技術	機械金属部
田 渕 加奈子	加治木農業改良普及所	11. 5～11. 12	食品加工実習	食品工業部
西 山 弘 信	ツカサ電工(株)	11. 26	輻射ノイズ測定技術	電子部
内 村 輝 彦 重 久 順 二	ツカサ電工(株)	12. 10	インピーダンス測定技術	電子部
篠 田 昭	ゆすの里	1. 29～ 3. 31	陶磁器製造技術	窯業部
市 山 浩 吉	真空機工(株)	2. 24～ 3. 30	金属組織試験・解析	機械金属部

平成 4 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
中 山 誘 子 川 田 由美子	(株)か和た	4. 21～12. 28	綿、絹布の草木染色と染色技術の習得	化学部
菌 田 徳 幸	日本澱粉工業(株)	4. 21～ 3. 21	無機質濾過助材残渣の処理法と焼成後の灰分の有効利用	窯業部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
西 山 弘 信	ツカサ電工(株)	4. 24	輻射ノイズ測定	電子部
長 浜 博 英	南島オパール(株)	5. 11～ 5. 14	オパール質珪石の粉砕と物性測定	窯業部
上柿元 順 子	さつま柿元陶苑	5. 11～10. 30	粘土の物性測定	窯業部
山 田 將 之	南国情報サービス(株)	5. 18～ 5. 30	CGに関する基本知識と基本操作	デザイン開発室
石 丸 浩 輔	(株)シラックスウ	5. 20～ 7. 20	シラスバルーンとその応用製品の物性測定	窯業部
中 島 陽 一	アイラメカトロニクス(株)	6. 29～ 3. 31	溶射技術と皮膜の評価技術	機械金属部
上 舞 義 照	(株)エルム	6. 30	超音波センサ送受信回路の特性測定	電子部
小 森 豊 熊 元 和 寺 田 芳 秀	紬工房 丸宮	7. 6～ 7. 10	大島紬のハーブ染色	化学部
山 内 孝 平	山形屋産業開発(株)	7. 10～ 8. 10	卵黄油を利用した飲料の生産技術開発	食品工業部
酒 匂 美由紀	山元酒造(株)	7. 22～ 7. 24	焼酎分析技術の修得	食品工業部
山 崎 サカエ	開門町役場	7. 22～ 7. 28	ハーブ染色の理論と実技	化学部
東 浩 人	八幡金属(株)	8. 7～ 9. 6	金型の三次元測定技術	機械金属部
谷 康 仁	岩崎産業(株)	9. 8～ 9. 10	製品及び工程管理のための分析技術の習得	化学部
和 田 昭 二 福 島 洋 一 中 尾 康 裕 澤迦堂 正 樹 安 楽 信 一 兎 拂 泰 弘 五位野 亮 一	三州産業(株)	10. 1～12. 20	溶接施工法の高度化	機械金属部
タ ン セ ン チ ュ ン TANG SEN CHOON	下園紙工業(株) (シンガポール留学生)	12. 7～12. 11 1. 12～ 1. 14	コンピュータ・グラフィックス, シルクスクリーンの実技及び指導	デザイン開発室
日 高 るみ子	坂元醸造(株)	1. 11～ 3. 31	食酢(米酢)のアミノ酸分析	食品工業部
上 原 正 憲	古山産業(株)	1. 25～ 2. 16	スクリーン印刷	デザイン開発室

平成 5 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
三 浦 薫	(株)健康医学社	4. 1～ 9. 30	微生物学の基礎より検索技術の習得	食品工業部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
藺 田 徳 幸	日本澱粉工業㈱	4. 1～ 3. 31	微粒シラスバルーンの製造技術と濾過助材としての再利用及び建材等への利用技術	窯業部
日 高 るみ子	坂元醸造㈱	4. 1～ 3. 31	食酢の一般成分分析技術の修得	食品工業部
土器手 けい子	—	6. 1～ 3. 31	陶器用釉薬の調合技術	窯業部
西 田 しのぶ	—	6. 1～ 3. 31	陶器用釉薬の調合技術	窯業部
吉 元 寧	竹之内穀類産業㈱	6. 2～ 7. 16	大麦の一般成分分析	食品工業部
長谷場 洋一郎	町田酒造㈱	6. 7～11. 30	焼酎一般分析技術の修得	食品工業部
井之上 巧	山佐木材㈱	7. 7～ 7. 30	大断面集成材の強度特性に関する技術指導(ドリフトピン接合試験)	木材工業部
呉 泰 文	済州地方工業技術院	8. 31～ 9. 14	火山灰活用に関する資料調査及び応用技術調査	窯業部
中 島 汪 之 田 中 孝 一	ロードエンタープライズ㈱	9. 20～ 3. 31	溶射技術の修得	機械金属部
松 田 淳 子 中 村 優 子	県経営技術課 生改善員	9. 27～ 9. 30	農産物加工の基礎理論と加工技術(味噌、漬物加工とその品質管理分析)	食品工業部
佐 藤 英 香	種子島窯	10. 1～ 3. 31	ロクロ成形・釉薬調合技術の修得	窯業部
須 藤 勝 彦	龍神窯	10. 1～12. 31	陶器の成形技術・釉薬の使い方のマスター	窯業部
長 野 優 子	長井陶苑	10. 1～ 3. 31	ロクロ成形・釉薬調合技術の修得	窯業部
上 野 才八郎	㈱上野製作所	10. 5	自動加工機械の電磁ノイズによる誤動作対策技術	電子部
下玉利 博 田 野 陽 一	鹿児島国際航空㈱	10. 25～10. 29	測定技術の修得	機械金属部
宮 原 浩 嘉	㈱クリエート	11. 15～ 3. 31	微生物培養及び無菌操作技術の修得	食品工業部
橋 口 満 洋	㈱エルム	12. 6～ 3. 31	家庭用電子機器のEMI対策	電子部
川 田 由美子	㈱か和た	2. 1～ 3. 3	綿布の草木染色と補正技術の習得	化学部
弓 指 浩 一	㈱西中製作所	3. 8～ 3. 31	電子機器の誤動作対策	電子部

平成 6 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
橋 口 満 洋	(株)エルム	5. 9～ 5.31	家庭用電子機器のEMC対策	電子部
田 原 孝 洋	ロードエンタープライズ(株)	5. 9～ 5.13	CAD利用技術	機械金属部
川 島 知 子	山元酒造(株)	5.16～ 5.20	焼酎一般分析技術	食品工業部
西 留 秋 春	かいもん山麓ふれあい公園管理室	5.16～ 5.20	草木染織技術	化学部
塩 瀬 光 代	—	7. 4～12.28	草木染織工程	化学部
大 竹 敏 夫	ながた窯	9. 1～ 3.31	ロクロ成形技術, 釉薬の調合, 焼成技術	窯業部
若 松 市 正	ソニー国分(株)	9. 8～ 9.30	プリント基板CADシステムの操作及び設計技術	電子部
水 口 善 文	(株)湧上ミクロ	11.10～11.15	電子部品の静電破壊対策	電子部
内 藺 紀 文	(株)有馬虎夫商店	1.23～ 3.31	活性汚泥処理の評価技術について(し尿の活性汚泥処理)	化学部
西 聖 子	西酒造(株)	2.13～ 2.24	焼酎一般分析技術	食品工業部
富 永 修 一	(株)オリンピア商事	2.20～ 3.31	微生物取扱い技術	食品工業部
上 田 茂 光 植 松 孝 光	鹿児島国際航空(株)	3.20～ 3.25	測定機器取扱いと測定技術	機械金属部
白 井 和 成	森の工房	3.13～ 3.31	木材加工全般	木材工業部

平成 7 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
田 淵 健 作	炎舞陶苑	4. 3～ 3.31	薩摩焼製造技術	窯業部
大 竹 敏 夫	ながた窯	4. 3～ 3.31	薩摩焼製造技術	窯業部
四 元 貴 教	四元酒造(株)	4.17～ 7.31	焼酎製造技術	食品工業部
原 健二郎	濱田酒造(株)	6. 1～ 8.31	焼酎製造技術	食品工業部
山 路 加津代	山元酒造(株)	7. 4～ 7.17	焼酎製造技術	食品工業部
瀬戸口 祐 次	山佐木材(株)	7.31～ 8.11	木材加工技術	木材工業部
城 森 史 明 岩 屋 敏 信	白露酒造(株)	8.16～ 8.25	焼酎の一般分析・製造技術	食品工業部
藤 田 達 也 福 森 智 宏	ツカサ電工(株)	11. 6～ 3.29	三次元測定機による測定技術	機械金属部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
中 島 勇 一	(有)クリエート	11. 6～11. 30	油分の構造解析法	化学部
溝 口 健 児 徳 重 正 之	(株)九州タブチ	12. 20～ 3. 29	CAD/CAMによる金型製作のオンライン化	機械金属部
内 門 直 子	—	1. 22～ 3. 28	コンピュータ・デザイン	デザイン開発室
鬼 塚 尚 一 駒 走 照 夫 竹 井 靖 人 原の園 達 也	(有)竹の井	3. 11～ 3. 29	縦つきスライサーによる竹平板からの単板製造技術	木材工業部

平成 8 年 度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部
四 元 貴 教	四元酒造(株)	4. 3～ 7. 31	焼酎製造技術	食品工業部
鬼 塚 尚 一 駒 走 照 夫 竹 井 靖 人 原の園 達 也 宮 原 純 俊	(有)竹の井	4. 8～ 5. 31	縦つきスライサーによる竹平板からの単板製造技術	木材工業部
和 田 里 見	(有)鹿北製油	4. 17～ 4. 23	植物油脂分析技術	素材開発部
瀧 川 大 作	瀧川陶苑	5. 7～ 3. 31	薩摩焼製造技術の修得 (釉薬調合, 焼成, 成形技法)	デザイン・工芸部
児 島 亜矢子	溪流窯	5. 7～ 3. 31	薩摩焼製造技術の修得 (釉薬調合, 焼成, 成形技法)	デザイン・工芸部
桐 原 徳 子	社会福祉事業団 ゆすの里	5. 7～ 7. 31	薩摩焼製造技術の修得 (釉薬調合, 焼成, 成形技法)	デザイン・工芸部
溝 口 健 児 徳 重 正 之	(株)九州タブチ	5. 8～ 3. 31	CAD/CAM地洋による金型製作のオンライン化	機械技術部
後 藤 章 与	元田電子工業(株)	5. 14～ 5. 21	水の分析について	化学部
原 田 修 治	若潮酒造(協)	5. 22～ 8. 10	焼酎製造における基礎知識と管理分析	食品工業部
尾 上 健 二	薩摩ガラス工芸(株)	6. 3～ 3. 31	ガラスに関する研究・開発	素材開発部
柏 木 敬 作	山元酒造(株)	6. 3～ 6. 28	本格焼酎の製造・製品に係わる基礎分析と器具の取り扱い	食品工業部
長谷場 洋 子	カクイ(株)	7. 1～ 7. 31	ゼオライトの成型	素材開発部
松 田 泰 弘	九州キャタリストリサーチ(株)	7. 15～ 3. 31	触媒の試作と物性評価	素材開発部
酒 匂 康 行	中種子養護学校	7. 31～ 8. 4	木材加工	木材工業部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部
立 石 祐 子	立石食品(株)	8. 1～ 8.31	食品工場の汚染微生物対策	食品工業部
渡 悦 美	(資)奄美大島開運酒造	8.19～ 9.19	焼酎製造技術	食品工業部
栄 富 貴	ふくぎ工房	9. 2～10.31 12.17～ 3.28	手溶接, 半自動溶接, アルゴンアーク溶接とガス切断作業の実習	機械技術部
川 添 順 子	新樹学園	10.18～12.25	草木染色技術の習得	化学部
長谷場 洋 子	カクイ(株)	10.23～ 3.31	ゼオライト成形体の開発	素材開発部
岡 本 広 宣 藤 崎 進	市来農芸高等学校	10.28	NCプログラミング作成と木材加工	木材工業部
山 村 正 一	(株)ジャスティ	11. 1～ 3.31	三次元測定技術	機械技術部
川 添 順 子	新樹学園	12. 8～ 3.29	草木染色技術の習得	化学部
竹 井 保 仁	(有)竹の井	12.16～ 3.31	NCプログラミングと加工技術	木材工業部
曾 木 隆 司	(株)トヨタ車体	2.13～ 3.31	塩化物イオンの定量分析について	化学部
南 祐 三 原 田 勝	精神薄弱者更正施設 始良幸風園	3.14～ 3.29	羽毛の染色	化学部
松 清 淳 朗	八幡金属(株)	3.14～ 3.31	三次元測定技術	機械技術部

平成 9 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部
中 元 環	(有)中元商会 種子島窯	4. 1～ 3.31	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
熊 沢 真 嗣	九州キャタリストリサーチ(株)	4. 1～ 3.31	触媒の物性評価	素材開発部
尾 上 健 二	薩摩ガラス工芸(株)	4. 1～ 3.31	ガラスに関する研究・開発	素材開発部
吉 田 みゆき	(株)立石食品	4. 7～ 8.29	微生物の検査法	食品工業部
四 元 貴 教	四元酒造(株)	4. 8～ 7.31	焼酎製造技術	食品工業部
諏訪園 洋 子	カクイ(株)	4.16～ 3.31	活性炭及びゼオライトの研究	素材開発部 化学部
大 倉 洋 代	鹿児島県立鹿児島東高等学校	5. 1～ 5.30	食品の栄養分析	食品工業部
叶 井 実	木工カナイ	5. 8～ 8. 7	木工	デザイン・工芸部
松 清 淳 朗	八幡金属(株)	6. 2～ 3.31	三次元測定技術	機械技術部
竹 井 清 人	(有)竹の井	6. 2～ 6.30	薄単板製造技術	木材工業部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部
益 田 勇 吉	(有)益田織物	6. 19～ 6. 25	大島紬の柔軟処理技術	化学部
川 添 順 子	新樹学園	6. 25～ 9. 25	草・木による布・白木の染色	化学部
堀之内 裕 一	堀之内製紙工業(株)	7. 1～ 7. 8	生糸の精練技術	化学部
山 内 正 仁	鹿児島工業高等専門学校	7. 10～ 7. 11	紙類物性測定技術	素材開発部
進 藤 穰	鹿児島大学水産学部	7. 14～ 7. 31	色差計による測色方法	化学部
大 倉 洋 代	鹿児島県立鹿児島東高等学校	8. 1～ 8. 29	黒糖の成分分析	食品工業部
叶 井 実	福田工芸	8. 7～12. 16	木工指物製造技術	デザイン・工芸部
佐 多 勇	(株)西日本環境工学	8. 18～ 3. 31	グラファイトシリカの溶出試験	化学部
小 松 大 介 福 山 克 哉	(資)奄美大島開運酒造	9. 29～10. 3	焼酎製造技術	食品工業部
鎮 守 恵 子	宝砕石工業(株)	10. 15～ 3. 31	砕砂の製造過程で発生するスラリーケーキの再利用	素材開発部
曾 木 隆 司	(株)トヨタ車体研究所	10. 15～ 3. 31	自然電位測定技術	素材開発部
有 馬 宏 美	山佐木材(株)	11. 17～ 3. 31	屋外暴露試験	素材開発部

11. 4 学生指導

昭和63年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
岩 尾 秀 則 北 村 一 弘	鹿児島大学工学部	7.11～ 3.10	腐食防食技術	機械金属部
居細工 剛 上柿元 順 子	鹿児島大学工学部	7.15～ 8. 4	機器分析	化学部 窯業部

平成元年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
塩 賀 康 司 西 岡 秀 幸	第一工業大学工学部	7. 3～ 2.28 7. 3～10. 6	コンピュータによる画像処理	電子部
田之上 哲 郎 六ヶ所 昭 一	鹿児島大学工学部	8. 1～ 2.28	腐食防食技術	化学部
桑原田 隆 志 高 戸 芳 裕	鹿児島大学 大学院工学研究科	8.10～12.22	研究材料の熱処理技術	機械金属部
吉 田 恵美子	鹿児島大学教育学部	11. 1～ 1.31	植物染色による絹布の染色	化学部
瀬 戸 房 子	鹿児島大学教育学部	11. 6～ 1.31	植物染料の色素の分析	木材工業部
鎌 田 佳 代 下玉利 祐 子	鹿児島大学教育学部	12. 8～ 2. 8	CADを用いた被服デザイン	デザイン開発室

平成2年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
広 井 徹	鹿児島大学工学部	10. 1～ 2.24	火山噴出物による金属材料の腐食	化学部
狩 集 公 一 河 田 浩 一	第一工業大学工学部	10.22～ 1.31	溶接材の残留応力の研究	機械金属部
野 本 政 樹	鹿児島大学教育学部	11. 1～ 1.20	LOG HOUSEの居住性、とくに床騒音等の測定	木材工業部
道 添 浩 樹	鹿児島大学教育学部	11. 1～ 1.20	椅子とくにロッキングチェアの構造強度の測定	木材工業部
西 優 子	鹿児島大学教育学部	11. 1～ 1.20	木材塗装とその耐摩耗性の測定	木材工業部
原 口 徳 次 横 田 英 二 山 口 義 章	鹿児島大学工学部	11.10～12. 7	研削材の残留応力測定	機械金属部

平成 3 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
郭 鋒	鹿児島大学水産学部	6.24～ 8.31	食品一般分析法等の習得	食品工業部
真田 太彦 竹下 雅彦	鹿児島大学農学部	7.22～ 8.31	食品一般分析法等の習得	食品工業部
佐藤 正彦	鹿児島大学工学部	7.29～ 2.28	Ni基耐熱合金の旋削加工の研究	機械金属部
中村 真一 濱本 公弥	鹿児島大学工学部	8.1～ 2.28	ステンレス鋼の窒化处理技術に関する研究	機械金属部
上石田 弘毅	鹿児島大学工学部	8.1～ 2.28	火山噴出物による金属材料の腐食に関する研究	化学部
丸田 義宏 堀之口 紀子	鹿児島大学教育学部	9.8～12.24	Public play ground に設置する木製遊具の開発	木材工業部
本田 幸子	鹿児島大学教育学部	9.10～12.24	中空長柱材を利用したLog Houseの居住環境について	木材工業部
脇野 正子	鹿児島大学教育学部	10.21～12.20	草木染色とその染色堅ろう度試験	化学部
赤木 修司 城 正樹	都城工業高等専門学校	11.1～ 1.3	金属系複合材料の磨耗試験	機械金属部
芝 浩二郎	鹿児島工業高等専門学校	12.26～ 1.10	CPU68030のアドレスデコーダのPLD化	電子部

平成 4 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
豊平 隆之	鹿児島工業高等専門学校	4.15～ 4.30	情報ネットワーク技術	電子部
河野 寛 佐藤 紀勝 永井 隆洋 和田 慎一	都城工業高等専門学校	5.7～ 3.31	アルミニウム合金基複合材料の摩耗特性の研究	機械金属部
早川 勝光 毛利 康夫	鹿児島大学理学部	5.20～ 3.31	紛体の物性測定	化学部
上村 達也	鹿児島大学工学部	7.1～ 2.28	ステンレス鋼の窒化处理技術に関する研究	機械金属部
海江田 博 佐藤 正彦	鹿児島大学工学部	8.17～12.25	超耐熱鋼の切削加工の研究	機械金属部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
川崎 邦子 大庭 安澄 片野田 明子 米丸 千代子 瀬戸口 陽子 松井 美樹 村岡 美代	国分高等学校普通科	10.24～11.20	たたみとイ草の吸湿性能及び組織構造測定	木材工業部
今村 裕一	鹿児島大学大学院 工学研究科	2.18～ 2.25	ロボット用柔軟機構の製作	機械金属部
西方 健一 能勢 卓也	鹿児島工業高等専門学校	2.22～ 2.26	砥石作業面の評価	機械金属部

平成 5 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
渡辺 寛幸 緒方 聡	鹿児島大学工学部	6.16～ 3.10	ステンレス鋼の窒化処理に関する研究の指導と熱処理技術等の指導	機械金属部
上野 浩誠	鹿児島大学工学部	7. 1～ 3.10	火山環境に暴露した金属材料の腐食挙動に関する卒業研究の指導	化学部
川添 高宏 新田 昭彦	鹿児島大学工学部	7. 8～ 3.10	チタン酸バリウム系セラミックスの等方熱間加圧焼結に関する指導	機械金属部
立中 順一	鹿児島大学工学部	8.23～ 9. 2	高濃度錯塩中の銀の定量法と微量金属成分の分析法に関する実験及び実習	化学部
新留 和美	鹿児島大学工学部	8.23～ 9. 2	トリクロルエチレン等の定量法の検討に関する実験及び実習	化学部
川畑 勇徳 中嶋 雄一	鹿児島大学工学部	11.15～ 1.28	インコネル718の加工技術研究	機械金属部

平成 6 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
山内 正仁	鹿児島工業高等専門学校	4.11～ 7.15	微生物培養技術	食品工業部
塩水 孝幸	鹿児島大学工学部	5.13～ 2.28	ステンレス鋼の窒化処理技術	機械金属部
ハル・ジエリハアリ	鹿児島大学工学部	5.16～ 5.27	ロボットのアクチュエータ製作技術について	機械金属部
佐々木 未穂	鹿児島大学理学部	6.28～ 7. 4	蛍光X線分析による花こう岩の分析	窯業部
阿部 直子	鹿児島大学工学部	7.26～ 8. 5	蛍光X線分析によるニッケル基合金の微量成分分析	化学部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
平 山 正 志	鹿児島大学工学部	8.22～ 3.10	火山環境に暴露した金属材料の腐食挙動に関する研究	化学部
尾 前 楽 子	大妻女子大学家政部	8.24～ 8.27	白泥染めによる大島紬	化学部
小 川 幸 春	鹿児島大学農学部	11. 1～12.22	分析技術(稲中の窒素, リン, カリの測定) 静電場が植物の生長に及ぼす影響について	化学部

平成 7 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部 室
塩 水 孝 幸 門 松 繁 箆 原 正 下楠園 二学	鹿児島大学工学部	7. 1～ 3.31	ステンレス鋼のガス窒化に関する研究	機械金属部
有 川 俊	鹿児島大学工学部	7. 1～ 3.31	切欠感度の異なる材料における研削加工材の回転曲げ疲労強度	機械金属部
瀬 戸 洋 一	鹿児島大学工学部	7. 1～ 3.31	Ni基超合金の研削加工材の高温疲労強度	機械金属部
石 内 悟	鹿児島大学工学部	7.10～ 3.10	金属材料の暴露試験	化学部

平成 8 年度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部
宮 野 恵 介	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	アルミナ系材料の破壊靱性試験	素材開発部
松 良 剛	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	炭化ケイ素, ムライト系複合セラミックスの組織と力学物性の関係考察	素材開発部
京 田 享 博	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	長繊維強化セラミックス材料の強度, 靱性の測定, 微構造との関係考察	素材開発部
淡 田 健 二	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	長繊維織物, 酸化物シートの積層材の合成と力学物性の評価	素材開発部
沼 口 直 美	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	炭化ケイ素の微構造の発達に伴う力学物性の評価	素材開発部
富 永 由 貴	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	繊維強化セラミックスのクラック進展挙動の考察	素材開発部
山 内 恵津子	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	炭化チタンの酸化速度の測定	素材開発部

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部
若 松 秀 明	鹿児島大学工学部	6.26～ 3.31	炭化チタンとシリカの化学反応性と界面組織の解析	素材開発部
武 田 昌 樹	鹿児島大学工学部	7.12～ 3.31	アラミド・シリコーン樹脂の相分離に及ぼす熱処理の影響	素材開発部
芝 沼 清	鹿児島大学工学部	1. 9～ 3.31	微生物の取り扱い	食品工業部
前 田 哲 也	鹿児島大学教育学部	1.13～ 3.31	和鉄(砂鉄を木炭還元した鉄)の腐食挙動に関する研究	素材開発部

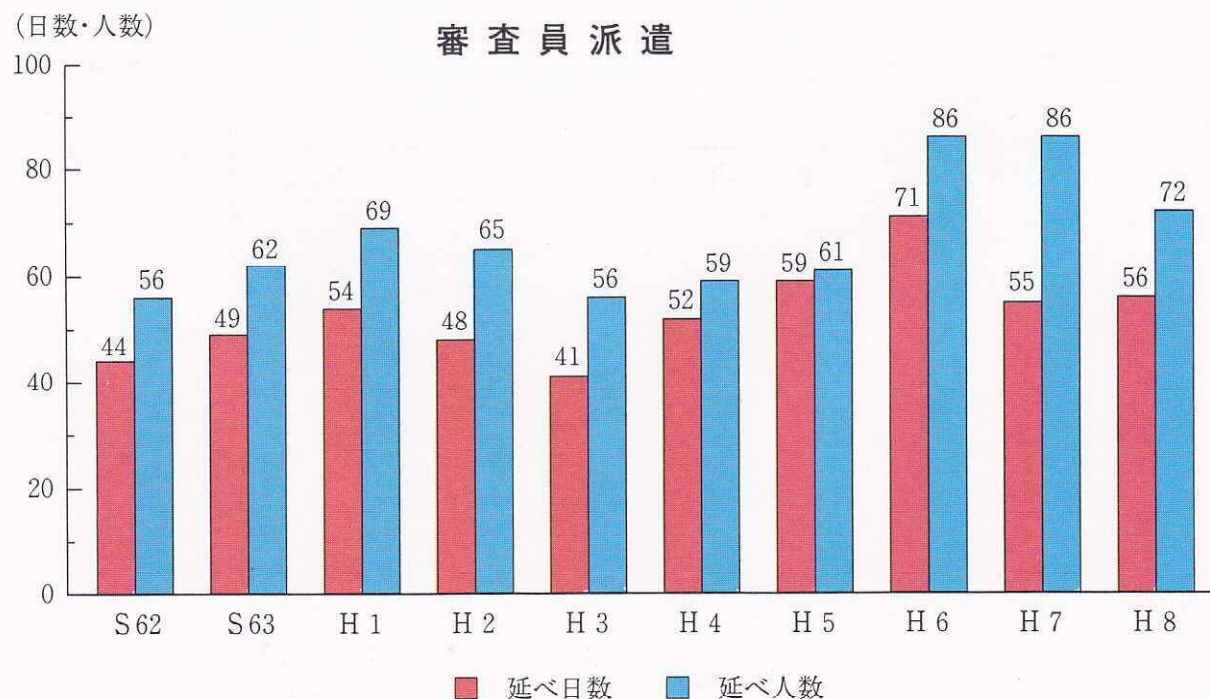
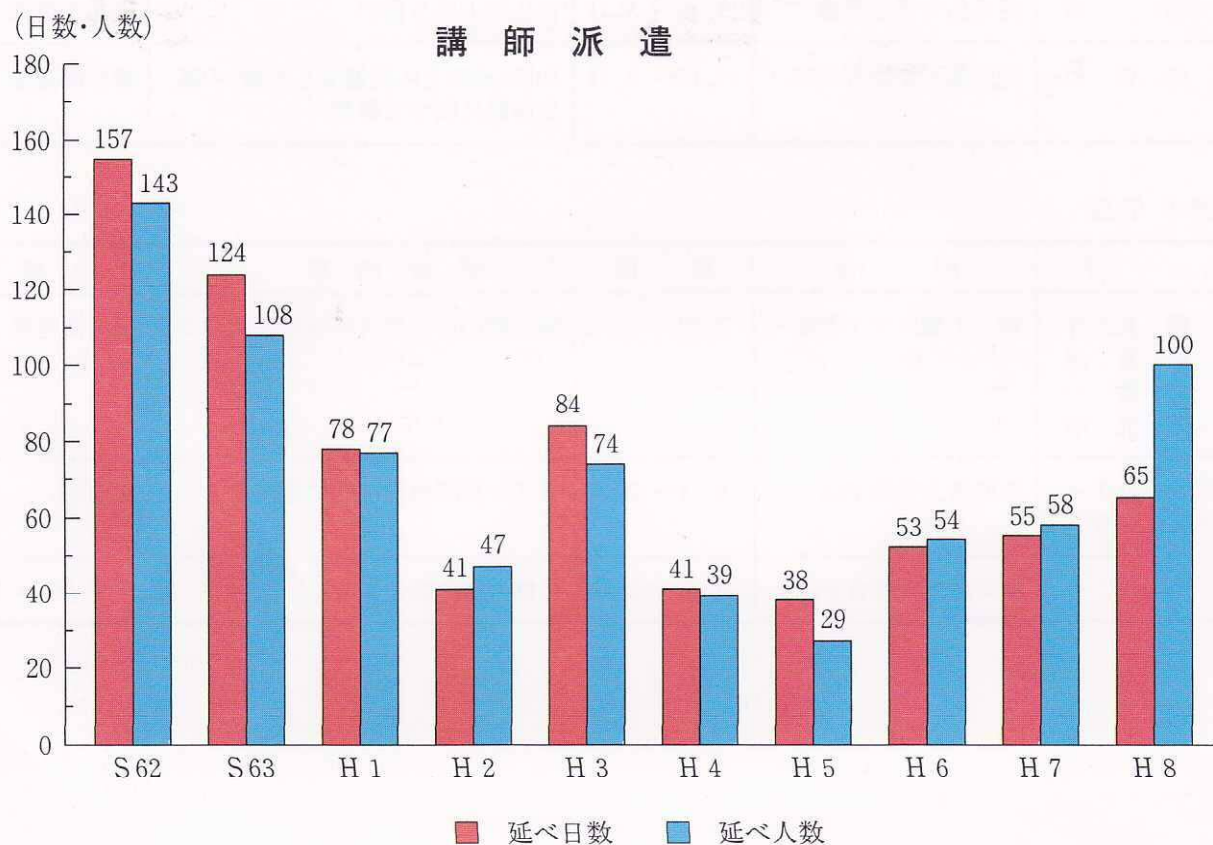
平成 9 年 度

氏 名	所 属	期 間	研 修 内 容	担 当 部
時 岡 真之介 前 原 宏 志 牧 野 寿 一 河 野 元 昭	第一工業大学工学部	7.22～ 9.30	国分周辺のシラスの分布状況について	素材開発部
ウラサ・リチャード・ルーカス	鹿児島大学農学部	8. 4～ 3.31	メタン発酵処理に関する研究	化学部
森 内 徳 一	鹿児島大学教育学部	9.20～12.25	仏壇の製作図の作成	デザイン・工芸部

12. 講師，審査員の派遣

研究会，講習会，講演会などへの講師派遣は，平成5年度までは減る傾向にありましたが，平成6年度以降は徐々に増えています。

各種コンクール，技能検定検査，鑑評会などに審査員を毎年平均して，延べ日数で約50日，延べ人数で約60人派遣しています。



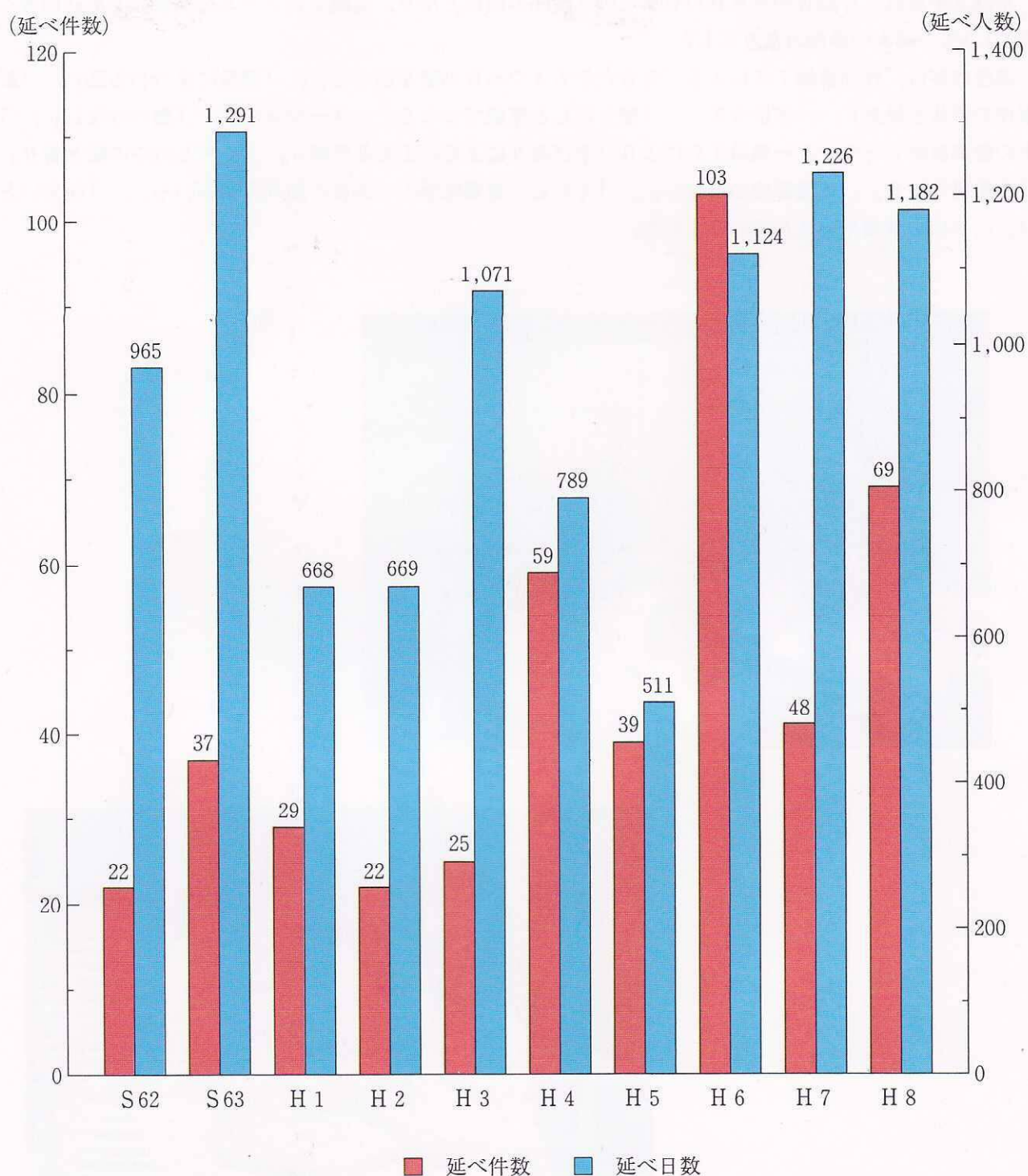
13. 研究会、講習会の開催

研究会及び講習会（研修会も含む）の開催状況と、参加人数を年度ごとにグラフで示します。

開催件数は年々徐々に増加傾向が見られますが、参加人数はまちまちです。なお、昭和62年度は前身の工業試験場等のデータも含んでいます。

平成8年度に実施した研究会は、和紙研究会、木製エクステリア研究会など10に及びます。

同じく、講習会は、J O I S 研修会、工場排水管理技術講習会などです。



14. 生涯学習県民大学の開催

鹿児島県教育委員会の主催で生涯学習県民大学が開催されています。

県民が健やかで生きがいのある人生を築くとともに、潤いと活力のある地域社会の実現を図るため、60講座を開催し、生涯学習の推進に当たっています。

当センターでも平成3年度から7月下旬より8月上旬にかけて15日間にわたり、受講定員30名で実施しており、「知って得するくらしの科学」講座（14科目）を開講しています。

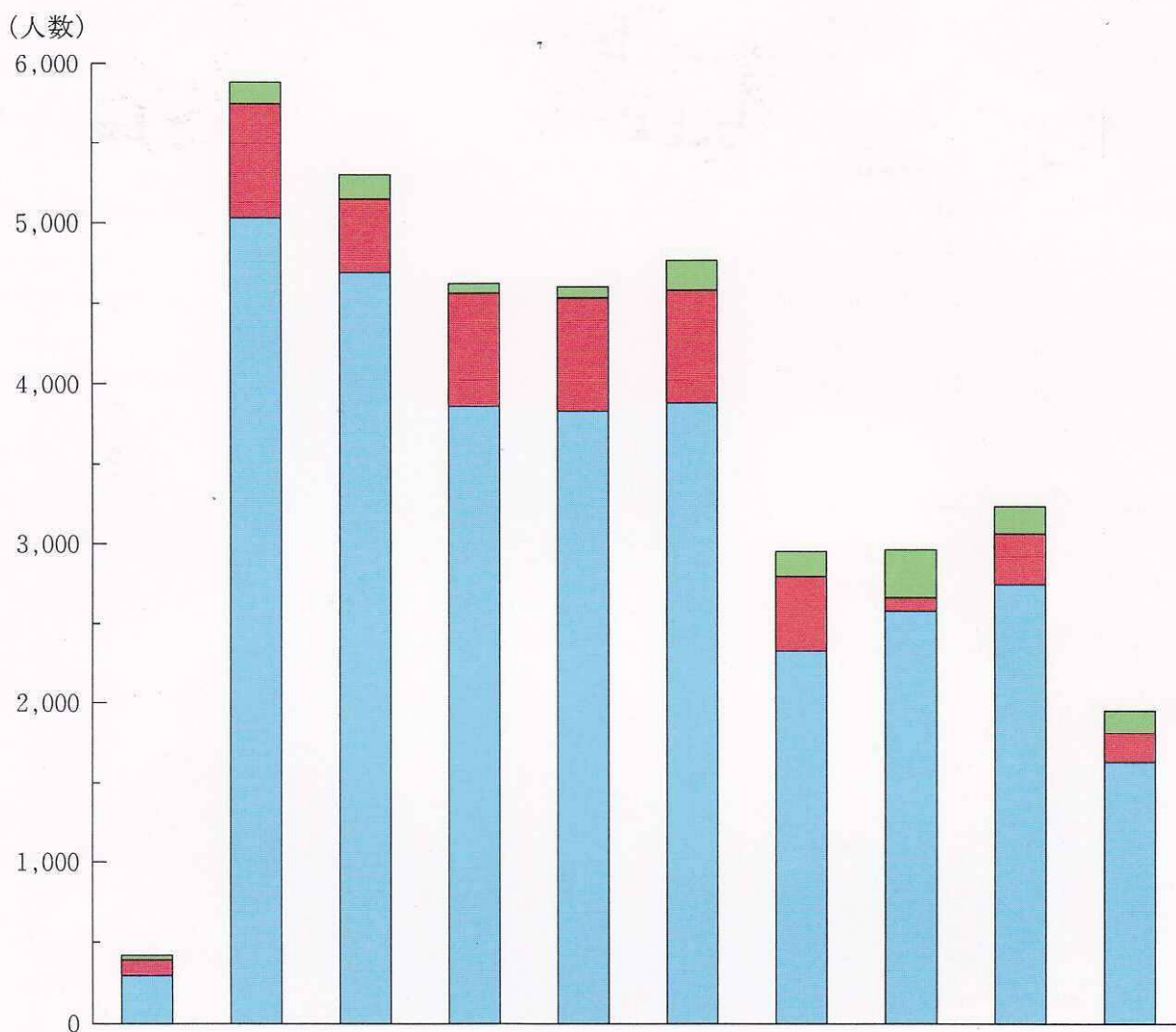
平成9年度は7月22日から8月11日までの3週間の開催となり、生涯学習ブームを反映して申込が多く定員の1.5倍の45人の参加となりました。

講座内容は、外部講師7名による「生きた化石オウム貝の謎を追って」、「彗星にまつわる話」、「新聞製作の現状と将来」、「溶接今昔」、「割りばしと厚紙でつくるアニメーション」、「麴のはなし」、「樹木の健康診断」とセンター職員7名により「手びねりによる小工芸品作成」、「くらしの中の味と香り」、「水を科学する」、「電磁波のはなし」、「くらしと金属化学」「金属の削り方いろいろ」、「住まいと木材」について講義や実技が行われました。



15. 見学者の推移

県内からの見学者以外に、県外あるいは、遠く海外からも見学者が訪れています。
設立当初は、年間約6,000人の見学者がいましたが、近年は減少傾向にあります。



	S 62	S 63	H 1	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8
県 内	293	5,029	4,688	3,859	3,831	3,883	2,333	2,575	2,736	1,626
県 外	100	714	462	705	715	696	463	80	321	176
海 外	27	142	147	64	70	185	160	297	168	139
合 計	420	5,885	5,297	4,628	4,616	4,764	2,956	2,952	3,225	1,941

※ 単位：人，昭和62年度は12年1月から集計